

四街道市市民意識調査報告書

【令和3年10月実施】

令和4年3月

四街道市

目次

I. 調査の概要	1
II. 調査結果	5
1. 調査結果の要約	6
2. 回答者属性	10
(1) 性別	10
(2) 年代	10
(3) 居住地区	11
(4) 家族構成	12
(5) 同居家族	12
(6) 職業	13
(7) 勤務地（通学地）	13
(8) 居住年数	14
(9) 居住形態	14
3. 四街道市の住み心地について	15
(1) 四街道市における住み良さに関する意識	15
(2) 四街道市における定住に関する意識	18
(3) 四街道市への愛着に関する意識	21
(4) 四街道市の良いところ・悪いところ	22
3-1. 10年以内に四街道市に移り住んだ方に関して	30
(1) 四街道市への転入のきっかけ	30
(2) 四街道市への転入の決め手	31
4. 日常生活の活動について	32
(1) 日常生活で主に利用している市町村	32
(2) 日常生活で主に利用している交通手段	37
(3) コロナ禍における就労・就学の変化	45
5. 四街道市のまちづくりについて	48
(1) 施策の取組状況に対する現在の満足度及び今後の重要度	48
(2) 施策分野別の調査結果	55
6. 目指すべき将来の四街道市について	101
(1) 目指すべきまちの姿	101
(2) 新しい生活様式に向けた取組	104
7. 四街道市の情報発信について	105
(1) 四街道市の情報発信	105
(2) 四街道市の広報紙	106
8. 四街道駅北口広場の交通施設について	109
(1) 四街道駅北口広場の各施設	109
9. 自由意見	112
III. アンケート票サンプル	121

I . 調査の概要

1. 調査の目的

令和6年度を開始年度とする新たな総合計画策定に向けて、市民の意向を把握することにより、四街道市の現状及び課題を抽出し、行政運営方針や計画立案のための基礎資料とすることを目的とします。

2. 調査方法

- ・ 調査区域 四街道市全域
- ・ 調査対象 四街道市内に居住する満18歳以上の男女
- ・ 標本数 3,000人
- ・ 抽出方法 住民基本台帳による無作為抽出
- ・ 調査方法 郵送による
- ・ 調査期間 令和3年10月1日～10月18日

3. 調査項目

- ・ 四街道市の住み心地について
- ・ 日常生活の活動について
- ・ 四街道市のまちづくりについて
- ・ 目指すべき将来の四街道市について
- ・ 四街道市の情報発信について
- ・ 四街道駅北口広場の交通施設について

4. 回収率

- ・ 設計標本数 3,000人
- ・ 有効回収標本数 1,671人
- ・ 有効回答率 55.7%

5. 報告書を読む際の注意事項

- ・ アンケート集計は、各設問の単純集計と平成18年調査、平成21年調査、平成23年調査、平成28年調査との時系列比較並びに設問の特性に応じ、性別、年代、居住地区、居住年数と各設問とのクロス集計を行っています。
- ・ 表中の比率（％）は、小数点第2位以下を四捨五入しています。したがって、率の合計値が100％にならない場合があります。
- ・ 複数回答については、回答者数を母数とし、比率を算出しています。したがって、率の合計値が100％にならない場合があります。
- ・ 標本誤差について、今回の無作為抽出法による調査の場合は、ここで出された数値（％）をそのまま18歳以上の全市民の回答として単純に置き換えると、多少の誤差が生じます。統計学的には、次式で標本差を計算して、18歳以上の全市民の回答を推測します（信頼度95％）。

図 標本誤差の算定式

$$b = \pm 2 \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{P(1-P)}{n}}$$

b = 標本誤差

N = 母集団数 (80,255 人*)

* 令和3年10月1日現在の18歳以上住民基本台帳人口

n = 比率算出の基数

P = 回答比率

表 今回の意識調査 (n=1,671) における回答比率別標本誤差

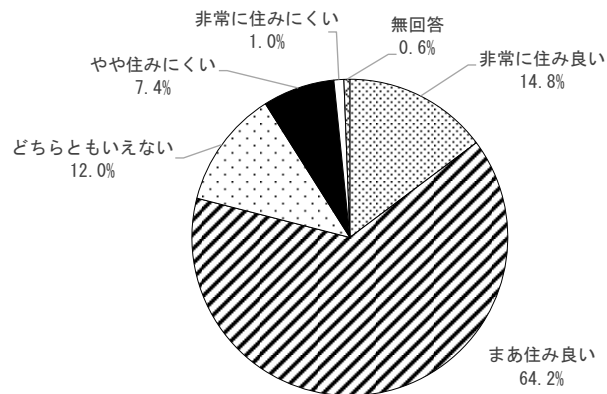
回答比率	標本誤差
10%または90%	±1.5%
20%または80%	±1.9%
30%または70%	±2.2%
40%または60%	±2.4%
50%	±2.4%

〈参考例：「問1」の単純集計結果〉

問1 あなたにとって、四街道市は、住み良いところですか。次の中から1つだけ選んで○をつけてください。

(回答結果)

1. 非常に住み良い (14.8%)
2. まあ住み良い (64.2%)
3. どちらともいえない (12.0%)
4. やや住みにくい (7.4%)
5. 非常に住みにくい (1.0%)



1. 「非常に住み良い」(14.8%) の場合

- * 14.8% (回答の比率P) を前表で最も近い回答比率の10%とすると、その標準誤差は「±1.5%」存在することになる。
- * したがって、18歳以上全市民の中には、「1. 非常に住み良い」と回答する人が、13.3%～16.3% (14.8%±1.5%) の範囲内において存在するものと推定される。

2. 「まあ住み良い」(64.2%) の場合

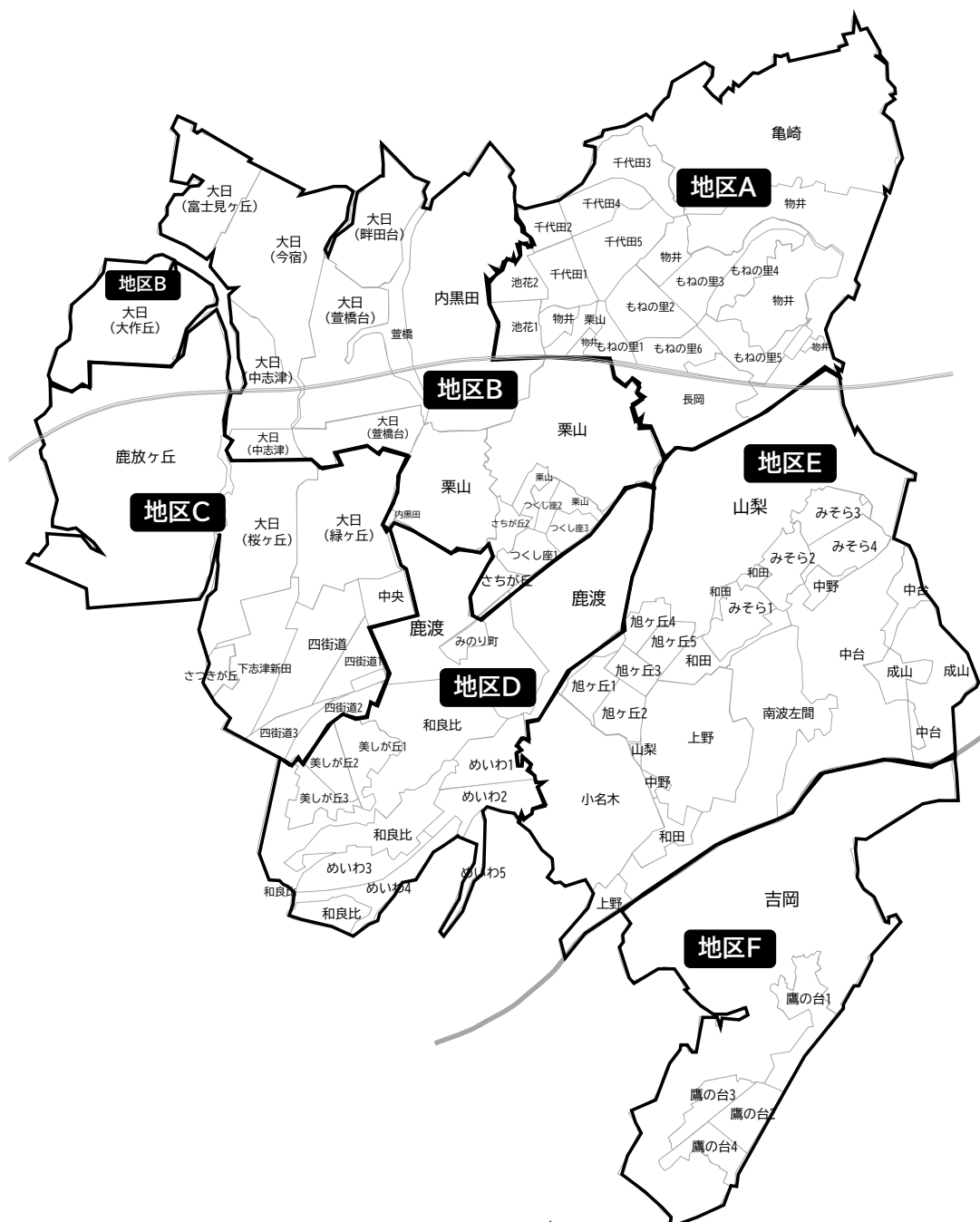
- * 64.2% (回答の比率P) を前表で最も近い回答比率の60%とすると、その標準誤差は「±2.4%」存在することになる。
- * したがって、18歳以上全市民の中には、「2. まあ住み良い」と回答する人が、61.8%～66.6% (64.2%±2.4%) の範囲内において存在するものと推定される。

6. 四街道市内の地区区分

本調査における四街道市内の地区区分を下表のとおりとし、調査結果の分析ではこの6地区による集計を行うものとします。

表 四街道市地区区分

地区名	地域名
地区A	亀崎、物井、長岡、千代田、池花、もねの里
地区B	栗山、内黒田、萱橋、大日（緑ヶ丘、桜ヶ丘以外）、つくし座、さちが丘
地区C	下志津新田、四街道、大日（緑ヶ丘、桜ヶ丘）、鹿放ヶ丘、さつきヶ丘、中央
地区D	鹿渡、和良比、みのり町、美しが丘、めいわ
地区E	山梨、小名木、成山、中台、中野、南波佐間、上野、和田、旭ヶ丘、みそら
地区F	吉岡、鷹の台



Ⅱ. 調査結果

1. 調査結果の要約

(1) 四街道市の住み心地について (P.15)

① 四街道市における住み良さに関する意識 【問1】 P.15

- ・ 約8割(79.0%)が、四街道市は『住み良い』と感じている。

前回	今回
76.1%	79.0%

「非常に住み良い」14.8%と「まあ住み良い」64.2%を合わせた『住み良い』が79.0%と高くなっており、平成28年調査と比較すると、『住み良い』は2.9ポイント増加しています。

年代別では、すべての年代で『住み良い』が75%を超えており、特に30～50歳代は80%以上と高くなっています。

② 四街道市における定住に関する意識 【問2】 P.18

- ・ 約8割(77.3%)が、四街道市に『住み続けたい』と思っている。

前回	今回
76.3%	77.3%

「ずっと住み続けたい」38.8%と「当分は住んでいたい」38.5%を合わせた『住み続けたい』は77.3%と高くなっており、平成28年調査と比較すると、『住み続けたい』は1.0ポイント増加しています。

年代別では、『住み続けたい』は、30歳代以上で75%を超えているのに対し、20歳代以下では60.5%と定住意識が他の年代に比べ低くなっています。

③ 四街道市への愛着に関する意識 【問3】 P.21

- ・ 7割台半ば(74.7%)が、四街道市を『好き』と感じている。

前回	今回
73.4%	74.7%

「好きと感じている」27.2%と「まあ好きと感じている」47.5%を合わせた『好き』は74.7%となっており、平成28年調査と比較すると、『好き』は1.3ポイント増加しています。

④ 四街道市の良いところ・悪いところ 【問4】 P.22

- ・ 四街道市は、日常生活（買い物など）に便利で、自然環境などに恵まれているが、公共交通や道路インフラ、医療・福祉サービスなどが不十分、と思われている。

良いところについては、「日常生活（買い物など）に便利」が56.2%ともっとも高く、次いで「自然環境に恵まれている」42.5%、「騒音や大気汚染などの公害が少ない」31.3%となっています。

悪いところについては、「バスや電車などの公共交通が不便」が37.1%ともっとも高く、次いで「道路などのインフラが整っていない」29.7%、「医療や福祉サービスが不足している」29.0%、「近隣のレジャー施設や大型商業施設へのアクセスが悪い」28.4%となっています。

(1) -1. 10年以内に四街道市に移り住んだ方に関して (P. 30)

① 四街道市への転入のきっかけ 【問5】 P. 30

- ・転入のきっかけは、主に同棲・結婚・出産や新しい住宅のため。

「同棲・結婚・出産のため」が22.5%と最も高く、次いで「より良い住宅を求めて」18.6%、「親や子どもとの同居・近居のため」17.7%となっています。

② 四街道市への転入の決め手 【問6】 P. 31

- ・転入の決め手は、主に手ごろな価格の住宅や通勤等への利便性。

「手ごろな価格・賃料の住宅」が46.2%と最も高く、次いで「通勤・通学に便利な立地」33.6%、「日常生活（買い物など）の利便性」25.8%となっています。

(2) 日常生活の活動について (P. 32)

① 日常生活で主に利用している市町村 【問7】 P. 32

- ・「食料品の買い物」は約8割(77.4%)が主に市内、「芸術鑑賞・映画鑑賞など」は主に市外を利用している。

四街道市内は「食料品の買い物」77.4%が最も高く、次いで「病院・福祉施設への通院・通所など」61.9%、「家電製品・家具などの買い物」48.7%となっています。一方、「芸術鑑賞・映画鑑賞など」においては、四街道市内が1.4%と低く、千葉市が39.5%と最も高くなっています。

② 日常生活で主に利用している交通手段 【問8】 P. 37

- ・半数以上(52.3%)が、「自家用車」をほぼ毎日利用している。

「ほぼ毎日」は自家用車で52.3%と最も高く、次いで鉄道14.7%、自転車12.0%となっています。一方、「(ほとんど)使わない」は、公共交通においては、タクシーが70.0%と最も高く、次いでバス48.0%、鉄道25.3%となっています。

③ コロナ禍における就労・就学の変化 【問9】 P. 45

- ・半数以上(51.0%)が、コロナ禍でも「就労・就学日数に変化はない」。

「就労・就学日数に変化はない」が51.0%と過半数を占めています。一方で、「就労・就学日数が減少した」は12.4%、「就労・就学日数がほとんどなくなった」1.6%となっています。

在宅(テレワーク等)については、「在宅(テレワーク等)はほとんど行っていない」が47.2%と最も高く、『月1日以上テレワーク等をしている』は13.0%となっています。

買い物(日用品)の変化は、「通販や宅配は、ほとんど利用していない」が57.7%と最も高くなっており、『日用品の買い物に通販を利用している』は約40%となっています。

(3) 四街道市のまちづくりについて (P. 48)

① 施策の取組状況に対する現在の満足度及び今後の重要度 【問 10】 P. 48

(現在の満足度)

- ・「生活基盤」や「消防・救急」、「住環境」の満足度は高いが、「道路・交通」や「市街地形成」は不満度が高い。

満足度が高い施策分野は、「生活基盤」で39.5%と最も高く、次いで「消防・救急」35.5%、「住環境」31.4%、「子ども家庭支援」26.5%、「防犯・交通安全・消費者保護」25.4%となっています。

不満度が高い施策分野は、「道路・交通」で35.8%と最も高く、次いで「市街地形成」30.2%、「産業・就業支援」21.2%、「行財政運営」21.0%、「循環型社会」17.7%となっています。

(今後の重要度)

- ・「高齢者支援」や「防災・減災」、「消防・救急」、「道路・交通」の重要度が高い。

重要度が高い施策分野は、「高齢者支援」で82.9%と最も高く、次いで「防災・減災」81.9%、「消防・救急」81.6%、「道路・交通」81.0%となっています。

重要度が低い施策分野は、「シティセールス」で11.9%と最も高く、次いで「共生社会」9.8%、「生涯学習」5.3%となっています。

(4) 目指すべき将来の四街道市について (P. 101)

① 目指すべきまちの姿 【問 11】 P. 101

- ・目指すべきまちの姿は「子育て」や「福祉」の充実したまちが3割台半ば。

「結婚・出産・子育ての希望がかなう、子育てしやすいまち」が34.6%と最も高く、次いで「だれもが健康でいきいき暮らせる、福祉のまち」が34.2%、「安全・安心を実現する、防災・防犯体制の整ったまち」が28.8%、「みどりと都市が調和した、良好な住環境のまち」が24.4%となっています。

② 新しい生活様式に向けた取組 【問 12】 P. 104

- ・新しい生活様式では、特にデジタル化・オンライン化の推進が必要。

「行政手続きや窓口相談、学校教育などにおけるデジタル化・オンライン化の推進」37.1%と最も高くなっており、次いで「商業施設や飲食店、農家などを支援する企画」32.6%、「在宅でも買い物等に困らない、買物支援の充実」30.5%、「公共施設等における、非接触や三密対策の充実」29.7%となっています。

(5) 四街道市の情報発信について (P. 105)

① 四街道市の情報発信 【問 13】 P. 105

- ・ 約6割(57.7%)が、主に「市政だより」から市の情報を得ている。

市の情報をどのように得るかについては、「市の広報誌（市政だより四街道）」が57.7%と最も高くなっており、次いで「市のホームページ」12.7%、「市のメール・LINEなどのSNS」7.6%となっています。

② 四街道市の広報紙 【問 14】、【問 14-1】 P. 106

- ・ 「市政だより」の満足度は8割台半ば(84.4%)。

市の広報紙をどの程度読むかについては、「毎回読む」が45.7%と最も高く、次いで「たまに読む」20.3%、「気になる記事だけ読む」17.0%となっています。

全体の満足度については、『満足度』が84.4%、『不満度』が14.6%となっています。

情報量については、『多い』が6.2%、『少ない』が22.9%となっています。

記事の配置・デザインについては、『満足度』が83.5%、『不満度』が14.8%となっています。

(6) 四街道駅北口広場の交通施設について (P. 109)

① 四街道駅北口広場の各施設 【問 13】 P. 109

- ・ 一般車乗降場の改善を要望する声が利用者から上がっている。

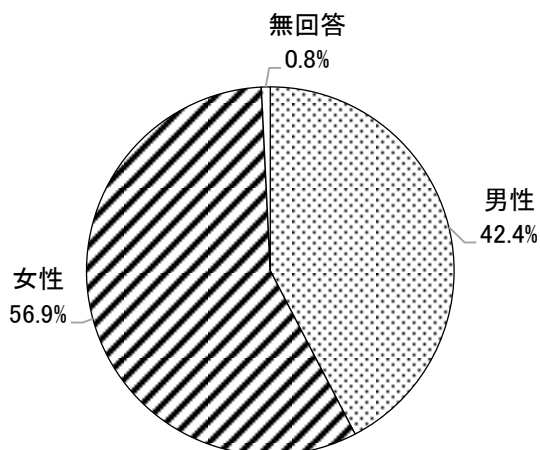
四街道駅北口広場の交通に関する各施設の利便性について、「利用しているが、今の形態で特に不便さはない」は歩道で36.4%、バス乗降場で15.6%、タクシー乗降場で11.0%となっています。一方、「ほとんど利用しないので、わからない」は、タクシー乗降場で77.4%、バス乗降場で65.8%、一般車乗降場で54.0%となっています。

2. 回答者属性

(1) 性別

回答者の性別は、「男性」が42.4%、「女性」が56.9%となっています。

図表 回答者の性別

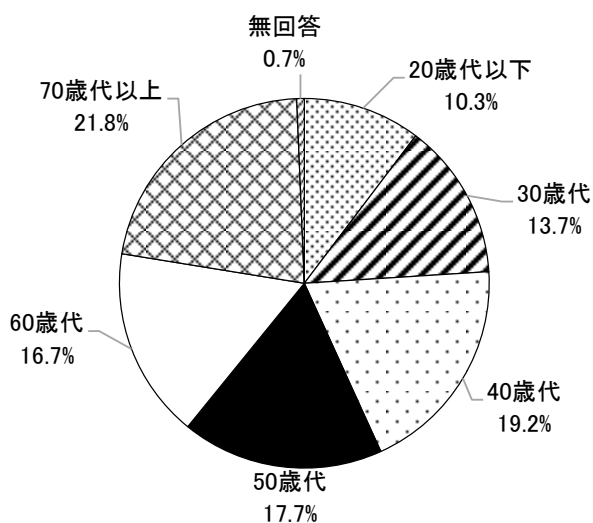


	性別	回答者数 (人)	構成比 (%)
1	男性	708	42.4%
2	女性	950	56.9%
	無回答	13	0.8%
	全体	1,671	100.0%

(2) 年代

回答者の年代区分は、「70歳代以上」が21.8%と最も高く、次いで「40歳代」19.2%、「50歳代」17.7%、「60歳代」16.7%、「30歳代」13.7%、「20歳代以下」10.3%となっています。

図表 回答者の年代



	年代	回答者数 (人)	構成比 (%)
1	20歳代以下	172	10.3%
2	30歳代	229	13.7%
3	40歳代	321	19.2%
4	50歳代	295	17.7%
5	60歳代	279	16.7%
6	70歳代以上	364	21.8%
	無回答	11	0.7%
	全体	1,671	100.0%

(3) 居住地区

回答者の居住地区は、下図表に示すとおりとなっています。回答者の居住地区は、『地区C』が26.9%と最も高く、『地区F』が4.1%と最も低くなっています。

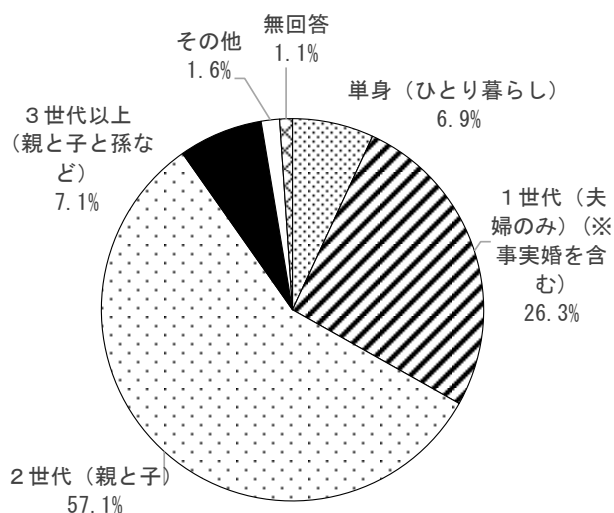
図表 回答者の居住地区

地区	居住地域	回答者数 (人)	構成比 (%)
地区 A n=268 (16.0%)	亀崎・物井・長岡	35	2.1%
	千代田	117	7.0%
	池花	37	2.2%
	もねの里	79	4.7%
地区 B n=257 (15.4%)	栗山	80	4.8%
	内黒田・萱橋	23	1.4%
	大日（緑ヶ丘・桜ヶ丘以外）	105	6.3%
	つくし座	28	1.7%
	さちが丘	21	1.3%
地区 C n=449 (26.9%)	下志津新田	57	3.4%
	四街道	152	9.1%
	大日（緑ヶ丘・桜ヶ丘）	185	11.1%
	鹿放ヶ丘	17	1.0%
	さつきヶ丘	10	0.6%
地区 D n=413 (24.7%)	中央	28	1.7%
	鹿渡・みのり町	102	6.1%
	和良比	133	8.0%
	美しが丘	55	3.3%
	めいわ	123	7.4%
地区 E n=184 (11.0%)	山梨	10	0.6%
	小名木	10	0.6%
	成山・中台・中野・ 南波佐間・上野・和田	12	0.7%
	旭ヶ丘	69	4.1%
	みそら	83	5.0%
地区 F n=85 (4.1%)	吉岡	21	1.3%
	鷹の台	64	3.8%
無回答		15	0.9%
全 体		1,671	100.0%

(4) 家族構成

回答者の家族構成は、「2世代（親と子）」が57.1%と最も高く、次いで「1世代（夫婦のみ）」26.3%、「3世代（親と子と孫など）」7.1%、「単身（ひとり暮らし）」6.9%、「その他」1.6%となっています。

図表 回答者の家族構成

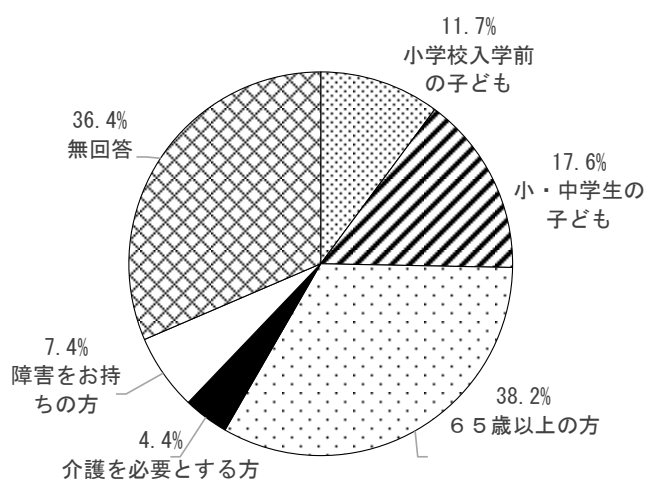


	家族構成	回答者数 (人)	構成比 (%)
1	単身(ひとり暮らし)	115	6.9%
2	1世代(夫婦のみ) (※事実婚を含む)	439	26.3%
3	2世代(親と子)	954	57.1%
4	3世代以上 (親と子と孫など)	119	7.1%
5	その他	26	1.6%
	無回答	18	1.1%
	全体	1,671	100.0%

(5) 同居家族

回答者の同居家族は、「65歳以上の方」が38.2%と最も高く、次いで「小・中学生の子ども」17.6%、「小学校入学前の子ども」11.7%、「障害をお持ちの方」7.4%、「介護を必要とする方」4.4%となっています。

図表 回答者の同居家族

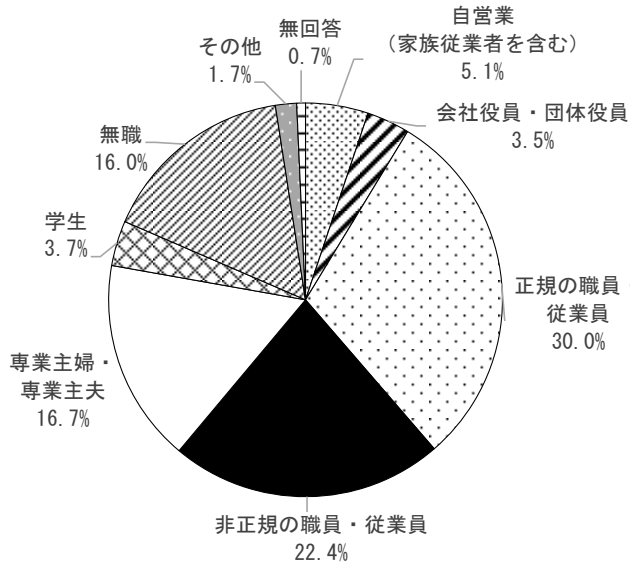


	同居家族	回答者数 (人)	構成比 (%)
1	小学校入学前の子ども	196	11.7%
2	小・中学生の子ども	294	17.6%
3	65歳以上の方	639	38.2%
4	介護を必要とする方	74	4.4%
5	障害をお持ちの方	124	7.4%
	無回答	609	36.4%
	回答数	1,936	115.9%
	全体	1,671	100.0%

(6) 職業

回答者の職業は、「正規の職員・従業員」が30.0%と最も高く、次いで「非正規の職員・従業員」22.4%、「専業主婦・専業主夫」16.7%、「無職」16.0%、「自営業（家族従業者を含む）」5.1%、「学生」3.7%、「会社役員・団体役員」3.5%となっています。

図表 回答者の職業

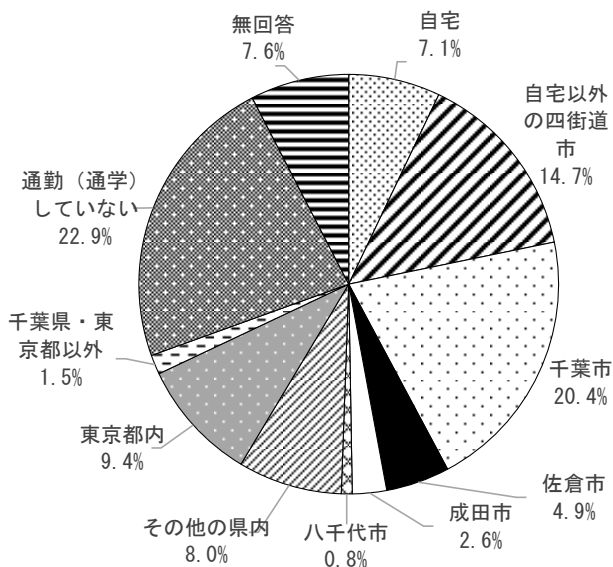


	職業	回答者数 (人)	構成比 (%)
1	自営業 (家族従業者を含む)	86	5.1%
2	会社役員・団体役員	59	3.5%
3	正規の職員・従業員	501	30.0%
4	非正規の職員・従業員	375	22.4%
5	専業主婦・専業主夫	279	16.7%
6	学生	62	3.7%
7	無職	268	16.0%
8	その他	29	1.7%
	無回答	12	0.7%
	全体	1,671	100.0%

(7) 勤務地 (通学地)

回答者の勤務地 (通学地) は、「どこにも通勤 (通学) していない」が22.9%と最も高く、次いで「千葉市」20.4%、「自宅以外の四街道市」14.7%、「東京都内」9.4%、「その他の県内」8.0%、「自宅」7.1%となっています。

図表 回答者の勤務地 (通学地)

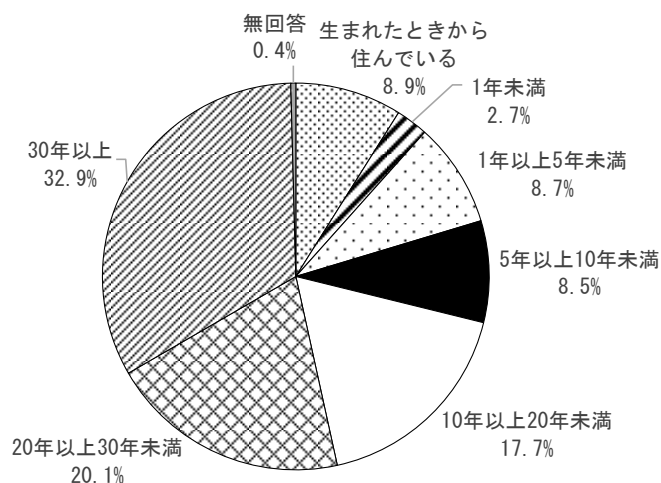


	勤務地 (通学地)	回答者数 (人)	構成比 (%)
1	自宅	118	7.1%
2	自宅以外の四街道市	246	14.7%
3	千葉市	341	20.4%
4	佐倉市	82	4.9%
5	成田市	44	2.6%
6	八千代市	14	0.8%
7	その他の県内	134	8.0%
8	東京都内	157	9.4%
9	千葉県・東京都以外	25	1.5%
10	通勤 (通学) していない	383	22.9%
	無回答	127	7.6%
	全体	1,671	100.0%

(8) 居住年数

回答者の居住年数は、「30年以上」が32.9%と最も高く、次いで「20年以上30年未満」20.1%、「10年以上20年未満」17.7%、「1年以上5年未満」8.7%、「5年以上10年未満」8.5%、「1年未満」2.7%となっています。

図表 回答者の居住年数

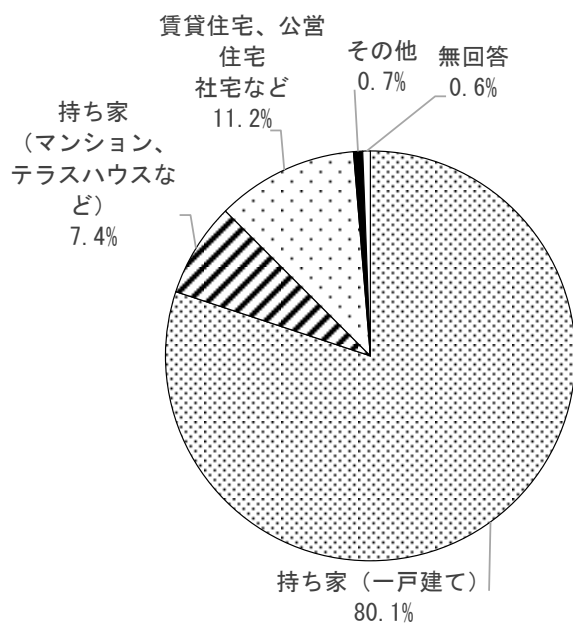


	居住年数	回答者数 (人)	構成比 (%)
1	生まれたときから住んでいる	149	8.9%
2	1年未満	45	2.7%
3	1年以上5年未満	146	8.7%
4	5年以上10年未満	142	8.5%
5	10年以上20年未満	296	17.7%
6	20年以上30年未満	336	20.1%
7	30年以上	550	32.9%
	無回答	7	0.4%
	全体	1,671	100.0%

(9) 居住形態

回答者の居住形態は、「持ち家（一戸建て）」が80.1%と最も高く、次いで「賃貸住宅、公営住宅、社宅など」11.2%、「持ち家（マンション・テラスハウスなど）」7.4%となっています。

図表 回答者の居住形態



	居住形態	回答者数 (人)	構成比 (%)
1	持ち家（一戸建て）	1,338	80.1%
2	持ち家（マンション、テラスハウスなど）	124	7.4%
3	賃貸住宅、公営住宅、社宅など	187	11.2%
4	その他	12	0.7%
	無回答	10	0.6%
	全体	1,671	100.0%

3. 四街道市の住み心地について

(1) 四街道市における住み良さに関する意識

問1 あなたにとって、四街道市は、住み良いところですか。
次の中から1つだけ選んで○をつけてください。

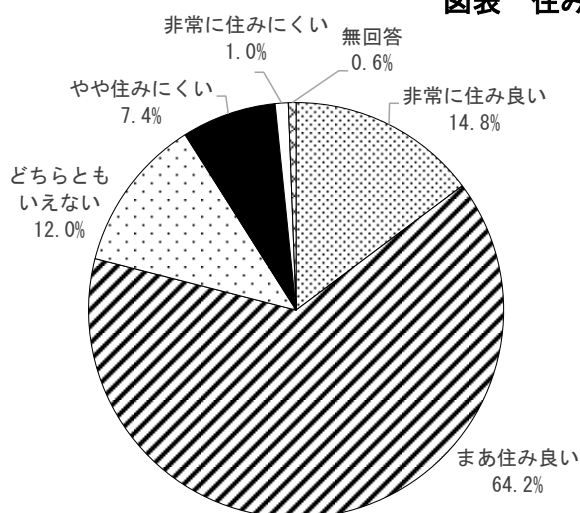
約8割が、四街道市は『住み良い』と感じている

前回	今回
76.1 %	79.0 %

住み良さについては、「非常に住み良い」14.8%と「まあ住み良い」64.2%を合わせた『住み良い』が79.0%と高くなっています。一方、『住みにくい』（「やや住みにくい」7.4%+「非常に住みにくい」1.0%）は8.4%となっています。

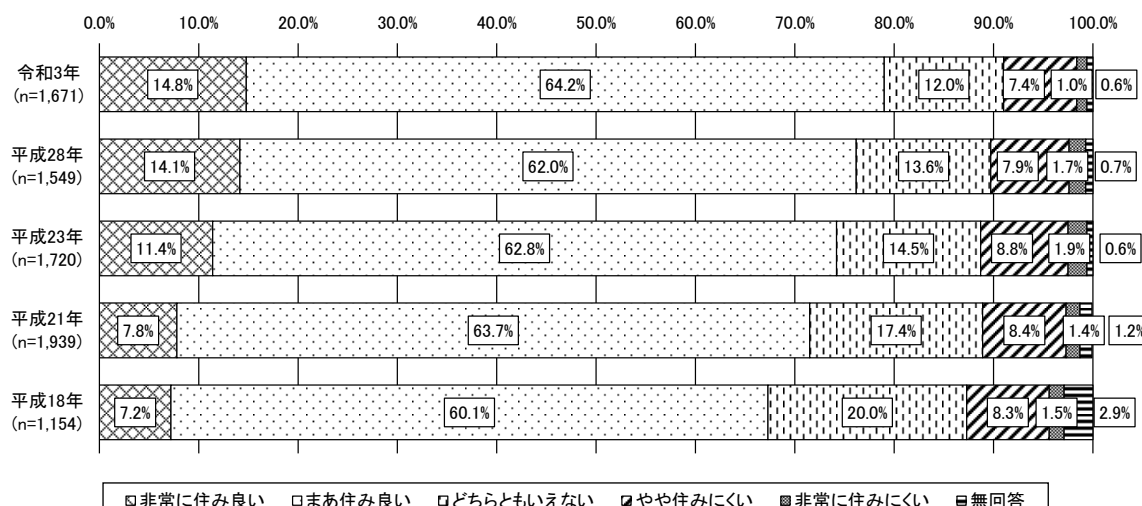
平成28年調査と比較すると、『住み良い』は2.9ポイント増加し、『住みにくい』は1.2ポイント減少しています。

図表 住み良さ (n=1,671)



住み良さ	回答者数 (人)	構成比 (%)
1 非常に住み良い	247	14.8%
2 まあ住み良い	1,073	64.2%
3 どちらともいえない	201	12.0%
4 やや住みにくい	123	7.4%
5 非常に住みにくい	17	1.0%
無回答	10	0.6%
全体	1,671	100.0%

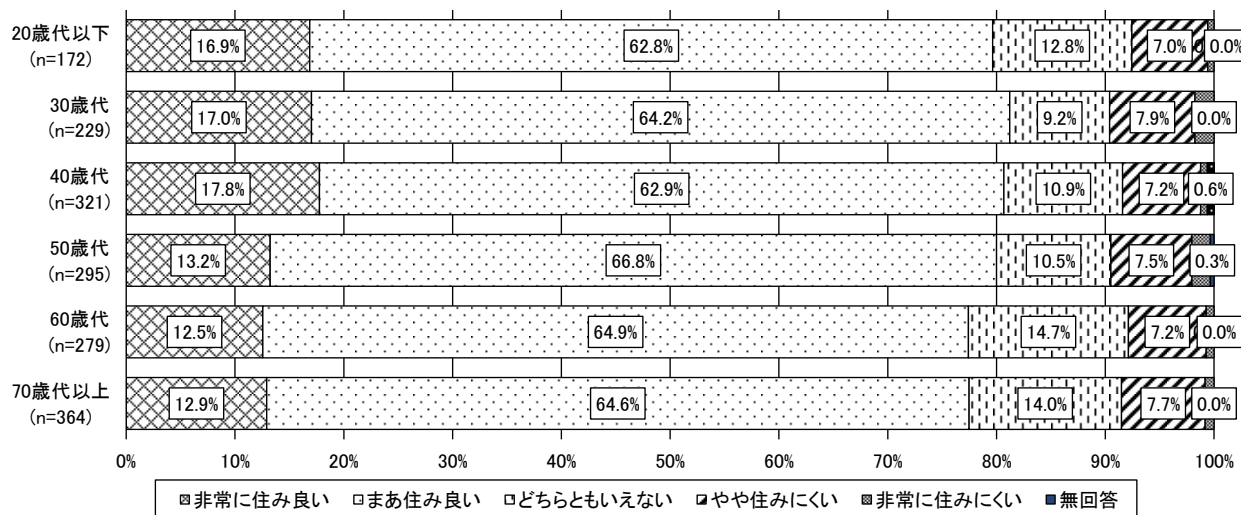
図表 住み良さ【時系列】



【年代別】

すべての年代で『住み良い』が75%を超えており、特に30～50歳代は80%以上と高くなっています。

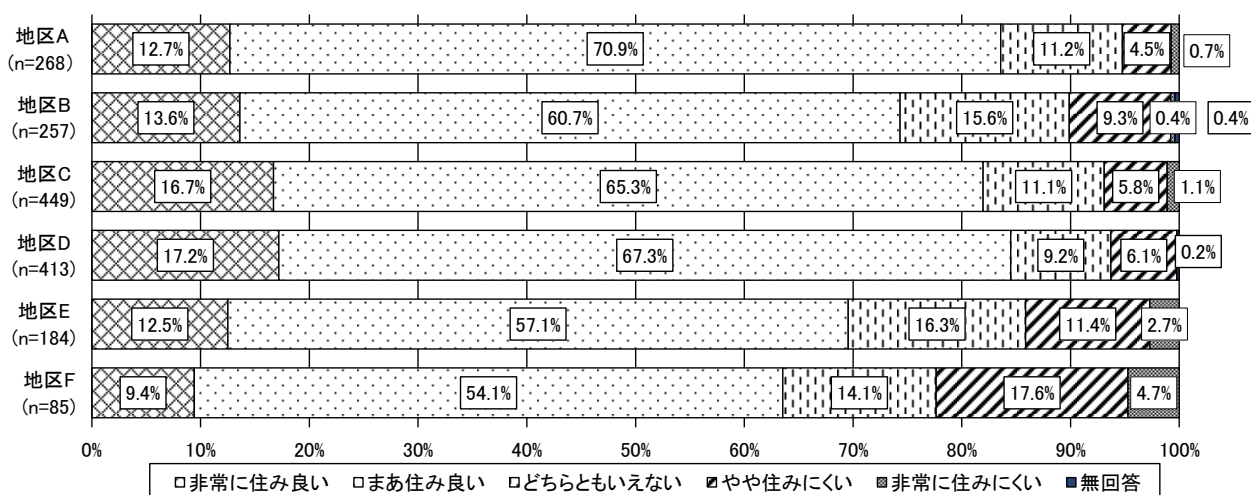
図表 住み良さ【年代別】



【居住地区別】

『住み良い』は、地区Dが84.5%と最も高く、次いで地区A83.6%、地区C82.0%となっています。一方、『住みにくい』は、地区Fが22.3%と最も高く、次いで地区E14.1%となっています。

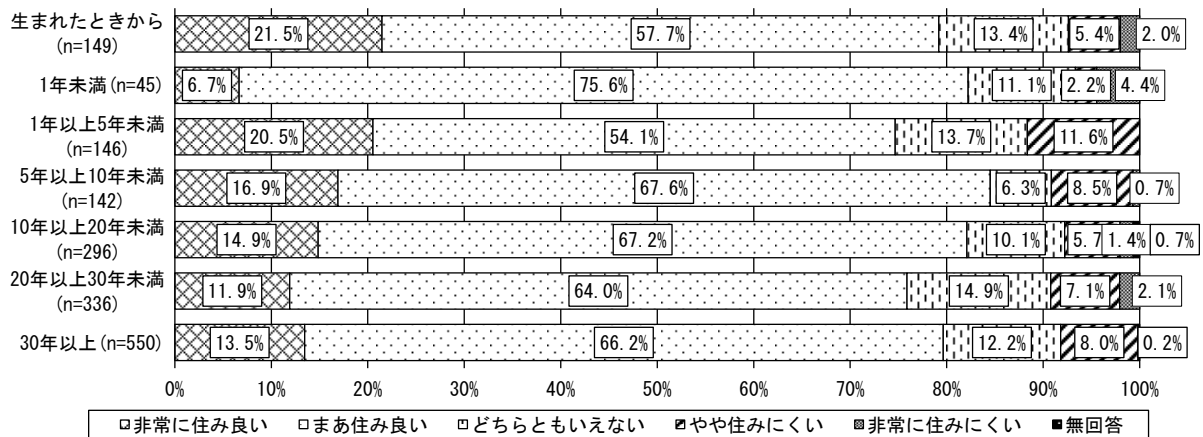
図表 住み良さ【居住地区別】



【居住年数別】

『住み良い』は、5年以上10年未満が84.5%と最も高く、次いで1年未満82.3%、10年以上20年未満82.1%となっています。一方、『住みにくい』は、1年以上5年未満が11.6%と最も高く、次いで5年以上10年未満と20年以上30年未満が9.2%となっています。

図表 住み良さ【居住年数別】



(2) 四街道市における定住に関する意識

問2 あなたは、これからも四街道市に住み続けたいと思いますか。
次の中から1つだけ選んで○をつけてください。

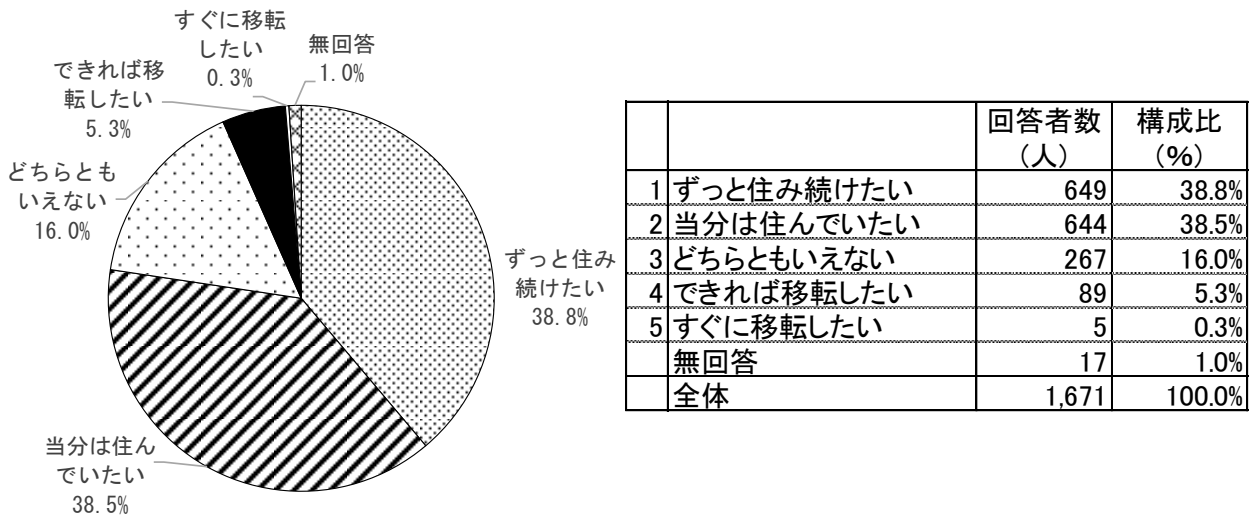
約8割が、四街道市に『住み続けたい』と思っている

前回	今回
76.3%	77.3%

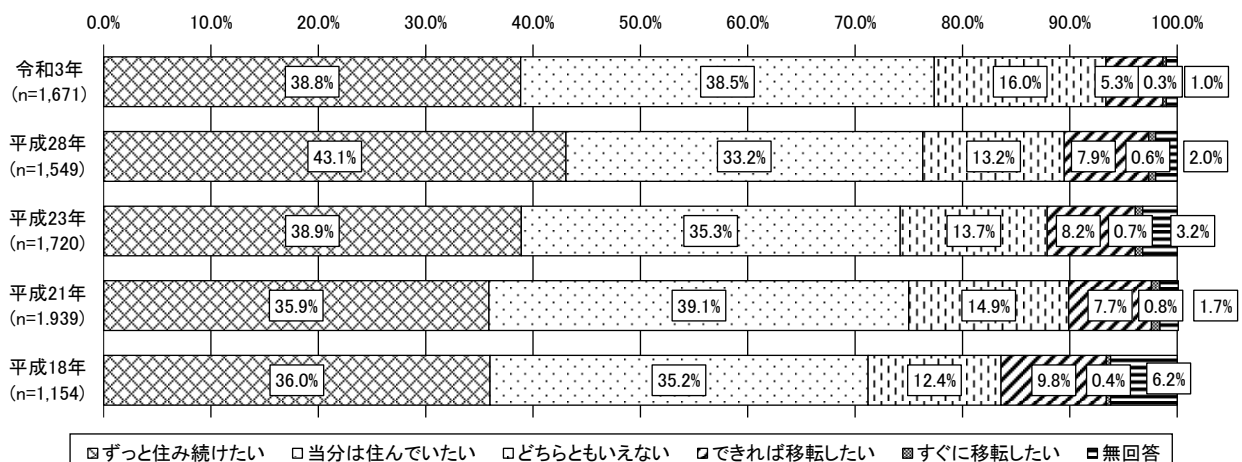
定住意識については、「ずっと住み続けたい」38.8%と「当分は住んでいたい」38.5%を合わせた『住み続けたい』は77.3%と高くなっています。一方、『移転したい』（「できれば移転したい」5.3%+「すぐに移転したい」0.3%）は5.6%となっています。

平成28年調査と比較すると、『住み続けたい』は1.0ポイント増加し、『移転したい』は2.9ポイント減少しています。

図表 定住意識 (n=1,671)



図表 定住意識【時系列】

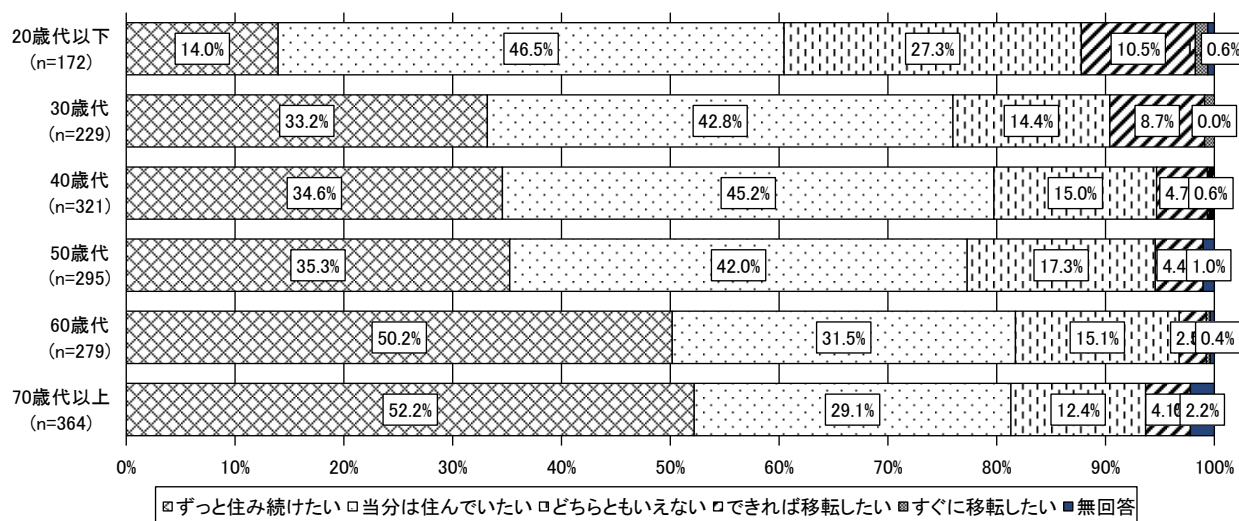


【年代別】

50歳代以下は「当分は住んでいたい」が最も高く、60歳代以上では「ずっと住み続けたい」が最も高くなっています。

『住み続けたい』は、30歳代以上で75%を超えているのに対し、20歳代以下では60.5%と定住意識が他の年代に比べ低くなっています。

図表 定住意識【年代別】

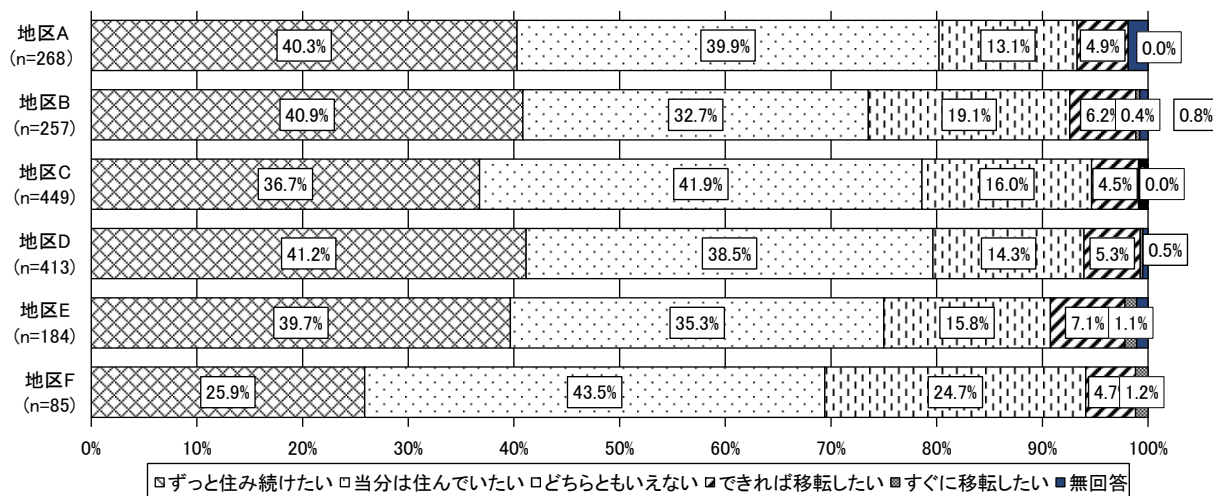


【居住地区別】

すべての地区において、「ずっと住み続けたい」または「当分は住んでいたい」が第1位、第2位となっています。

『住み続けたい』は、地区A・C・D・Eで75%以上と高くなっているのに対し、「どちらともいえない」は地区Fで24.7%と最も高く、次いで地区B 19.1%となっています。

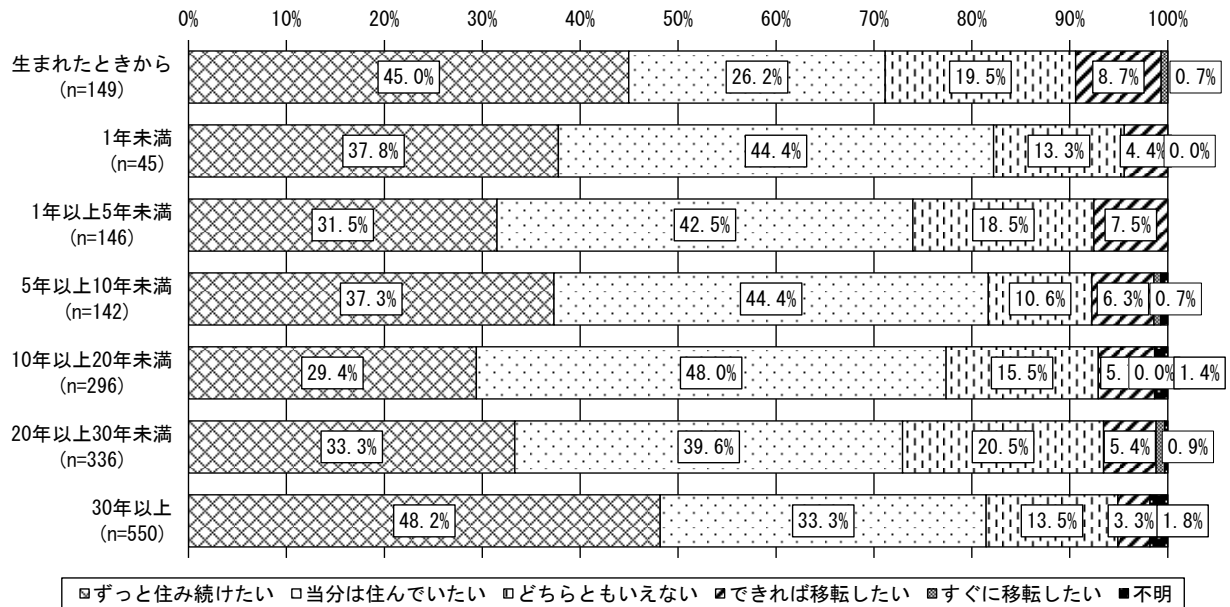
図表 定住意識【居住地区別】



【居住年数別】

『住み続けたい』は「1年未満」が82.2%と最も高く、次いで「5年以上10年未満」81.7%、「30年以上」81.5%、「10年以上20年未満」77.4%となっています。

図表 定住意識【居住年数別】



(3) 四街道市への愛着に関する意識

問3 あなたは、四街道市を好きと感じていますか。
 次の中から1つだけ選んで○をつけてください。

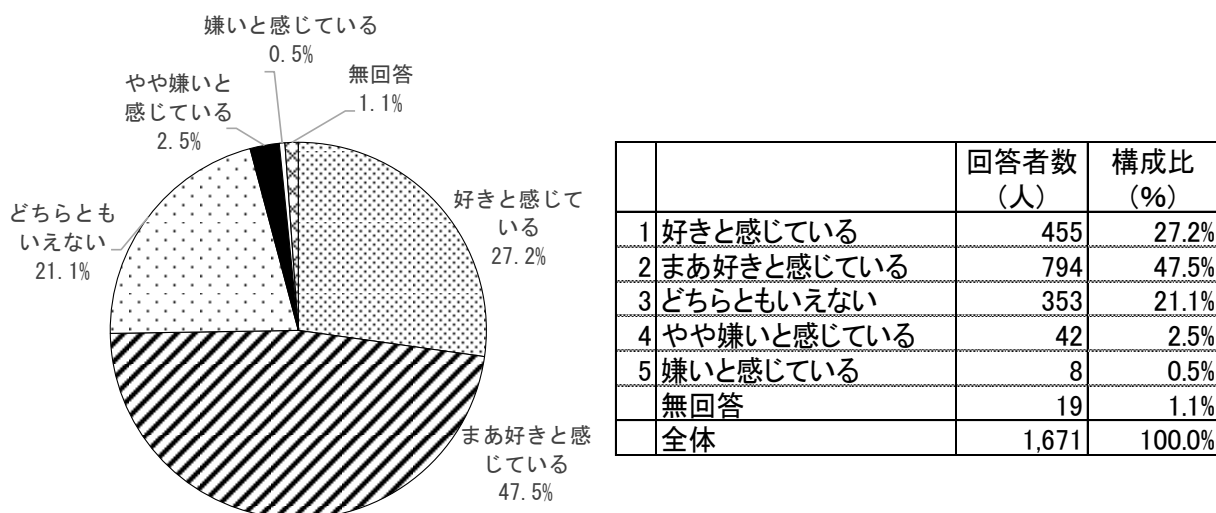
7割台半ばが、四街道市を『好き』と感じている

前回	今回
73.4%	74.7%

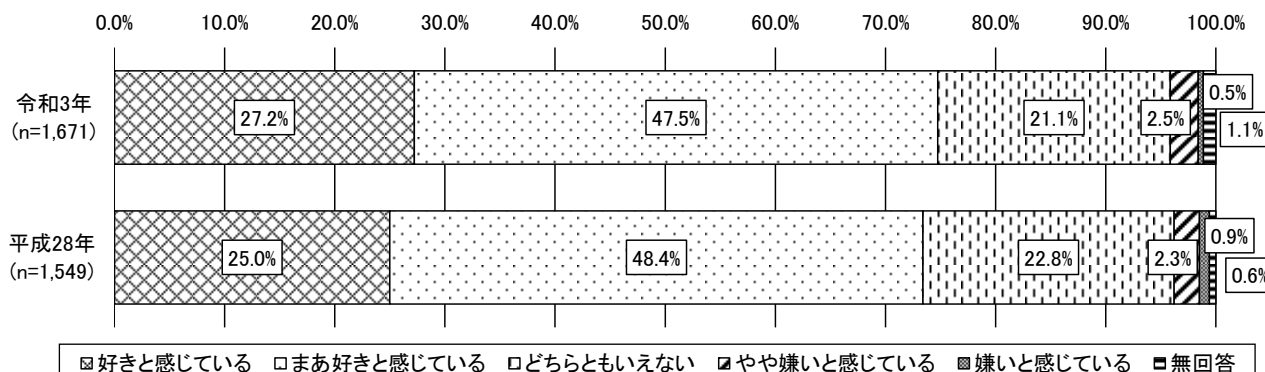
四街道市への愛着については、「好きと感じている」27.2%と「まあ好きと感じている」47.5%を合わせた『好き』は74.7%となっています。一方、『嫌い』（「やや嫌いと感じている」2.5%＋「嫌いと感じている」0.5%）は3.0%となっています。

平成28年調査と比較すると、『好き』は1.3ポイント増加し、「どちらともいえない」は1.7ポイント減少しています。

図表 四街道市への愛着 (n=1,671)



図表 四街道市への愛着【時系列】



(4) 四街道市の良いところ・悪いところ

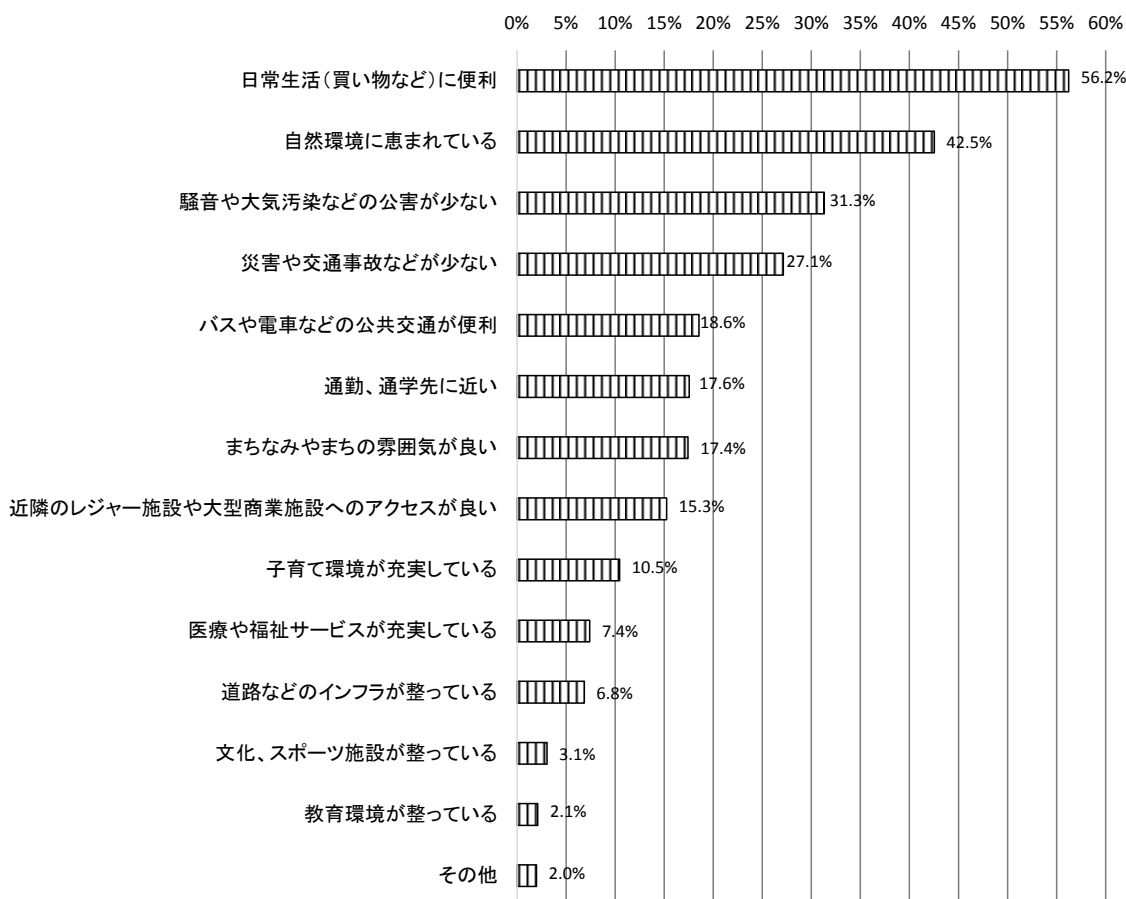
問4 あなたにとって、四街道市の良いところや悪いところはどのような点ですか。
次の中からそれぞれ3つまで選んで○をつけてください。

四街道市は、日常生活（買い物など）に便利で、自然環境などに恵まれているが、公共交通や道路インフラ、医療・福祉サービスなどが不十分、と思われている

① 四街道市の良いところ

四街道市の良いところについては、「日常生活（買い物など）に便利」が56.2%ともっとも高く、次いで「自然環境に恵まれている」42.5%、「騒音や大気汚染などの公害が少ない」31.3%、「災害や交通事故が少ない」27.1%となっています。

図表 四街道市の良いところ



◆四街道市の良いところ（その他回答：28件）

件数	記述内容	主な回答
11件	環境の良さ	水がおいしい、公園が多い、静かで適度に田舎
9件	生活しやすさ	ごみの回収日が多い、都心のアクセスが良い、役所の対応が良い
4件	人間関係	知り合いが多い、友達がいる、ふるさととして良い
3件	医療・福祉面	市のHPが見やすくワクチンがすぐ打てた、子どもの医療負担0円
1件	全てに満足	—

【年代別】

すべての年代で、「日常生活（買い物など）に便利」または「自然環境に恵まれている」が第1位、第2位となっています。

40歳代以上の年代では「騒音や大気汚染などの公害が少ない」が第3位になっているのに対し、20歳代以下では「まちなみやまちの雰囲気が良い」、30歳代では「子育て環境が充実している」が第3位となっています。

図表 四街道市の良いところ【年代別】

	日常生活（買い物など）に便利	近隣のレジャー施設や大型商業施設へのアクセスが良い	通勤、通学先に近い	バスや電車などの公共交通が便利	道路などのインフラが整っている	自然環境に恵まれている	騒音や大気汚染などの公害が少ない
20歳代以下 (n=172)	51.7%	18.6%	19.8%	24.4%	9.9%	29.1%	21.5%
30歳代 (n=229)	59.4%	22.7%	21.8%	15.3%	7.0%	28.8%	16.6%
40歳代 (n=321)	52.6%	18.4%	23.4%	13.7%	6.5%	37.4%	27.1%
50歳代 (n=295)	54.2%	15.9%	22.0%	15.6%	7.1%	40.7%	29.2%
60歳代 (n=279)	56.6%	8.2%	12.5%	16.5%	5.7%	48.4%	39.1%
70歳代以上 (n=364)	50.8%	7.4%	6.0%	22.5%	4.7%	51.6%	39.6%

	災害や交通事故などが少ない	医療や福祉サービスが充実している	子育て環境が充実している	教育環境が整っている	文化、スポーツ施設が整っている	まちなみやまちの雰囲気が良い	その他
20歳代以下 (n=172)	16.3%	4.7%	7.0%	4.1%	5.8%	26.7%	1.7%
30歳代 (n=229)	12.7%	9.2%	27.5%	2.2%	2.6%	20.5%	5.2%
40歳代 (n=321)	23.1%	12.1%	19.0%	1.9%	0.9%	18.1%	0.9%
50歳代 (n=295)	23.7%	5.1%	4.7%	2.4%	4.1%	15.9%	3.1%
60歳代 (n=279)	31.9%	4.3%	3.2%	0.7%	2.2%	14.3%	0.4%
70歳代以上 (n=364)	39.6%	6.3%	2.2%	1.6%	2.7%	11.3%	1.1%

凡例

回答数第1位
 回答数第2位
 回答数第3位
 (以下の表も同様)

【居住地区別】

地区A～地区Dでは「日常生活（買い物など）に便利」が第1位となっており、次いで「自然環境に恵まれている」が第2位、「騒音や大気汚染などの公害が少ない」が第3位となっています。一方、地区Eと地区Fでは「自然環境に恵まれている」が第1位となっており、次いで「騒音や大気汚染などの公害が少ない」が第2位、「災害や交通事故などが少ない」が第3位となっています。

図表 四街道市の良いところ【居住地区別】

	日常生活（買い物など）に便利	近隣のレジャー施設や大型商業施設へのアクセスが良い	通勤、通学先に近い	バスや電車などの公共交通が便利	道路などのインフラが整っている	自然環境に恵まれている	騒音や大気汚染などの公害が少ない
地区A (n=268)	52.6%	12.7%	15.7%	20.1%	10.1%	46.3%	29.9%
地区B (n=257)	53.3%	12.8%	13.6%	19.1%	6.2%	40.9%	31.9%
地区C (n=449)	66.4%	20.5%	20.7%	21.2%	4.7%	27.8%	26.5%
地区D (n=413)	62.5%	12.8%	16.2%	15.7%	8.0%	37.5%	29.5%
地区E (n=184)	20.7%	9.8%	17.4%	14.1%	3.8%	66.3%	39.1%
地区F (n=85)	27.1%	11.8%	15.3%	7.1%	5.9%	56.5%	30.6%

	災害や交通事故などが少ない	医療や福祉サービスが充実している	子育て環境が充実している	教育環境が整っている	文化、スポーツ施設が整っている	まちなみやまちの雰囲気が良い	その他
地区A (n=268)	28.0%	6.3%	6.0%	0.4%	1.9%	15.3%	1.5%
地区B (n=257)	27.6%	6.6%	8.6%	1.9%	2.7%	10.9%	1.9%
地区C (n=449)	21.8%	8.5%	10.5%	2.7%	1.6%	15.4%	1.1%
地区D (n=413)	26.2%	7.3%	14.8%	1.7%	5.1%	20.3%	2.4%
地区E (n=184)	30.4%	4.9%	7.6%	3.8%	3.3%	19.0%	1.6%
地区F (n=85)	30.6%	9.4%	9.4%	2.4%	2.4%	25.9%	5.9%

【居住年数別】

すべての居住年数で、「日常生活（買い物など）に便利」が第1位、次いで「自然環境に恵まれている」が第2位となっています。居住年数が『5年以上』では「騒音や大気汚染などの公害が少ない」が第3位となっており、『5年未満』では「まちなみやまちの雰囲気が良い」や「子育て環境が充実している」が、「生まれたときから」では「災害や交通事故などが少ない」が第3位となっています。

図表 四街道市の良いところ【居住年数別】

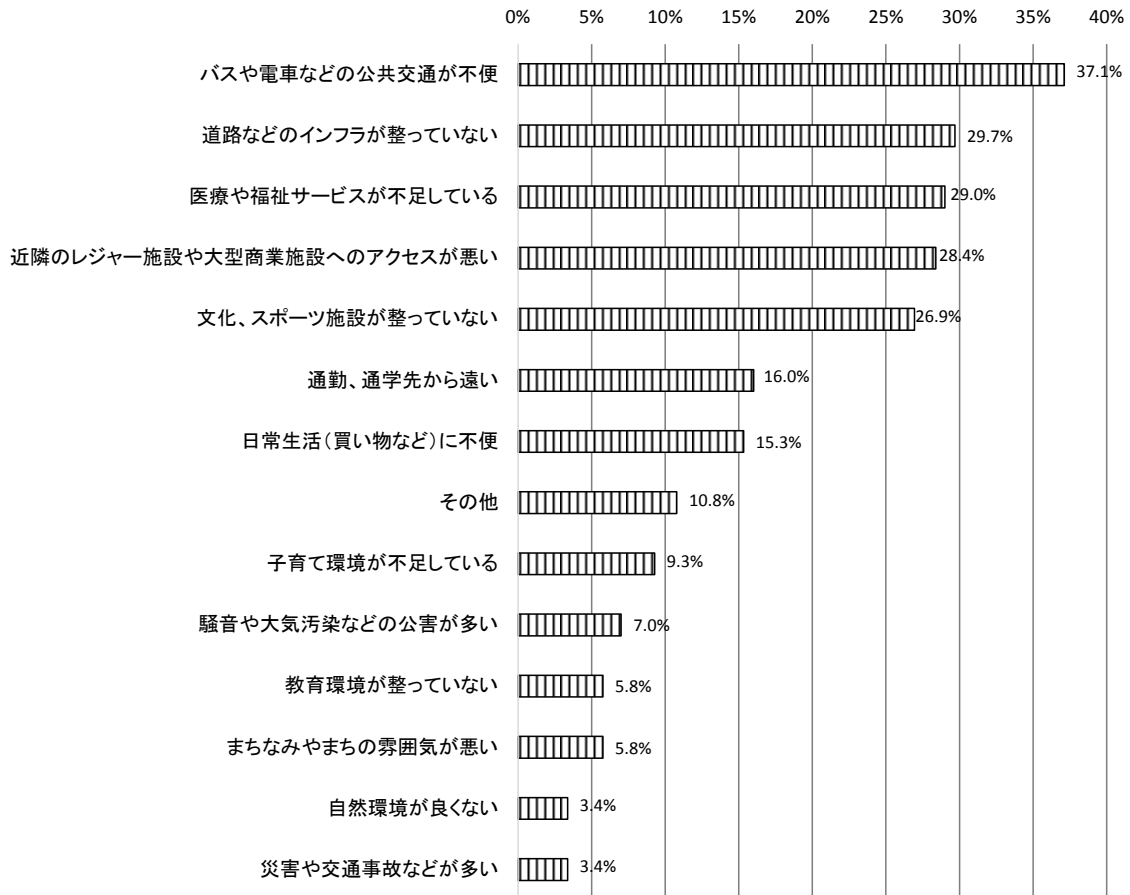
	日常生活（買い物など）に便利	近隣のレジャー施設や大型商業施設へのアクセスが良い	通勤、通学先に近い	バスや電車などの公共交通が便利	道路などのインフラが整っている	自然環境に恵まれている	騒音や大気汚染などの公害が少ない
生まれたときから (n=149)	52.3%	15.4%	21.5%	20.8%	8.7%	32.2%	26.2%
1年未満 (n=45)	60.0%	13.3%	17.8%	17.8%	6.7%	37.8%	24.4%
1年以上5年未満 (n=146)	62.3%	20.5%	19.2%	22.6%	7.5%	29.5%	15.8%
5年以上10年未満 (n=142)	52.8%	17.6%	23.2%	13.4%	7.0%	35.2%	28.2%
10年以上20年未満 (n=296)	57.1%	16.6%	20.3%	16.2%	7.4%	39.5%	24.7%
20年以上30年未満 (n=336)	52.7%	17.0%	16.7%	16.4%	7.7%	44.0%	31.8%
30年以上 (n=550)	51.3%	9.5%	11.8%	18.7%	4.4%	46.9%	38.0%

	災害や交通事故などが少ない	医療や福祉サービスが充実している	子育て環境が充実している	教育環境が整っている	文化、スポーツ施設が整っている	まちなみやまちの雰囲気が良い	その他
生まれたときから (n=149)	30.2%	3.4%	6.0%	4.0%	4.0%	20.8%	2.0%
1年未満 (n=45)	8.9%	6.7%	13.3%	0.0%	6.7%	26.7%	8.9%
1年以上5年未満 (n=146)	10.3%	11.6%	24.0%	4.1%	3.4%	22.6%	2.7%
5年以上10年未満 (n=142)	12.7%	14.1%	26.8%	2.1%	2.8%	23.2%	1.4%
10年以上20年未満 (n=296)	18.2%	8.8%	12.8%	2.7%	2.0%	16.6%	1.7%
20年以上30年未満 (n=336)	28.6%	4.2%	6.8%	0.9%	3.0%	16.1%	2.7%
30年以上 (n=550)	36.9%	6.2%	3.5%	1.5%	2.7%	12.4%	0.9%

② 四街道市の悪いところ

四街道市の悪いところについては、「バスや電車などの公共交通が不便」が37.1%と最も高く、次いで「道路などのインフラが整っていない」29.7%、「医療や福祉サービスが不足している」29.0%、「近隣のレジャー施設や大型商業施設へのアクセスが悪い」28.4%、「文化、スポーツ施設が整っていない」26.9%となっています。

図表 四街道市の悪いところ



◆四街道市の悪いところ（その他回答：132件）

件数	記述内容	主な回答
68件	生活環境	施設や公園が少ない、鳥害対策、ごみ袋が高い、治安が悪い
40件	交通・インフラ	道路の渋滞が多い、道幅が狭い、街灯が少ない、バスの遅れ
23件	行政への不満	税金が高い、防災無線が聞き取りづらい
1件	医療・福祉面	障害児への支援不足

【年代別】

すべての年代で、「バスや電車などの公共交通が不便」が上位3位以内となっています。

『40歳代以下』は「近隣のレジャー施設や大型商業施設へのアクセスが悪い」が、『50歳代以上』は「医療や福祉サービスが不足している」が上位3位以内となっています。

図表 四街道市の悪いところ【年代別】

	日常生活（買い物など）に不便	近隣のレジャー施設や大型商業施設へのアクセスが悪い	通勤、通学先から遠い	バスや電車などの公共交通が不便	道路などのインフラが整っていない	自然環境が良くない	騒音や大気汚染などの公害が多い
20歳代以下 (n=172)	11.0%	30.8%	23.8%	31.4%	16.9%	3.5%	8.7%
30歳代 (n=229)	9.6%	28.8%	19.7%	28.8%	24.9%	4.8%	7.9%
40歳代 (n=321)	10.9%	23.7%	15.3%	38.0%	24.6%	2.2%	6.5%
50歳代 (n=295)	13.9%	18.0%	18.0%	39.3%	28.8%	2.4%	6.8%
60歳代 (n=279)	12.2%	28.0%	7.9%	29.7%	30.1%	2.5%	3.9%
70歳代以上 (n=364)	19.5%	23.4%	5.8%	26.9%	25.8%	2.7%	4.4%

	災害や交通事故などが多い	医療や福祉サービスが不足している	子育て環境が不足している	教育環境が整っていない	文化、スポーツ施設が整っていない	まちなみやまちの雰囲気が悪い	その他
20歳代以下 (n=172)	4.1%	9.3%	10.5%	3.5%	18.0%	2.9%	9.9%
30歳代 (n=229)	6.6%	16.2%	14.4%	4.4%	16.6%	4.4%	15.7%
40歳代 (n=321)	2.5%	17.1%	11.8%	7.8%	20.9%	3.7%	9.0%
50歳代 (n=295)	3.1%	32.2%	5.1%	3.4%	23.4%	7.1%	9.8%
60歳代 (n=279)	0.7%	31.2%	5.0%	4.3%	28.0%	6.5%	7.2%
70歳代以上 (n=364)	1.9%	34.6%	4.1%	5.2%	29.1%	4.1%	6.6%

【居住地区別】

地区A～C・Fは「バスや電車などの公共交通が不便」が、地区Dでは「道路などのインフラが整っていない」が、地区Eは「日常生活（買い物など）に不便」がそれぞれ最も高くなっています。

図表 四街道市の悪いところ【居住地区別】

	日常生活（買い物など）に不便	近隣のレジャー施設や大型商業施設へのアクセスが悪い	通勤、通学先から遠い	バスや電車などの公共交通が不便	道路などのインフラが整っていない	自然環境が良くない	騒音や大気汚染などの公害が多い
地区A (n=268)	10.1%	19.8%	17.2%	39.9%	20.9%	3.7%	7.1%
地区B (n=257)	14.0%	20.6%	14.0%	31.9%	28.0%	3.1%	7.0%
地区C (n=449)	6.9%	22.5%	9.6%	26.3%	25.4%	4.5%	7.3%
地区D (n=413)	6.5%	26.9%	16.0%	25.9%	27.6%	1.7%	4.4%
地区E (n=184)	45.1%	32.1%	11.4%	38.6%	28.3%	1.6%	3.8%
地区F (n=85)	21.2%	38.8%	21.2%	62.4%	22.4%	0.0%	7.1%

	災害や交通事故が多い	医療や福祉サービスが不足している	子育て環境が不足している	教育環境が整っていない	文化、スポーツ施設が整っていない	まちなみやまちの雰囲気が悪い	その他
地区A (n=268)	1.9%	23.5%	11.2%	4.9%	22.8%	2.6%	6.3%
地区B (n=257)	3.5%	23.0%	8.2%	5.8%	24.1%	7.0%	12.5%
地区C (n=449)	4.0%	25.2%	7.3%	3.8%	24.3%	5.6%	10.9%
地区D (n=413)	2.9%	26.9%	6.8%	6.1%	26.6%	5.3%	9.0%
地区E (n=184)	2.2%	26.6%	7.6%	4.3%	15.2%	2.7%	7.6%
地区F (n=85)	0.0%	24.7%	8.2%	4.7%	21.2%	4.7%	5.9%

【居住年数別】

すべての居住年数で「バスや電車などの公共交通が不便」が上位2位以内となっています。

居住年数が『20年未満』や「生まれたときから」では「近隣のレジャー施設や大型商業施設へのアクセスが悪い」「道路などのインフラが整っていない」が高くなっており、『20年以上』では「医療や福祉サービスが不足している」「文化・スポーツ施設が整っていない」が高くなっています。

図表 四街道市の悪いところ【居住年数別】

	日常生活（買い物など）に不便	近隣のレジャー施設や大型商業施設へのアクセスが悪い	通勤、通学先から遠い	バスや電車などの公共交通が不便	道路などのインフラが整っていない	自然環境が良くない	騒音や大気汚染などの公害が多い
生まれたときから (n=149)	9.4%	26.8%	14.8%	30.2%	26.2%	4.0%	8.1%
1年未満 (n=45)	13.3%	28.9%	13.3%	28.9%	24.4%	0.0%	8.9%
1年以上5年未満 (n=146)	10.3%	24.0%	19.2%	26.7%	28.1%	4.8%	11.0%
5年以上10年未満 (n=142)	15.5%	29.6%	16.2%	30.3%	23.2%	4.2%	4.9%
10年以上20年未満 (n=296)	10.1%	24.7%	16.2%	32.1%	23.6%	3.0%	7.1%
20年以上30年未満 (n=336)	13.7%	22.6%	15.2%	36.0%	26.2%	0.3%	4.8%
30年以上 (n=550)	16.2%	24.0%	9.6%	33.3%	26.5%	3.5%	4.5%

	災害や交通事故などが多い	医療や福祉サービスが不足している	子育て環境が不足している	教育環境が整っていない	文化、スポーツ施設が整っていない	まちなみやまちの雰囲気が悪い	その他
生まれたときから (n=149)	3.4%	22.1%	8.1%	4.0%	20.8%	4.7%	6.7%
1年未満 (n=45)	2.2%	4.4%	15.6%	0.0%	8.9%	6.7%	15.6%
1年以上5年未満 (n=146)	6.8%	17.8%	17.8%	3.4%	16.4%	4.1%	13.7%
5年以上10年未満 (n=142)	2.1%	8.5%	7.7%	4.9%	13.4%	4.2%	13.4%
10年以上20年未満 (n=296)	3.0%	20.9%	9.1%	4.4%	23.3%	4.4%	9.8%
20年以上30年未満 (n=336)	3.0%	29.5%	6.3%	6.3%	26.5%	6.5%	8.0%
30年以上 (n=550)	1.8%	33.5%	5.3%	5.6%	27.8%	4.5%	8.0%

3-1. 10年以内に四街道市に移り住んだ方に関して

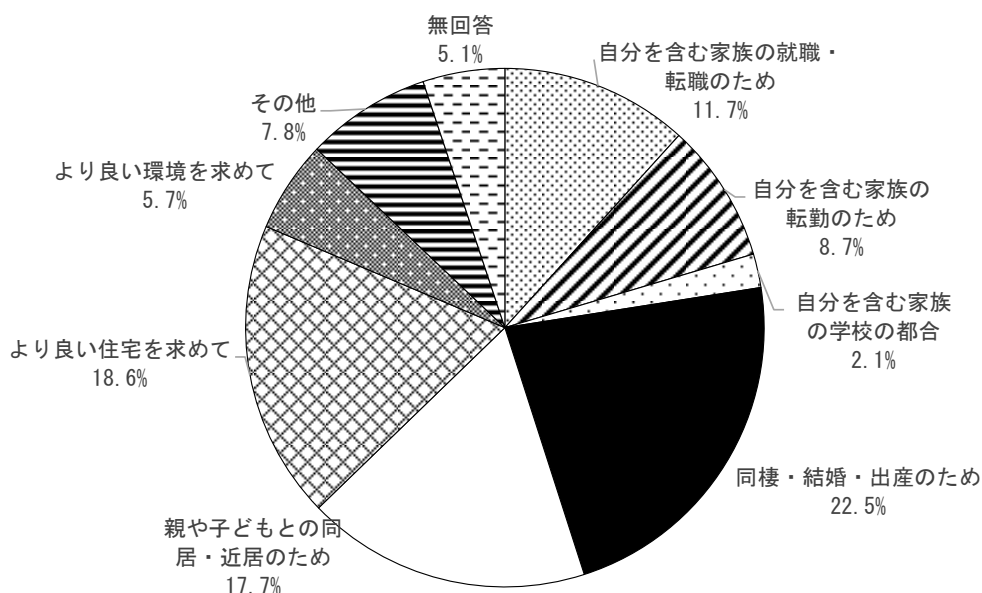
(1) 四街道市への転入のきっかけ

問5 あなたが四街道市に移り住んだきっかけは何ですか。
次の中から1つだけ選んで○をつけてください。

転入のきっかけは、主に同棲・結婚・出産や新しい住宅のため

四街道市への転入のきっかけについては、「同棲・結婚・出産のため」が22.5%と最も高く、次いで「より良い住宅を求めて」18.6%、「親や子どもとの同居・近居のため」17.7%となっています。

図表 転入のきっかけ



移り住んだきっかけ	回答者数(人)	構成比 (%)
1 自分を含む家族の就職・転職のため	39	11.7%
2 自分を含む家族の転勤のため	29	8.7%
3 自分を含む家族の学校の都合	7	2.1%
4 同棲・結婚・出産のため	75	22.5%
5 親や子どもとの同居・近居のため	59	17.7%
6 より良い住宅を求めて	62	18.6%
7 より良い環境を求めて	19	5.7%
8 その他	26	7.8%
無回答	17	5.1%
全体	333	100.0%

注：F8（居住年数）で2～4のいずれかを選択した「転入後10年未満」の人のみ集計

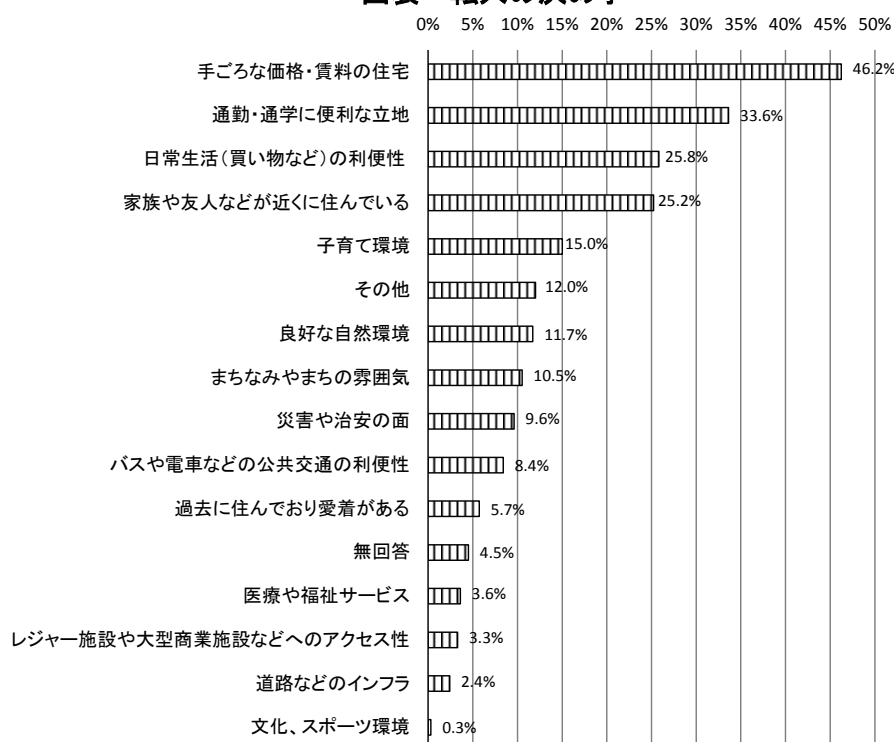
(2) 四街道市への転入の決め手

問6 あなたがお住まいとして四街道市を選ぶ際の決め手は何でしたか。
次の中から3つまで選んで○をつけてください。

転入の決め手は、主に手ごろな価格の住宅や通勤等への利便性

四街道市への転入の決め手については、「手ごろな価格・賃料の住宅」が46.2%と最も高く、次いで「通勤・通学に便利な立地」33.6%、「日常生活（買い物など）の利便性」25.8%となっています。

図表 転入の決め手



	回答者数(人)	構成比 (%)
1 手ごろな価格・賃料の住宅	154	46.2%
2 日常生活（買い物など）の利便性	86	25.8%
3 レジャー施設や大型商業施設などへのアクセス性	11	3.3%
4 通勤・通学に便利な立地	112	33.6%
5 バスや電車などの公共交通の利便性	28	8.4%
6 道路などのインフラ	8	2.4%
7 良好な自然環境	39	11.7%
8 災害や治安の面	32	9.6%
9 子育て環境	50	15.0%
10 医療や福祉サービス	12	3.6%
11 文化、スポーツ環境	1	0.3%
12 まちなみやまちの雰囲気	35	10.5%
13 家族や友人などが近くに住んでいる	84	25.2%
14 過去に住んでおり愛着がある	19	5.7%
15 その他	40	12.0%
無回答	15	4.5%
回答数	726	218.0%
全体	333	100.0%

注：F8（居住年数）で2、3、4のいずれかを選択した「転入後10年未満」の人のみ集計

4. 日常生活の活動について

(1) 日常生活で主に利用している市町村

問7 あなたは、日常生活における次の活動について、主にどの市町村を利用していますか。それぞれの活動について、最もよくあてはまる市町村を1つずつ選んで○をつけてください。

「食料品の買い物」は約8割（77.4%）が主に市内、

「芸術鑑賞・映画鑑賞など」は主に市外を利用

日常生活で主に利用している市町村について、四街道市内は「食料品の買い物」77.4%が最も高く、次いで「病院・福祉施設への通院・通所など」61.9%、「家電製品・家具などの買い物」48.7%となっています。一方、「芸術鑑賞・映画鑑賞など」においては、四街道市内が1.4%と低く、千葉市が39.5%と最も高くなっています。

① 食料品の買い物

四街道市内が77.4%と最も高く、次いで千葉市8.8%、佐倉市7.8%となっています。

② 衣料品の買い物

四街道市内の利用割合が38.8%と最も高く、次いで千葉市26.5%、オンライン・通販9.9%となっています。

③ 家電製品・家具などの買い物

四街道市内の利用割合が48.7%と最も高く、次いで千葉市23.8%、オンライン・通販11.8%となっています。

④ 芸術鑑賞・映画鑑賞など

千葉市の割合が39.5%と最も高く、次いで県外15.1%、佐倉市13.1%となっています。一方で四街道市内の利用は1.4%にとどまっています。

⑤ スポーツ・サークル活動など

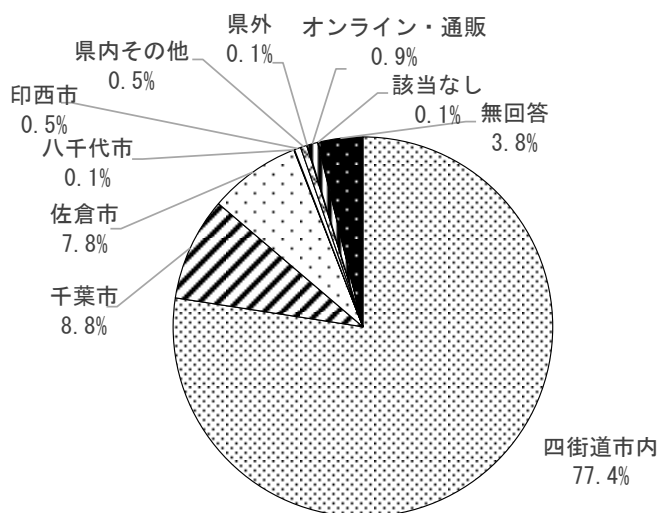
四街道市内の利用割合が30.9%と最も高く、次いで千葉市13.2%、県内その他6.9%となっています。

⑥ 病院・福祉施設への通院・通所など

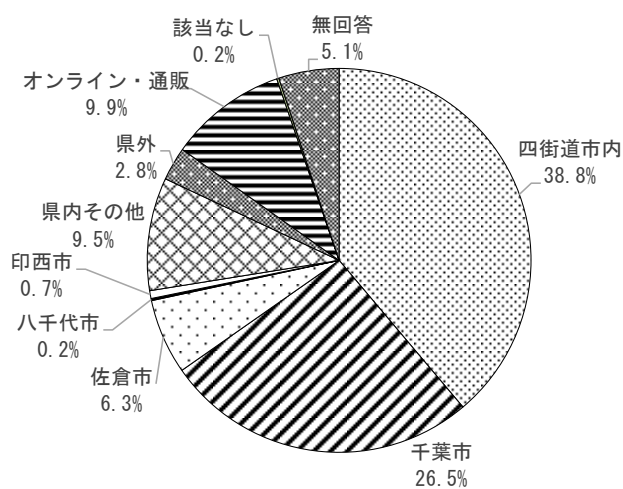
四街道市内の利用割合が61.9%と最も高く、次いで千葉市19.8%となっています。

図表 日常生活で主に利用している市町村

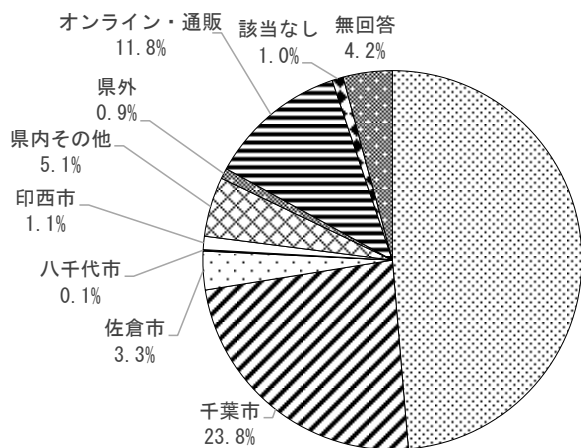
【①食料品の買い物】



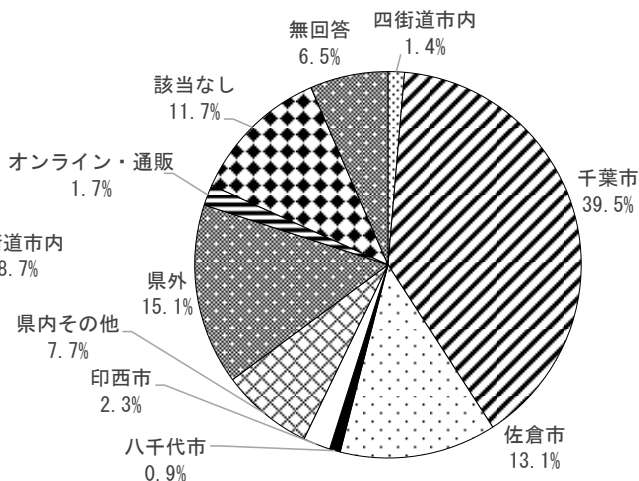
【②衣料品の買い物】



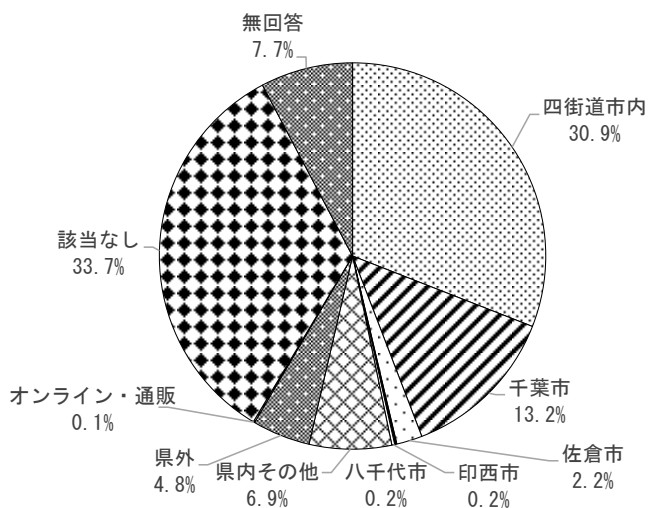
【③家電製品・家具等の買い物】



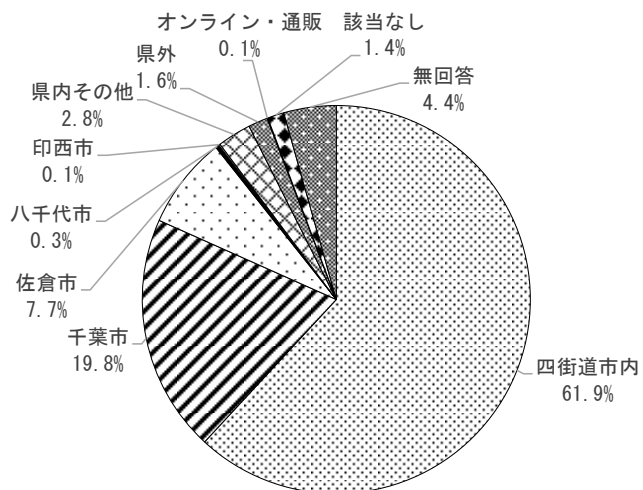
【④芸術鑑賞・映画鑑賞など】



【⑤スポーツ・サークル活動】



【⑥病院・福祉施設への通院・通所】



【居住地区別】

① 食料品の買い物

食料品の買い物についてみると、地区A～Eは四街道市内が70%以上と最も高くなっているのに対し、地区Fは千葉市が48.2%と最も高く、次いで四街道市内44.7%となっています。

図表 日常生活で主に利用している市町村【居住地区別】－食料品の買い物

	四街道市内	千葉市	佐倉市	八千代市	印西市	県内その他	県外	オンライン・通販	該当なし	無回答
全体	77.4%	8.8%	7.8%	0.1%	0.5%	0.5%	0.1%	0.9%	0.1%	3.8%
地区A (n=268)	70.9%	1.9%	21.6%	0.0%	0.7%	0.4%	0.0%	0.7%	0.0%	3.7%
地区B (n=257)	80.5%	3.9%	8.9%	0.0%	0.4%	0.0%	0.0%	0.8%	0.0%	5.4%
地区C (n=449)	77.5%	11.6%	4.0%	0.2%	1.1%	0.9%	0.0%	1.1%	0.2%	3.3%
地区D (n=413)	86.9%	6.8%	2.2%	0.0%	0.2%	0.5%	0.0%	0.7%	0.0%	2.7%
地区E (n=184)	77.7%	4.3%	10.9%	0.0%	0.0%	0.5%	0.5%	1.6%	0.0%	4.3%
地区F (n=85)	44.7%	48.2%	2.4%	0.0%	0.0%	1.2%	0.0%	0.0%	0.0%	3.5%

② 衣料品の買い物

衣料品の買い物についてみると、地区A～Eは四街道市内が35%を超えて最も高くなっているのに対し、地区Fは8.2%と低くなっています。四街道市外の利用では、地区Aは佐倉市、地区B～Fは千葉市が相対的に高くなっており、特に地区Fは千葉市が63.5%となっています。

図表 日常生活で主に利用している市町村【居住地区別】－衣料品の買い物

	四街道市内	千葉市	佐倉市	八千代市	印西市	県内その他	県外	オンライン・通販	該当なし	無回答
全体	38.8%	26.5%	6.3%	0.2%	0.7%	9.5%	2.8%	9.9%	0.2%	5.1%
地区A (n=268)	35.8%	17.9%	19.4%	0.0%	1.5%	12.3%	1.1%	6.0%	0.0%	6.0%
地区B (n=257)	44.4%	17.1%	6.6%	0.0%	0.4%	10.1%	3.9%	10.1%	0.0%	7.4%
地区C (n=449)	41.9%	27.2%	3.3%	0.0%	0.4%	8.2%	2.9%	10.5%	0.4%	5.1%
地区D (n=413)	39.2%	30.3%	2.4%	0.5%	0.5%	8.7%	3.4%	10.9%	0.0%	4.1%
地区E (n=184)	42.9%	25.0%	5.4%	0.5%	1.1%	10.3%	1.6%	9.2%	0.5%	3.3%
地区F (n=85)	8.2%	63.5%	1.2%	0.0%	0.0%	7.1%	4.7%	14.1%	0.0%	1.2%

③ 家電製品・家具等の買い物

家電製品・家具などの買い物についてみると、地区A～Eは四街道市内が40%を超えて最も高くなっているのに対し、地区Fは千葉市が72.9%と最も高くなっています。

図表 日常生活で主に利用している市町村【居住地区別】—家電製品・家具などの買い物

	四街道市内	千葉市	佐倉市	八千代市	印西市	県内その他	県外	オンライン・通販	該当なし	無回答
全体	48.7%	23.8%	3.3%	0.1%	1.1%	5.1%	0.9%	11.8%	1.0%	4.2%
地区A (n=268)	59.3%	9.7%	8.2%	0.0%	3.0%	3.4%	0.7%	9.7%	0.7%	5.2%
地区B (n=257)	52.1%	19.8%	3.9%	0.4%	0.8%	5.4%	1.2%	11.7%	0.4%	4.3%
地区C (n=449)	47.2%	24.7%	2.4%	0.0%	1.1%	6.2%	0.2%	12.2%	1.8%	4.0%
地区D (n=413)	42.4%	29.5%	1.9%	0.0%	0.5%	5.6%	1.5%	13.6%	0.5%	4.6%
地区E (n=184)	64.1%	12.5%	1.6%	0.5%	1.1%	4.3%	1.1%	10.9%	1.6%	2.2%
地区F (n=85)	11.8%	72.9%	1.2%	0.0%	0.0%	2.4%	1.2%	9.4%	0.0%	1.2%

④ 芸術鑑賞・映画鑑賞など

芸術鑑賞・映画鑑賞などについてみると、すべての地区で千葉市が最も高く、特に地区F63.5%と地区D50.8%は半数以上となっています。四街道市内の利用においては、すべての地区で3%未満にとどまっています。

図表 日常生活で主に利用している市町村【居住地区別】—芸術鑑賞・映画鑑賞など

	四街道市内	千葉市	佐倉市	八千代市	印西市	県内その他	県外	オンライン・通販	該当なし	無回答
全体	1.4%	39.5%	13.1%	0.9%	2.3%	7.7%	15.1%	1.7%	11.7%	6.5%
地区A (n=268)	2.2%	25.7%	24.6%	1.5%	3.7%	7.1%	11.6%	2.2%	10.8%	10.4%
地区B (n=257)	1.6%	33.1%	13.6%	0.8%	3.9%	7.4%	15.6%	0.8%	14.0%	9.3%
地区C (n=449)	2.0%	37.9%	14.0%	1.6%	1.8%	7.6%	14.7%	1.8%	12.7%	6.0%
地区D (n=413)	0.7%	50.8%	6.8%	0.2%	1.0%	7.3%	16.7%	1.0%	10.4%	5.1%
地区E (n=184)	0.5%	35.9%	13.0%	0.5%	3.3%	10.3%	17.4%	2.7%	12.5%	3.8%
地区F (n=85)	0.0%	63.5%	0.0%	0.0%	0.0%	7.1%	16.5%	3.5%	8.2%	1.2%

⑤ スポーツ・サークル活動など

スポーツ・サークル活動などについてみると、「該当なし」や「無回答」を除くと、地区A～Eは四街道市内が最も高く、次いで千葉市となっているのに対し、地区Fは千葉市が24.7%と最も高く、次いで四街道市内15.3%となっています。

図表 日常生活で主に利用している市町村【居住地区別】－スポーツ・サークル活動など

	四街道市内	千葉市	佐倉市	八千代市	印西市	県内その他	県外	オンライン・通販	該当なし	無回答
全体	30.9%	13.2%	2.2%	0.2%	0.2%	6.9%	4.8%	0.1%	33.7%	7.7%
地区A (n=268)	31.3%	11.2%	5.6%	0.4%	0.0%	6.3%	3.0%	0.0%	34.0%	8.2%
地区B (n=257)	30.0%	7.8%	1.9%	0.0%	0.8%	7.0%	6.2%	0.0%	35.8%	10.5%
地区C (n=449)	27.2%	15.6%	1.8%	0.2%	0.4%	7.6%	2.9%	0.0%	36.7%	7.6%
地区D (n=413)	36.3%	15.0%	0.2%	0.2%	0.0%	7.5%	6.3%	0.0%	28.1%	6.3%
地区E (n=184)	37.0%	6.5%	3.3%	0.0%	0.0%	5.4%	6.0%	0.5%	33.2%	8.2%
地区F (n=85)	15.3%	24.7%	1.2%	0.0%	0.0%	4.7%	8.2%	1.2%	42.4%	2.4%

⑥ 病院・福祉施設への通院・通所など

病院・福祉施設などについてみると、地区A～Eは四街道市内が過半数となっているのに対し、地区Fは千葉市が63.5%と最も高く、次いで四街道市25.9%となっています。

図表 日常生活で主に利用している市町村【居住地区別】－病院・福祉施設への通院・通所など

	四街道市内	千葉市	佐倉市	八千代市	印西市	県内その他	県外	オンライン・通販	該当なし	無回答
全体	61.9%	19.8%	7.7%	0.3%	0.1%	2.8%	1.6%	0.1%	1.4%	4.4%
地区A (n=268)	65.7%	9.0%	14.2%	0.0%	0.0%	4.1%	0.7%	0.0%	1.5%	4.9%
地区B (n=257)	59.9%	19.5%	7.8%	0.0%	0.0%	4.7%	1.6%	0.0%	1.6%	5.1%
地区C (n=449)	63.0%	21.4%	6.7%	0.2%	0.2%	1.8%	1.8%	0.0%	1.8%	3.1%
地区D (n=413)	68.5%	16.7%	5.3%	0.5%	0.0%	1.9%	1.7%	0.0%	1.5%	3.9%
地区E (n=184)	59.2%	19.6%	7.6%	1.1%	0.5%	3.8%	2.2%	0.5%	0.0%	5.4%
地区F (n=85)	25.9%	63.5%	3.5%	0.0%	0.0%	0.0%	2.4%	0.0%	1.2%	3.5%

(2) 日常生活で主に利用している交通手段

問8 あなたは、日常生活における次の交通手段について、どのくらいの頻度で利用しますか。それぞれの交通手段について、最もよくあてはまる市町村を1つずつ選んで○をつけてください。

半数以上が、「自家用車」をほぼ毎日利用

日常生活で主に利用している交通手段について、「ほぼ毎日」は自家用車で52.3%と最も高く、次いで鉄道14.7%、自転車12.0%となっています。一方、「(ほとんど)使わない」は、公共交通においては、タクシーが70.0%と最も高く、次いでバス48.0%、鉄道25.3%となっています。

① 鉄道

「年に数回程度」が27.9%と最も高く、次いで「使わない」25.3%、「月に数回程度」15.7%、「ほぼ毎日」14.7%となっています。

② バス

「使わない」が48.0%と最も高く、次いで「年に数回程度」21.2%、「月に数回程度」11.8%となっており、「ほぼ毎日」は4.1%にとどまっています。

③ タクシー

「使わない」が70.0%と最も高く、次いで「年に数回程度」14.2%、「月に数回程度」2.6%となっています。

④ 自家用車

「ほぼ毎日」が52.3%と最も高く、次いで「週に数回程度」27.7%となっています。なお、「使わない」9.3%は、すべての交通手段で最も低い割合となっています。

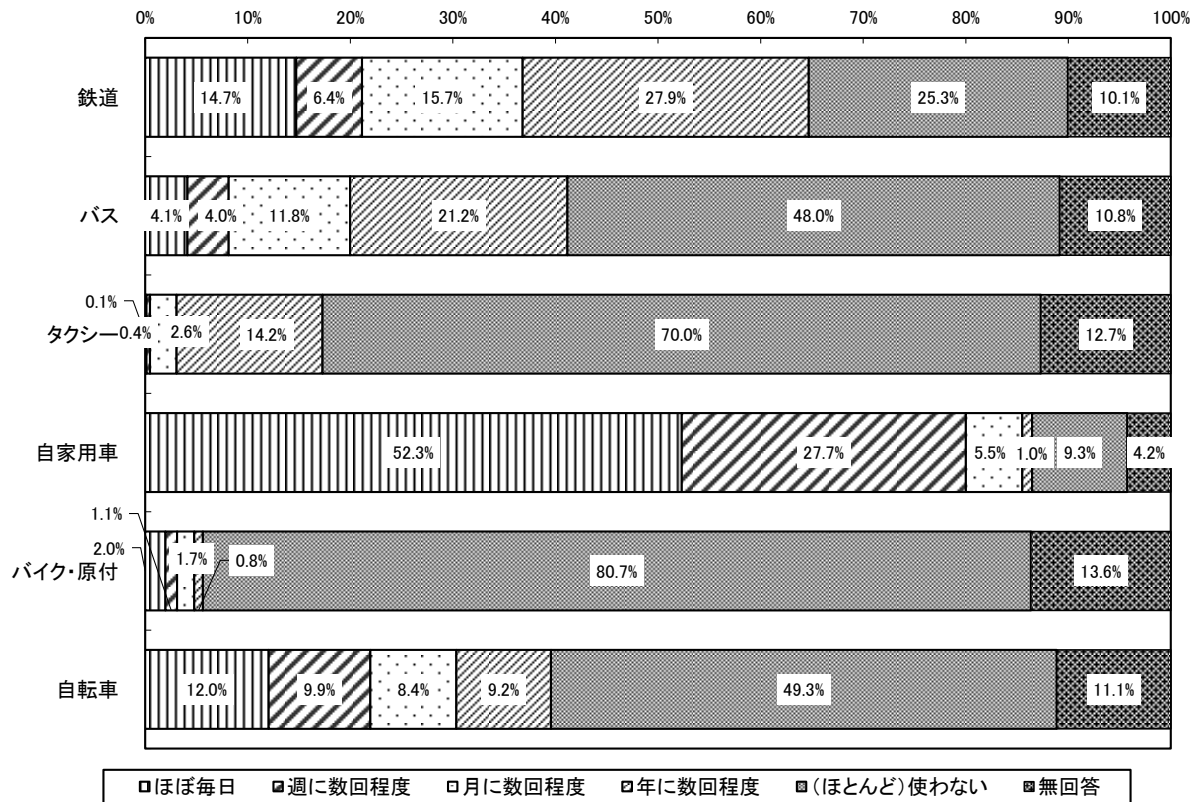
⑤ バイク・原動機付自転車

「使わない」が80.7%で圧倒的に高く、次いで「ほぼ毎日」2.0%となっています。

⑥ 自転車

「使わない」が49.3%と最も高く、次いで「ほぼ毎日」12.0%、「週に数回程度」9.9%、「年に数回程度」9.2%、「月に数回程度」8.4%となっています。

図表 日常生活で主に利用している交通手段



【年代別】

①鉄道

鉄道の利用については、20歳代以下は「ほぼ毎日」が36.0%と最も高く、その他の年代では「年に数回程度」または「(ほとんど)使わない」が最も高くなっています。

図表 鉄道

	ほぼ毎日	週に数回程度	月に数回程度	年に数回程度	(ほとんど)使わない	無回答
全体	14.7%	6.4%	15.7%	27.9%	25.3%	10.1%
20歳代以下 (n=172)	36.0%	14.5%	21.5%	8.1%	18.0%	1.7%
30歳代 (n=229)	17.9%	5.7%	14.0%	23.6%	33.2%	5.7%
40歳代 (n=321)	14.3%	6.2%	15.0%	29.9%	29.3%	5.3%
50歳代 (n=295)	20.0%	7.1%	13.6%	29.2%	20.3%	9.8%
60歳代 (n=279)	11.5%	4.7%	16.1%	31.2%	24.0%	12.5%
70歳代以上 (n=364)	1.4%	4.1%	15.9%	34.3%	25.0%	19.2%

②バス

バスの利用については、すべての年代で「(ほとんど)使わない」が最も高く、次いで「年に数回程度」となっています。

図表 バス

	ほぼ毎日	週に数回程度	月に数回程度	年に数回程度	(ほとんど)使わない	無回答
全体	4.1%	4.0%	11.8%	21.2%	48.0%	10.8%
20歳代以下 (n=172)	7.6%	6.4%	13.4%	22.7%	48.3%	1.7%
30歳代 (n=229)	6.1%	2.2%	8.7%	15.7%	60.3%	7.0%
40歳代 (n=321)	3.7%	3.7%	10.9%	19.6%	56.4%	5.6%
50歳代 (n=295)	4.4%	4.1%	11.2%	20.3%	48.1%	11.9%
60歳代 (n=279)	4.3%	2.2%	11.1%	24.0%	44.4%	14.0%
70歳代以上 (n=364)	1.4%	5.2%	15.4%	24.2%	35.2%	18.7%

③タクシー

タクシーの利用については、すべての年代で「(ほとんど)使わない」が最も高くなっています。

図表 タクシー

	ほぼ毎日	週に数回程度	月に数回程度	年に数回程度	(ほとんど)使わない	無回答
全体	0.1%	0.4%	2.6%	14.2%	70.0%	12.7%
20歳代以下 (n=172)	0.0%	0.6%	2.3%	13.4%	81.4%	2.3%
30歳代 (n=229)	0.0%	0.4%	1.7%	11.4%	78.6%	7.9%
40歳代 (n=321)	0.0%	0.3%	1.6%	15.9%	73.5%	8.7%
50歳代 (n=295)	0.3%	0.0%	2.7%	16.3%	68.5%	12.2%
60歳代 (n=279)	0.4%	0.0%	2.2%	14.0%	68.5%	15.1%
70歳代以上 (n=364)	0.0%	0.5%	4.4%	13.5%	59.1%	22.5%

④自家用車

自家用車の利用については、すべての年代で「ほぼ毎日」が最も高くなっており、全体で見ると50%を超えています。「ほぼ毎日」～「年に数回程度」の合計では40歳代が最も多く、93%となっています。

図表 自家用車

	ほぼ毎日	週に数回程度	月に数回程度	年に数回程度	(ほとんど)使わない	無回答
全体	52.3%	27.7%	5.5%	1.0%	9.3%	4.2%
20歳代以下 (n=172)	35.5%	27.3%	11.6%	2.3%	21.5%	1.7%
30歳代 (n=229)	55.9%	27.1%	3.9%	1.7%	8.7%	2.6%
40歳代 (n=321)	63.6%	24.3%	4.4%	0.3%	4.7%	2.8%
50歳代 (n=295)	54.6%	26.4%	5.1%	1.7%	7.5%	4.7%
60歳代 (n=279)	55.6%	28.0%	4.7%	0.0%	8.6%	3.2%
70歳代以上 (n=364)	43.7%	32.4%	5.5%	0.3%	10.2%	8.0%

⑤バイク・原付

バイク・原付の利用については、すべての年代で「(ほとんど)使わない」が最も高くなっていきます。

図表 バイク・原付

	ほぼ毎日	週に数回程度	月に数回程度	年に数回程度	(ほとんど)使わない	無回答
全体	2.0%	1.1%	1.7%	0.8%	80.7%	13.6%
20歳代以下 (n=172)	1.7%	0.6%	0.6%	0.0%	94.8%	2.3%
30歳代 (n=229)	2.2%	0.9%	2.6%	1.3%	86.0%	7.0%
40歳代 (n=321)	2.8%	1.2%	1.6%	1.6%	83.8%	9.0%
50歳代 (n=295)	2.7%	1.0%	3.4%	1.4%	78.3%	13.2%
60歳代 (n=279)	2.5%	2.5%	1.4%	0.4%	77.4%	15.8%
70歳代以上 (n=364)	0.3%	0.5%	0.5%	0.3%	72.5%	25.8%

⑥自転車

自転車の利用については、すべての年代で「(ほとんど)使わない」が最も高くなっています。

図表 自転車

	ほぼ毎日	週に数回 程度	月に数回 程度	年に数回 程度	(ほとんど) 使わない	無回答
全体	12.0%	9.9%	8.4%	9.2%	49.3%	11.1%
20歳代以下 (n=172)	23.8%	12.8%	11.0%	8.1%	43.0%	1.2%
30歳代 (n=229)	9.6%	10.5%	7.9%	11.8%	53.3%	7.0%
40歳代 (n=321)	12.5%	7.5%	11.2%	15.9%	45.5%	7.5%
50歳代 (n=295)	10.2%	11.5%	6.4%	10.5%	50.5%	10.8%
60歳代 (n=279)	9.0%	9.3%	7.5%	7.5%	52.7%	14.0%
70歳代以上 (n=364)	11.0%	9.9%	7.4%	2.2%	50.0%	19.5%

【居住地区別】

①鉄道

鉄道の利用については、すべての地区で「年に数回」が最も高く、次いで「(ほとんど)使わない」となっています。

図表 鉄道

	ほぼ毎日	週に数回	月に数回	年に数回	(ほとん ど)使わ ない	無回答
全体	14.7%	6.4%	15.7%	27.9%	25.3%	10.1%
地区A (n=268)	16.4%	4.5%	14.9%	30.6%	26.1%	7.5%
地区B (n=257)	14.4%	5.1%	11.7%	28.4%	29.6%	10.9%
地区C (n=449)	14.5%	7.3%	17.4%	25.8%	25.2%	9.8%
地区D (n=413)	15.0%	8.0%	19.1%	27.1%	22.3%	8.5%
地区E (n=184)	13.0%	5.4%	14.7%	27.7%	25.0%	14.1%
地区F (n=85)	15.3%	7.1%	7.1%	31.8%	25.9%	12.9%

②バス

バスの利用については、地区Eは「年に数回」が28.3%と最も高く、他の地区では「(ほとんど)使わない」が最も高くなっています。

図表 バス

	ほぼ毎日	週に数回	月に数回	年に数回	(ほとんど)使わない	無回答
全体	4.1%	4.0%	11.8%	21.2%	48.0%	10.8%
地区A (n=268)	7.1%	5.2%	12.7%	23.1%	44.0%	7.8%
地区B (n=257)	5.1%	5.1%	12.8%	26.5%	38.9%	11.7%
地区C (n=449)	1.6%	1.6%	8.2%	15.4%	61.9%	11.4%
地区D (n=413)	3.1%	3.4%	12.8%	19.6%	52.1%	9.0%
地区E (n=184)	7.1%	7.6%	16.3%	28.3%	26.6%	14.1%
地区F (n=85)	4.7%	4.7%	12.9%	23.5%	41.2%	12.9%

③タクシー

タクシーの利用については、すべての地区で「(ほとんど)使わない」が最も高くなっています。

図表 タクシー

	ほぼ毎日	週に数回	月に数回	年に数回	(ほとんど)使わない	無回答
全体	0.1%	0.4%	2.6%	14.2%	70.0%	12.7%
地区A (n=268)	0.0%	0.0%	2.6%	9.3%	77.6%	10.4%
地区B (n=257)	0.4%	0.4%	2.7%	19.5%	64.2%	12.8%
地区C (n=449)	0.0%	0.7%	2.4%	13.8%	70.4%	12.7%
地区D (n=413)	0.0%	0.2%	3.1%	15.0%	71.9%	9.7%
地区E (n=184)	0.5%	0.0%	1.6%	16.3%	62.0%	19.6%
地区F (n=85)	0.0%	0.0%	2.4%	8.2%	75.3%	14.1%

④自家用車

自家用車の利用については、すべての地区で「ほぼ毎日」が最も高く、次いで「週に数回」となっています。

図表 自家用車

	ほぼ毎日	週に数回	月に数回	年に数回	(ほとんど)使わない	無回答
全体	52.3%	27.7%	5.5%	1.0%	9.3%	4.2%
地区A (n=268)	54.1%	26.1%	5.6%	1.1%	9.0%	4.1%
地区B (n=257)	63.8%	18.7%	3.9%	0.4%	10.9%	2.3%
地区C (n=449)	44.8%	32.1%	6.0%	0.9%	11.4%	4.9%
地区D (n=413)	46.7%	32.4%	5.8%	1.5%	9.2%	4.4%
地区E (n=184)	60.3%	26.1%	4.3%	0.5%	3.8%	4.9%
地区F (n=85)	63.5%	18.8%	7.1%	0.0%	8.2%	2.4%

⑤バイク・原付

バイク・原付の利用については、すべての地区で「(ほとんど)使わない」が70%を超えており、最も高くなっています。

図表 バイク・原付

	ほぼ毎日	週に数回	月に数回	年に数回	(ほとんど)使わない	無回答
全体	2.0%	1.1%	1.7%	0.8%	80.7%	13.6%
地区A (n=268)	1.9%	1.9%	1.9%	0.7%	82.5%	11.2%
地区B (n=257)	0.8%	1.6%	2.7%	0.4%	79.0%	15.6%
地区C (n=449)	2.0%	0.7%	1.8%	0.9%	82.2%	12.5%
地区D (n=413)	2.7%	1.2%	1.7%	0.7%	83.3%	10.4%
地区E (n=184)	2.2%	1.1%	0.5%	1.6%	72.8%	21.7%
地区F (n=85)	2.4%	0.0%	0.0%	1.2%	81.2%	15.3%

⑥自転車

自転車の利用については、すべての地区で「(ほとんど)使わない」が最も高くなっています。

図表 自転車

	ほぼ毎日	週に数回	月に数回	年に数回	(ほとんど)使わない	無回答
全体	12.0%	9.9%	8.4%	9.2%	49.3%	11.1%
地区A (n=268)	9.3%	10.1%	8.6%	10.4%	52.2%	9.3%
地区B (n=257)	15.2%	11.7%	6.6%	8.2%	45.5%	12.8%
地区C (n=449)	14.3%	10.7%	11.6%	8.0%	45.4%	10.0%
地区D (n=413)	10.9%	11.1%	9.2%	10.2%	50.8%	7.7%
地区E (n=184)	6.0%	4.3%	3.8%	8.2%	58.7%	19.0%
地区F (n=85)	16.5%	7.1%	3.5%	11.8%	48.2%	12.9%

(3) コロナ禍における就労・就学の変化

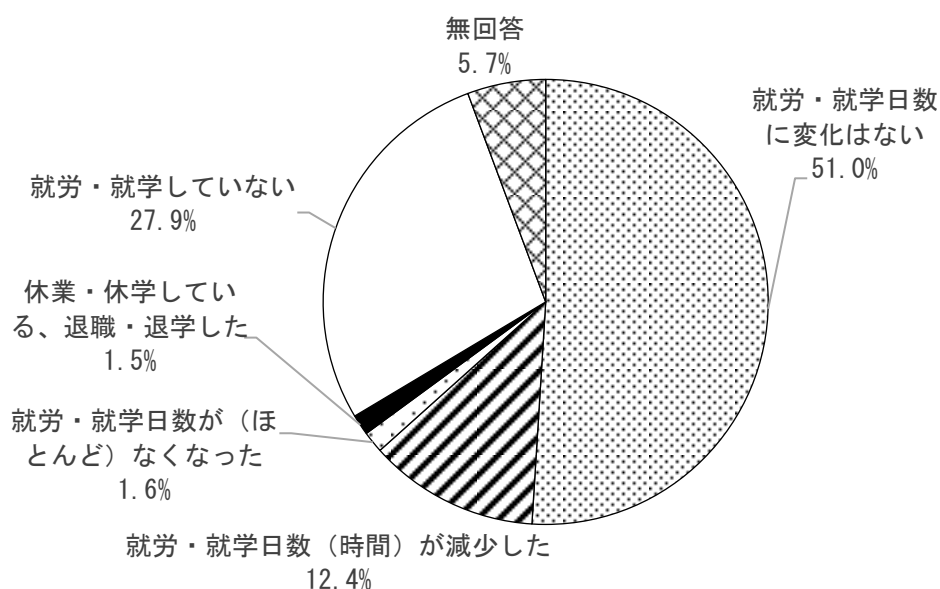
問9 コロナ禍において、あなたの就労・就学や買い物は、どの程度変化しましたか。それぞれの活動について、最もよくあてはまる番号を1つずつ選んで○をつけてください。

半数以上が、コロナ禍でも「**就労・就学日数に変化はない**」

① 就労・就学の変化

「就労・就学日数に変化はない」が51.0%と過半数を占めています。一方で、「就労・就学日数が減少した」は12.4%、「就労・就学日数が（ほとんど）なくなった」1.6%となっています。

図表 就労・就学の変化

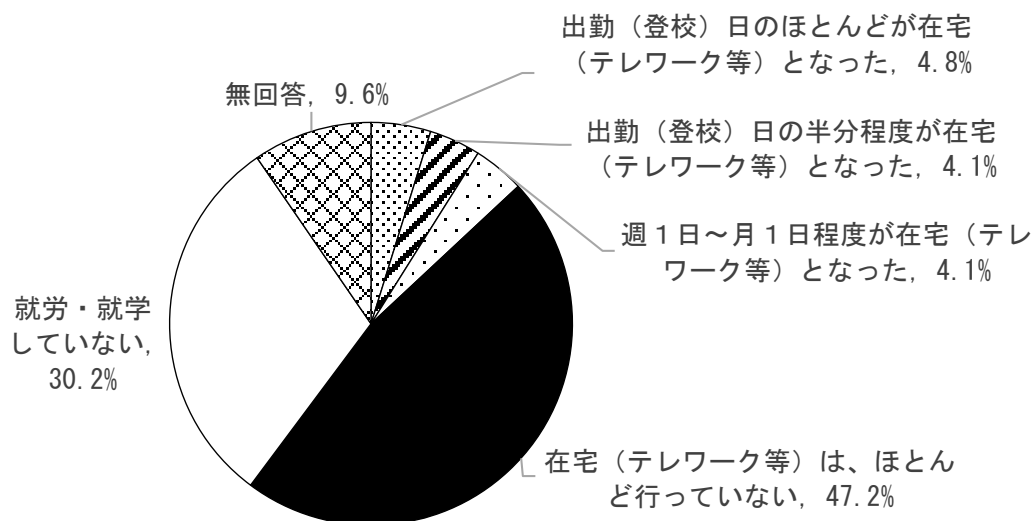


	回答者数(人)	構成比(%)
1 就労・就学日数に変化はない	852	51.0%
2 就労・就学日数(時間)が減少した	207	12.4%
3 就労・就学日数が(ほとんど)なくなった	26	1.6%
4 休業・休学している、退職・退学した	25	1.5%
5 就労・就学していない	466	27.9%
無回答	95	5.7%
全体	1,671	100.0%

② 就労・就学の変化（テレワーク等）

「在宅（テレワーク等）はほとんど行っていない」が47.2%と最も高く、『月1日以上テレワーク等をしている』（「出勤（登校）日のほとんどが在宅（テレワーク等）となった」4.8%+「出勤（登校）日の半数が在宅（テレワーク等）となった」4.1%+「週1日～月1日程度が在宅（テレワーク等）となった」4.1%）は13.0%となっています。

図表 就労・就学の変化（テレワーク）

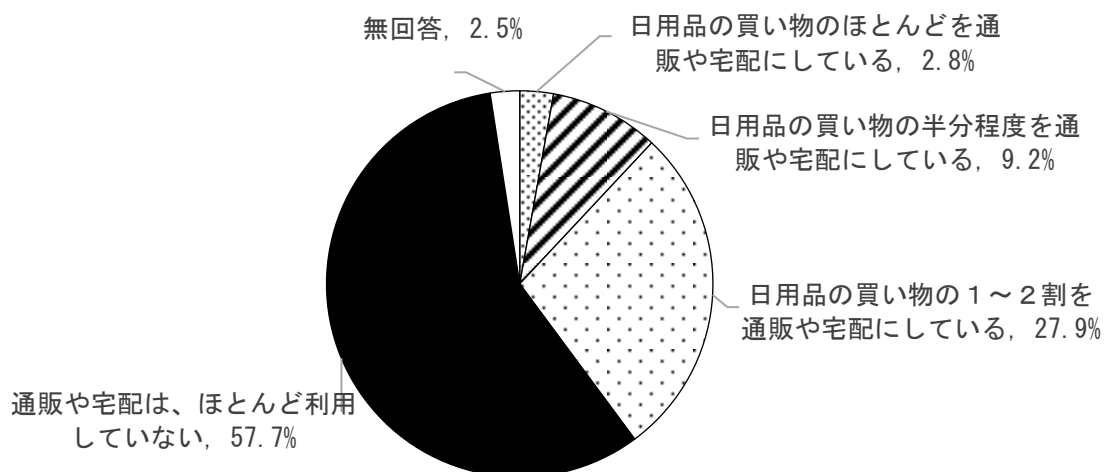


		回答者数(人)	構成比(%)
1	出勤（登校）日のほとんどが在宅（テレワーク等）となった	80	4.8%
2	出勤（登校）日の半分程度が在宅（テレワーク等）となった	69	4.1%
3	週1日～月1日程度が在宅（テレワーク等）となった	69	4.1%
4	在宅（テレワーク等）は、ほとんど行っていない	788	47.2%
5	就労・就学していない	505	30.2%
	無回答	160	9.6%
	全体	1,671	100.0%

③ 買い物（日用品）の変化

「通販や宅配は、ほとんど利用していない」が57.7%と最も高くなっており、『日用品の買い物に通販を利用している』（「日用品の買い物の1～2割を通販や宅配にしている」27.9%+「半分程度を通販や宅配にしている」9.2%+「ほとんどを通販や宅配にしている」2.8%）は約40%となっています。

図表 買い物（日用品）の変化



	回答者数(人)	構成比(%)
1 日用品の買い物のほとんどを通販や宅配にしている	47	2.8%
2 日用品の買い物の半分程度を通販や宅配にしている	153	9.2%
3 日用品の買い物の1～2割を通販や宅配にしている	466	27.9%
4 通販や宅配は、ほとんど利用していない	964	57.7%
無回答	41	2.5%
全体	1,671	100.0%

5. 四街道市のまちづくりについて

(1) 施策分野における現在の満足度及び今後の重要度

問10 あなたは、次の項目（1～23）について、どの程度満足されていますか。また、今後どのくらい重要だと思いますか。「現在の満足度」は、日ごろの印象や日常生活から、「これからの重要度」は、市全体のことをお考えいただきながら、あなたご自身のお考えに最もよくあてはまる「現在の満足度」と「これからの重要度」をそれぞれ1つずつ選んで○をつけてください。

■現在の満足度

「生活基盤」や「消防・救急」、「住環境」の満足度は高いが、
「道路・交通」や「市街地形成」は不満度が高い

施策分野における現在の満足度について、満足度が高い（「満足」+「どちらかといえば満足」）施策分野は、「生活基盤」で39.5%と最も高く、次いで「消防・救急」35.5%、「住環境」31.4%、「子ども家庭支援」26.5%、「防犯・交通安全・消費者保護」25.4%となっています。

不満度が高い（「どちらかといえば不満」+「不満」）施策分野は、「道路・交通」で35.8%と最も高く、次いで「市街地形成」30.2%、「産業・就業支援」21.2%、「行財政運営」21.0%、「循環型社会」17.7%となっています。

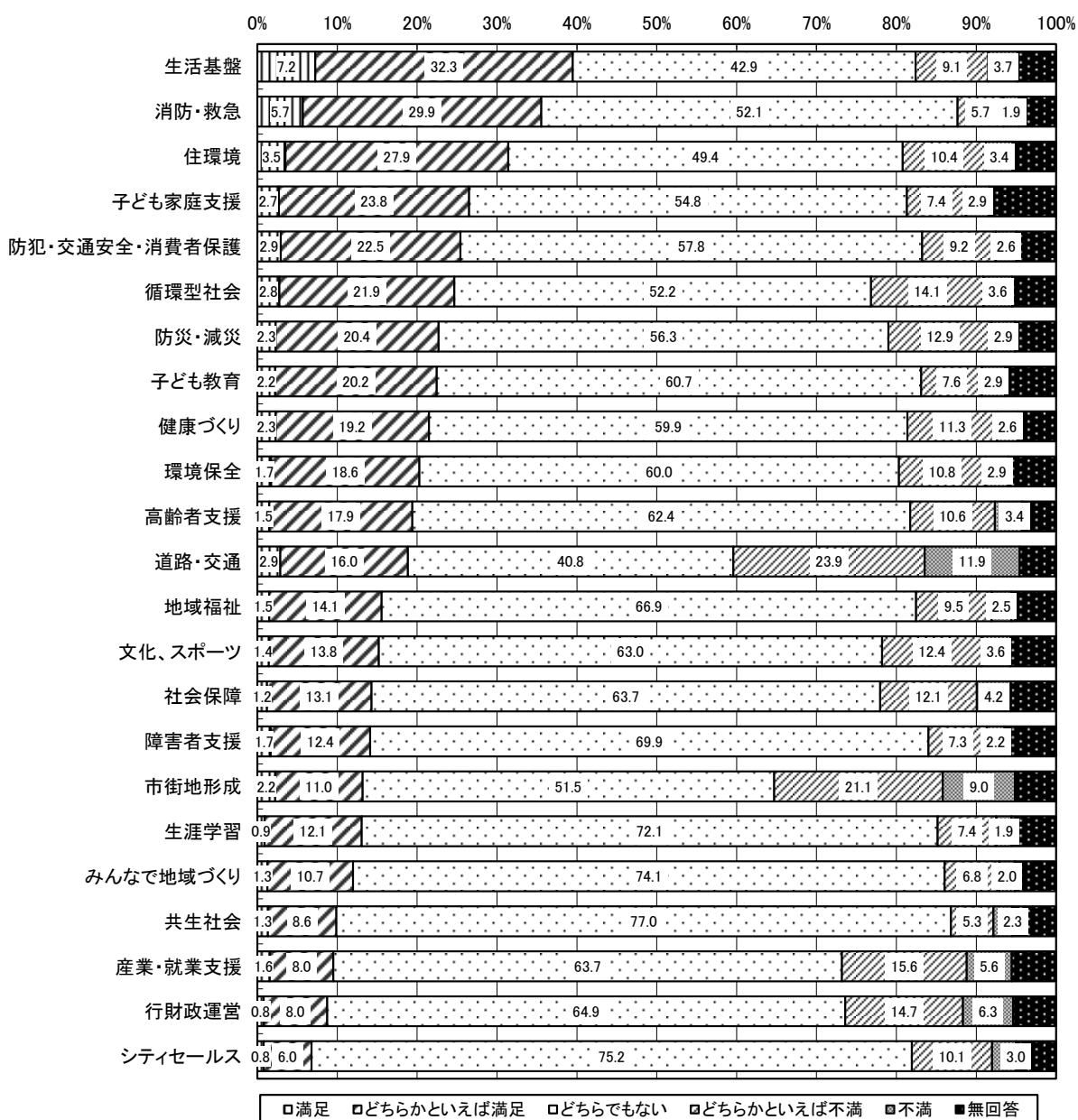
図表 施策分野における現在の満足度

n = 1,671 (単位：%)

	満足度 (満足+どちらか といえば満足)			どちらでも ない	不満度 (どちらかといえ ば不満+不満)		
	満足	どちらかとい えば満足	どちらかとい えば不満		不満		
子ども家庭支援	26.5%	2.7%	23.8%	54.8%	10.3%	7.4%	2.9%
高齢者支援	19.4%	1.5%	17.9%	62.4%	14.0%	10.6%	3.4%
障害者支援	14.1%	1.7%	12.4%	69.9%	9.5%	7.3%	2.2%
地域福祉	15.6%	1.5%	14.1%	66.9%	11.9%	9.5%	2.5%
健康づくり	21.5%	2.3%	19.2%	59.9%	13.8%	11.3%	2.6%
社会保障	14.3%	1.2%	13.1%	63.7%	16.3%	12.1%	4.2%
防災・減災	22.7%	2.3%	20.4%	56.3%	15.9%	12.9%	2.9%
消防・救急	35.5%	5.7%	29.9%	52.1%	7.7%	5.7%	1.9%
防犯・交通安全・消費者保護	25.4%	2.9%	22.5%	57.8%	11.8%	9.2%	2.6%
子ども教育	22.4%	2.2%	20.2%	60.7%	10.5%	7.6%	2.9%
生涯学習	13.0%	0.9%	12.1%	72.1%	9.2%	7.4%	1.9%
文化、スポーツ	15.2%	1.4%	13.8%	63.0%	16.0%	12.4%	3.6%
環境保全	20.3%	1.7%	18.6%	60.0%	13.7%	10.8%	2.9%
循環型社会	24.7%	2.8%	21.9%	52.2%	17.7%	14.1%	3.6%
住環境	31.4%	3.5%	27.9%	49.4%	13.8%	10.4%	3.4%
生活基盤	39.5%	7.2%	32.3%	42.9%	12.8%	9.1%	3.7%
道路・交通	18.9%	2.9%	16.0%	40.8%	35.8%	23.9%	11.9%
市街地形成	13.2%	2.2%	11.0%	51.5%	30.2%	21.1%	9.0%
産業・就業支援	9.5%	1.6%	8.0%	63.7%	21.2%	15.6%	5.6%
みんなで地域づくり	12.0%	1.3%	10.7%	74.1%	8.8%	6.8%	2.0%
シティセールス	6.8%	0.8%	6.0%	75.2%	13.0%	10.1%	3.0%
行財政運営	8.7%	0.8%	8.0%	64.9%	21.0%	14.7%	6.3%
共生社会	9.9%	1.3%	8.6%	77.0%	7.7%	5.3%	2.3%

※「無回答」は除いているため、合計値は100%にはならない。

図表 施策分野における現在の満足度
 (「満足」・「どちらかといえば満足」の合計が高い順)



■今後の重要度

「高齢者支援」や「防災・減災」、「消防・救急」、「道路・交通」

の重要度が高い

施策分野における今後の重要度について、重要度が高い（「重要」＋「まあ重要」）施策分野は、「高齢者支援」で82.9%と最も高く、次いで「防災・減災」81.9%、「消防・救急」81.6%、「道路・交通」81.0%となっています。このうち「消防・救急」は、現在の満足度、今後の重要度のいずれも相対的に高くなっています。

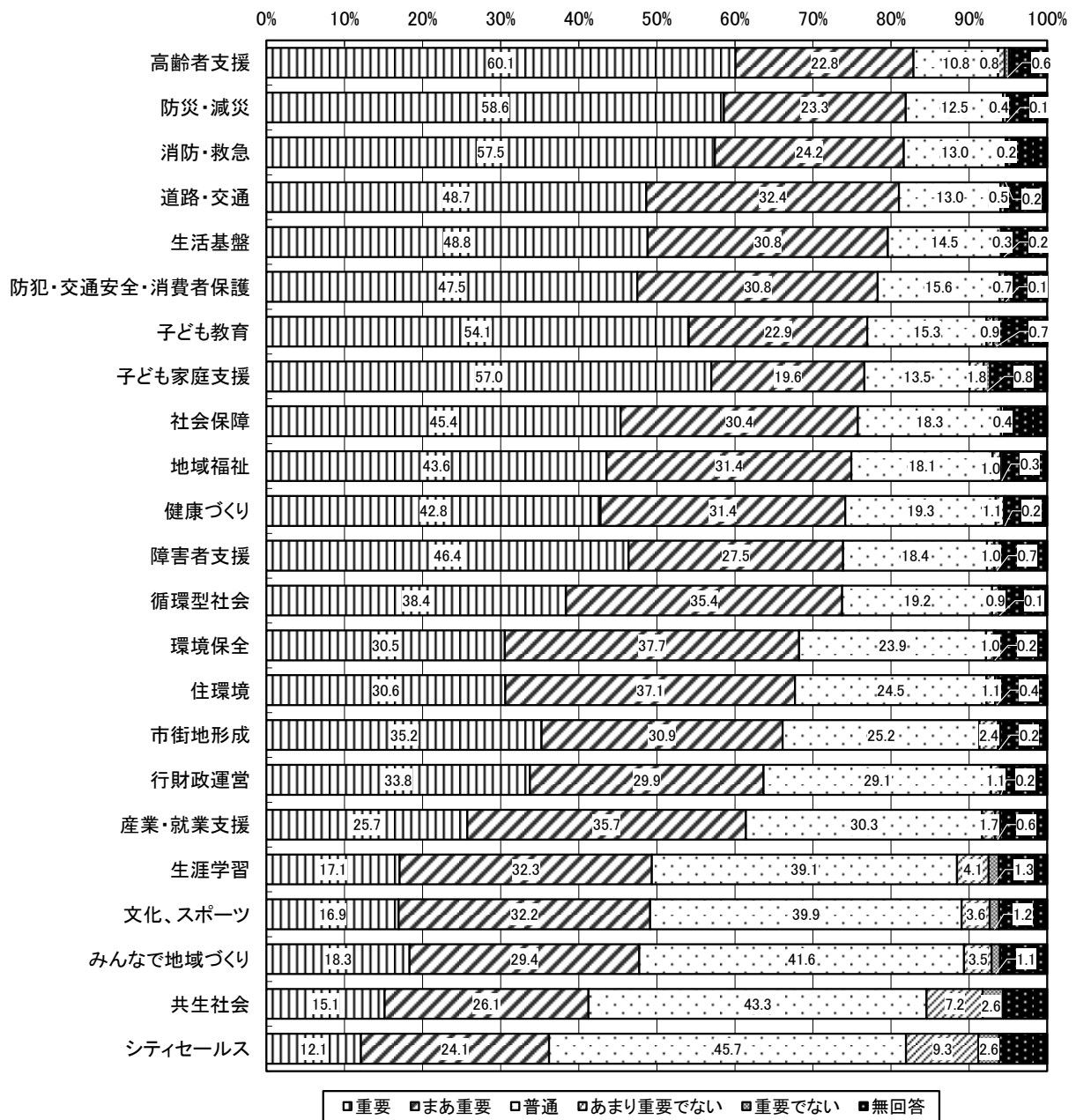
重要度が低い（「あまり重要ではない」＋「重要でない」）施策分野は、「シティセールス」で11.9%と最も高く、次いで「共生社会」9.8%、「生涯学習」5.3%となっています。

図表 施策分野における今後の重要度

	重要度(高) (重要+どちらか といえば重要)			普通	重要度(低) (重要でない+あ まり重要でない)		
	重要	まあ重要			重要でない	あまり重要でない	
子ども家庭支援	76.6%	57.0%	19.6%	13.5%	2.6%	0.8%	1.8%
高齢者支援	82.9%	60.1%	22.8%	10.8%	1.4%	0.6%	0.8%
障害者支援	73.8%	46.4%	27.5%	18.4%	1.6%	0.7%	1.0%
地域福祉	74.9%	43.6%	31.4%	18.1%	1.3%	0.3%	1.0%
健康づくり	74.1%	42.8%	31.4%	19.3%	1.3%	0.2%	1.1%
社会保障	75.8%	45.4%	30.4%	18.3%	0.4%	0.0%	0.4%
防災・減災	81.9%	58.6%	23.3%	12.5%	0.5%	0.1%	0.4%
消防・救急	81.6%	57.5%	24.2%	13.0%	0.2%	0.0%	0.2%
防犯・交通安全・消費者保護	78.3%	47.5%	30.8%	15.6%	0.8%	0.1%	0.7%
子ども教育	77.0%	54.1%	22.9%	15.3%	1.6%	0.7%	0.9%
生涯学習	49.4%	17.1%	32.3%	39.1%	5.3%	1.3%	4.1%
文化、スポーツ	49.1%	16.9%	32.2%	39.9%	4.8%	1.2%	3.6%
環境保全	68.2%	30.5%	37.7%	23.9%	1.2%	0.2%	1.0%
循環型社会	73.7%	38.4%	35.4%	19.2%	1.0%	0.1%	0.9%
住環境	67.7%	30.6%	37.1%	24.5%	1.5%	0.4%	1.1%
生活基盤	79.6%	48.8%	30.8%	14.5%	0.5%	0.2%	0.3%
道路・交通	81.0%	48.7%	32.4%	13.0%	0.8%	0.2%	0.5%
市街地形成	66.1%	35.2%	30.9%	25.2%	2.6%	0.2%	2.4%
産業・就業支援	61.4%	25.7%	35.7%	30.3%	2.3%	0.6%	1.7%
みんなで地域づくり	47.8%	18.3%	29.4%	41.6%	4.6%	1.1%	3.5%
シティセールス	36.2%	12.1%	24.1%	45.7%	11.9%	2.6%	9.3%
行財政運営	63.7%	33.8%	29.9%	29.1%	1.4%	0.2%	1.1%
共生社会	41.2%	15.1%	26.1%	43.3%	9.8%	2.6%	7.2%

※「無回答」は除いているため、合計値は100%にはならない。

図表 施策分野における今後対するこれからの重要度
 (「重要」・「まあ重要」の合計が高い順)

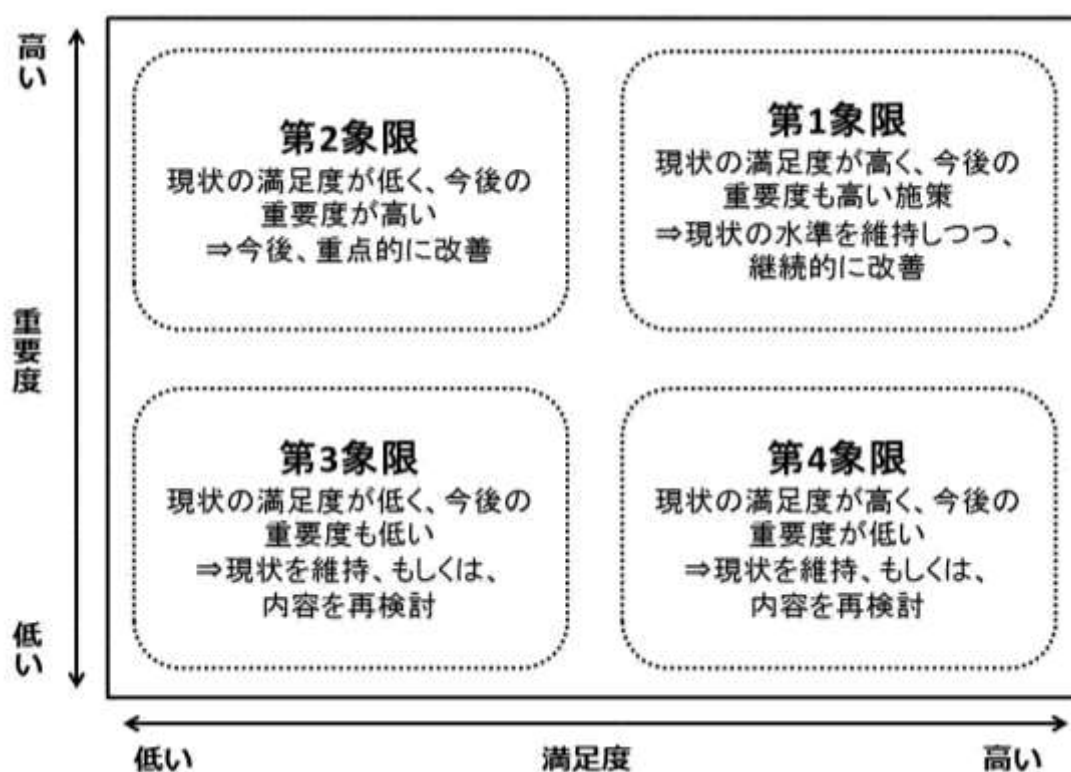


■加重平均値に基づく評価

図表 現在の満足度・今後の重要度に対する加重平均の得点

現在の満足度		今後の重要度	
回答の選択肢	加重平均の得点	回答の選択肢	加重平均の得点
満足	5.0	重要	5.0
どちらかといえば満足	4.0	まあ重要	4.0
どちらでもない	3.0	普通	3.0
どちらかといえば不満	2.0	あまり重要ではない	2.0
不満	1.0	重要でない	1.0

図表 満足度・重要度散布図の概念



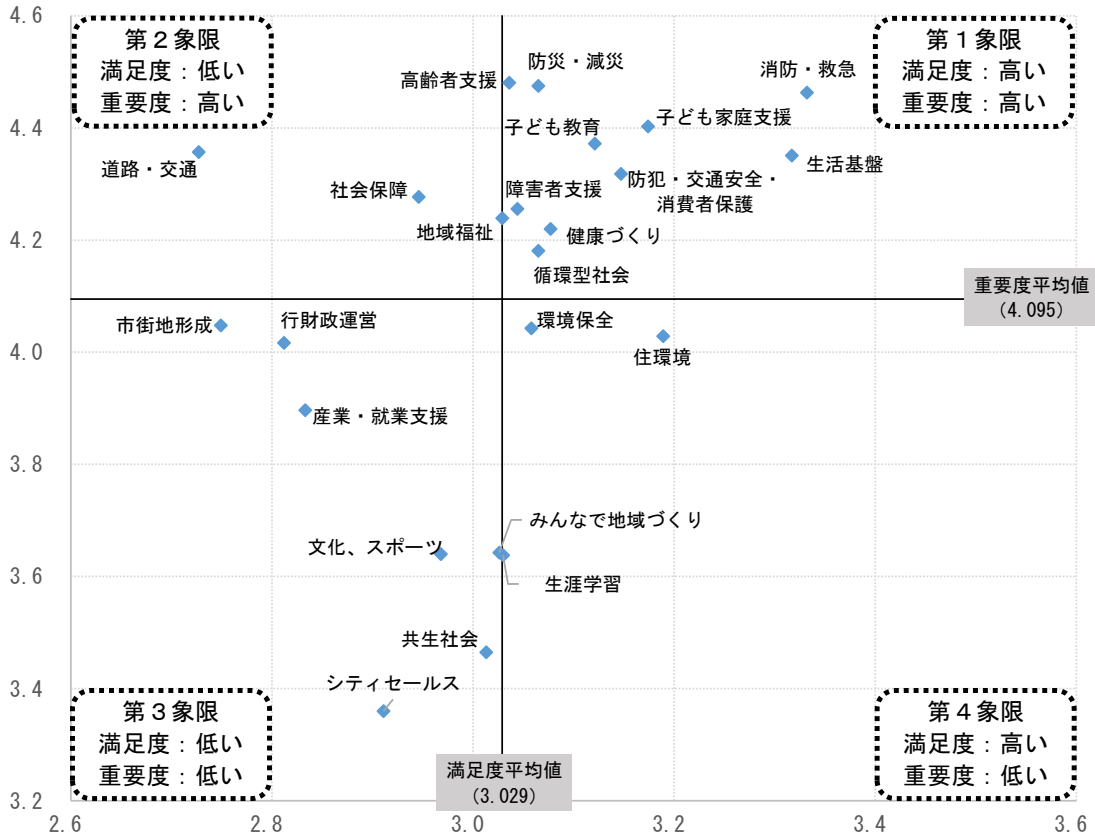
※「加重平均値」とは、満足度・重要度の水準を相対的に表すために、満足度・重要度の各々の段階に重みを設定し、重みを考慮した平均値を算出することを表します。本調査では満足度・重要度の5段階に各々5点、4点、3点、2点、1点という重みを設定し、例えば5段階各々に回答した人数が、 w_1 、 w_2 、 w_3 、 w_4 、 w_5 であった場合、加重平均値は以下の式で表されます。

$$(\text{加重平均値}) = \frac{5 \text{点} \times w_1 + 4 \text{点} \times w_2 + 3 \text{点} \times w_3 + 2 \text{点} \times w_4 + 1 \text{点} \times w_5}{w_1 + w_2 + w_3 + w_4 + w_5}$$

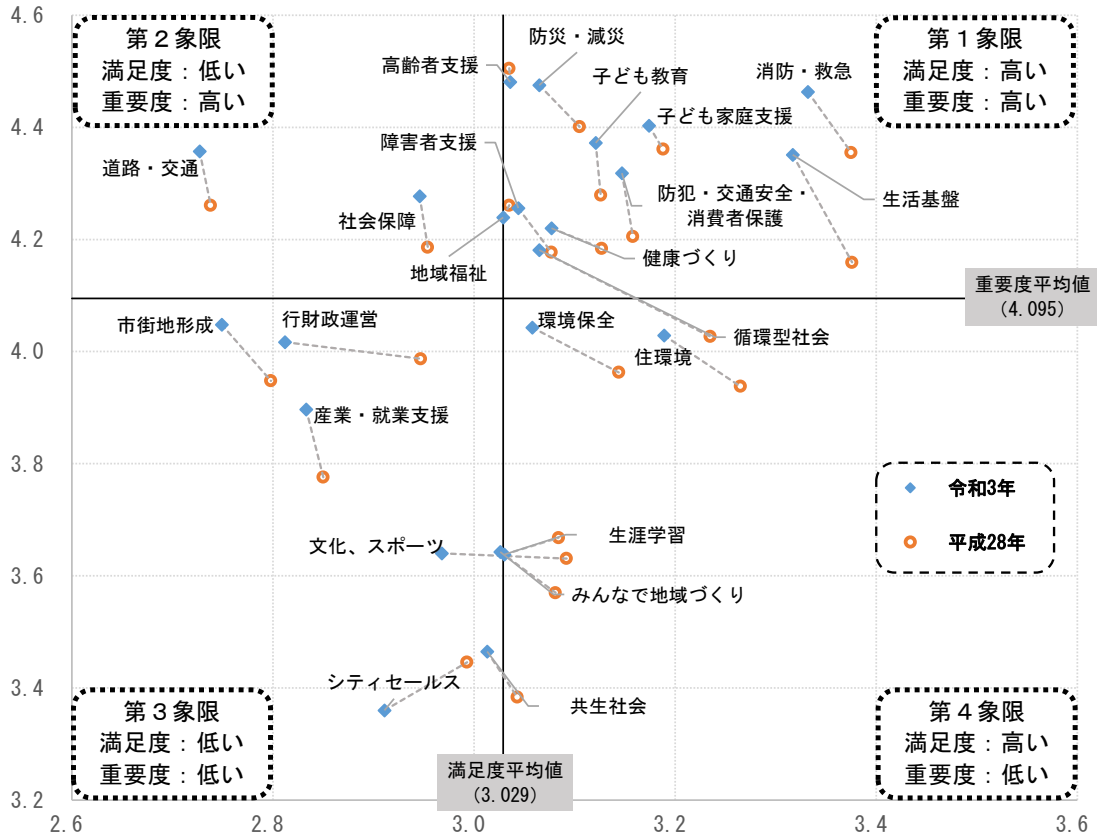
図表 加重平均値に基づく評価

	満足度平均値			重要度平均値		
	令和3年	平成28年	増減数	令和3年	平成28年	増減数
子ども家庭支援	3.174	3.188	△ 0.014	4.403	4.361	0.042
高齢者支援	3.036	3.035	0.001	4.481	4.505	△ 0.024
障害者支援	3.044	3.077	△ 0.033	4.256	4.177	0.079
地域福祉	3.029	3.035	△ 0.006	4.239	4.261	△ 0.022
健康づくり	3.077	3.127	△ 0.050	4.220	4.184	0.036
社会保障	2.946	2.954	△ 0.008	4.277	4.186	0.091
防災・減災	3.065	3.105	△ 0.040	4.475	4.401	0.074
消防・救急	3.332	3.375	△ 0.043	4.463	4.355	0.108
防犯・交通安全・消費者保護	3.147	3.158	△ 0.011	4.318	4.205	0.113
子ども教育	3.121	3.126	△ 0.005	4.372	4.279	0.093
生涯学習	3.030	3.084	△ 0.054	3.638	3.668	△ 0.030
文化、スポーツ	2.968	3.092	△ 0.124	3.640	3.631	0.009
環境保全	3.058	3.144	△ 0.086	4.043	3.963	0.080
循環型社会	3.065	3.235	△ 0.170	4.181	4.027	0.154
住環境	3.189	3.265	△ 0.076	4.029	3.938	0.091
生活基盤	3.317	3.376	△ 0.059	4.351	4.159	0.192
道路・交通	2.727	2.738	△ 0.011	4.357	4.261	0.096
市街地形成	2.749	2.798	△ 0.049	4.048	3.948	0.100
産業・就業支援	2.833	2.850	△ 0.017	3.897	3.776	0.121
みんなで地域づくり	3.026	3.081	△ 0.055	3.643	3.570	0.073
シティセールス	2.911	2.993	△ 0.082	3.360	3.446	△ 0.086
行財政運営	2.812	2.947	△ 0.135	4.017	3.987	0.030
共生社会	3.013	3.043	△ 0.030	3.465	3.384	0.081
全体平均	3.029	3.079	△ 0.050	4.095	4.029	0.066

図表 現在の満足度・今後の重要度に対する加重平均値



図表 現在の満足度・今後の重要度に対する加重平均値 (H28→R3比較)



(2) 施策分野別の調査結果

*本項に掲載した「現在の満足度」の集計表について、合計は「無回答」を含んだ数値となります。

① 子ども家庭支援

現在の『満足度』（「満足」2.7%+「どちらかといえば満足」23.8%）は26.5%、『不満度』（「どちらかといえば不満」7.4%+「不満」2.9%）は10.3%で、それぞれ4番目、17番目となっています。また、今後の『重要度』（「重要」57.0%+「まあ重要」19.6%）は76.6%で6番目となっており、加重平均値からみると第1象限に位置します。

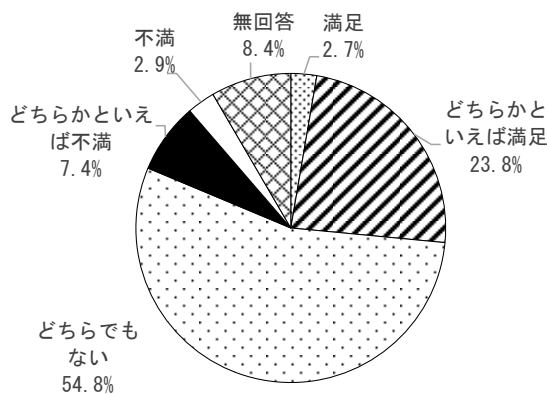
「小学校入学前の子どもがいる」世帯（196世帯）と「小・中学生の子どもがいる」世帯（294世帯）をみると、「小学校入学前の子どもがいる」世帯は、『満足度』が54.1%で市平均を上回っているものの、『不満度』も18.3%でやや高くなっています。また、「小・中学生の子どもがいる」世帯についても『満足度』が53.4%で市平均を上回っているものの、『不満度』も14.6%と高い水準にあります。

性別にみると、『満足度』は男性（27.0%）が女性（26.1%）を上回っており、『不満度』は女性（10.1%）と男性（10.4%）で同じ程度となっています。

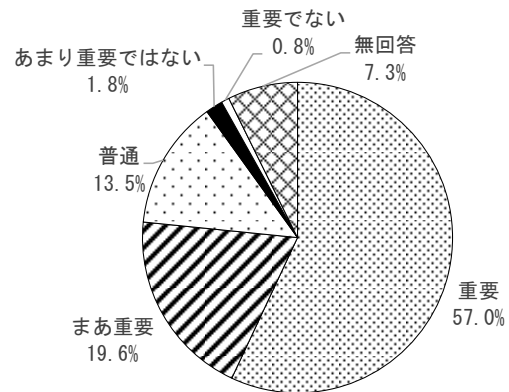
年代別にみると、『満足度』は30歳代（41.0%）で、『不満度』も30歳代（15.3%）で最も高くなっています。

居住地区別にみると、『満足度』は地区D（32.4%）で、『不満度』は地区F（17.6%）でそれぞれ最も高くなっています。

図表 現在の満足度



図表 今後の重要度



図表 現在の満足度（子どものいる世帯）

	合計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満	無回答
小学校入学前の子どもがいる	196	12	94	54	23	13	0
	100.0%	6.1%	48.0%	27.6%	11.7%	6.6%	0.0%
小・中学生の子どもがいる	294	22	135	88	30	13	6
	100.0%	7.5%	45.9%	29.9%	10.2%	4.4%	2.0%

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

図表 現在の満足度【性別】

	合計	満足	どちらかとい えば満足	どちらでも ない	どちらかとい えば不満	不満	無回答
男性	708	21	170	389	45	28	55
	100.0%	3.0%	24.0%	54.9%	6.4%	4.0%	7.8%
女性	950	24	224	521	76	20	85
	100.0%	2.5%	23.6%	54.8%	8.0%	2.1%	8.9%

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

図表 現在の満足度【年代別】

	合計	満足	どちらかとい えば満足	どちらでもない	どちらかとい えば不満	不満	無回答
20歳代以下 (n=172)	172	7	44	106	8	6	1
	100.0%	4.1%	25.6%	61.6%	4.7%	3.5%	0.6%
30歳代 (n=229)	229	17	77	100	26	9	0
	100.0%	7.4%	33.6%	43.7%	11.4%	3.9%	0.0%
40歳代 (n=321)	321	11	112	152	26	12	8
	100.0%	3.4%	34.9%	47.4%	8.1%	3.7%	2.5%
50歳代 (n=295)	295	7	67	172	18	11	20
	100.0%	2.4%	22.7%	58.3%	6.1%	3.7%	6.8%
60歳代 (n=279)	279	1	54	167	22	7	28
	100.0%	0.4%	19.4%	59.9%	7.9%	2.5%	10.0%
70歳代以上 (n=364)	364	1	41	214	22	3	83
	100.0%	0.3%	11.3%	58.8%	6.0%	0.8%	22.8%

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

表 現在の満足度【居住地区別】

	合計	満足	どちらかとい えば満足	どちらでもな い	どちらかとい えば不満	不満	無回答
地区A (n=268)	268	3	59	152	18	8	28
	100.0%	1.1%	22.0%	56.7%	6.7%	3.0%	10.4%
地区B (n=257)	257	9	49	145	19	9	26
	100.0%	3.5%	19.1%	56.4%	7.4%	3.5%	10.1%
地区C (n=449)	449	14	104	253	37	12	29
	100.0%	3.1%	23.2%	56.3%	8.2%	2.7%	6.5%
地区D (n=413)	413	13	121	219	28	9	23
	100.0%	3.1%	29.3%	53.0%	6.8%	2.2%	5.6%
地区E (n=184)	184	4	42	99	12	3	24
	100.0%	2.2%	22.8%	53.8%	6.5%	1.6%	13.0%
地区F (n=85)	85	2	20	41	8	7	7
	100.0%	2.4%	23.5%	48.2%	9.4%	8.2%	8.2%

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

2. 高齢者支援

現在の『満足度』は19.4%（「満足」1.5%+「どちらかといえば満足」17.9%）、『不満度』は14.0%（「どちらかといえば不満」10.6%+「不満」3.4%）で、それぞれ11番目、9番目となっています。

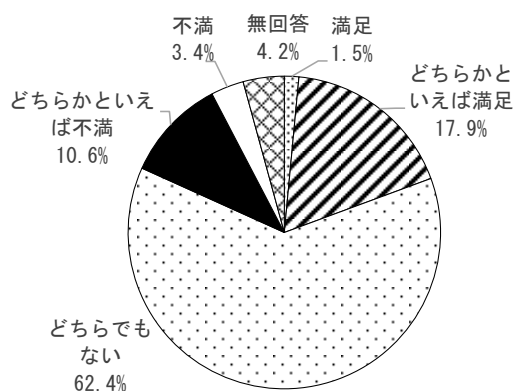
今後の『重要度』は82.9%（「重要」60.1%+「まあ重要」22.8%）で1番目となっており、加重平均値からみると第1象限に位置します。

性別にみると、『満足度』は女性・男性ともに19.5%となっており、『不満度』は男性（15.0%）が女性（13.3%）を上回っています。

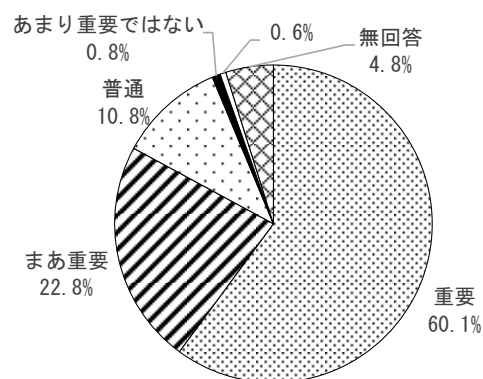
年代別にみると、『満足度』は20歳代以下（24.4%）で、『不満度』は50歳代（20.0%）で最も高くなっています。

居住地区別にみると、『満足度』は地区A（22.8%）で、『不満度』は地区F（21.2%）で最も高くなっています。

図表 現在の満足度



図表 今後の重要度



図表 現在の満足度【性別】

	合計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満	無回答
男性	708	14	124	441	78	28	23
	100.0%	2.0%	17.5%	62.3%	11.0%	4.0%	3.2%
女性	950	11	174	591	97	29	48
	100.0%	1.2%	18.3%	62.2%	10.2%	3.1%	5.1%

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

図表 現在の満足度【年代別】

	合計	満足	どちらかとい えば満足	どちらでも ない	どちらかとい えば不満	不満	無回答
20歳代以下 (n=172)	172	10	32	123	5	2	0
	100.0%	5.8%	18.6%	71.5%	2.9%	1.2%	0.0%
30歳代 (n=229)	229	2	28	183	13	2	1
	100.0%	0.9%	12.2%	79.9%	5.7%	0.9%	0.4%
40歳代 (n=321)	321	3	47	229	28	8	6
	100.0%	0.9%	14.6%	71.3%	8.7%	2.5%	1.9%
50歳代 (n=295)	295	4	51	169	39	20	12
	100.0%	1.4%	17.3%	57.3%	13.2%	6.8%	4.1%
60歳代 (n=279)	279	1	62	153	35	13	15
	100.0%	0.4%	22.2%	54.8%	12.5%	4.7%	5.4%
70歳代以上 (n=364)	364	5	78	176	56	12	37
	100.0%	1.4%	21.4%	48.4%	15.4%	3.3%	10.2%

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

図表 現在の満足度【居住地区別】

	合計	満足	どちらかとい えば満足	どちらでもな い	どちらかとい えば不満	不満	無回答
地区A (n=268)	268	5	56	156	25	12	14
	100.0%	1.9%	20.9%	58.2%	9.3%	4.5%	5.2%
地区B (n=257)	257	7	50	145	35	9	11
	100.0%	2.7%	19.5%	56.4%	13.6%	3.5%	4.3%
地区C (n=449)	449	6	76	283	52	15	17
	100.0%	1.3%	16.9%	63.0%	11.6%	3.3%	3.8%
地区D (n=413)	413	4	68	290	33	7	11
	100.0%	1.0%	16.5%	70.2%	8.0%	1.7%	2.7%
地区E (n=184)	184	3	35	108	19	8	11
	100.0%	1.6%	19.0%	58.7%	10.3%	4.3%	6.0%
地区F (n=85)	85	0	13	50	12	6	4
	100.0%	0.0%	15.3%	58.8%	14.1%	7.1%	4.7%

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

3. 障害者支援

現在の『満足度』は14.1%（「満足」1.7%+「どちらかといえば満足」12.4%）、『不満度』は9.5%（「どちらかといえば不満」7.3%+「不満」2.2%）で、それぞれ16番目、19番目となっています。

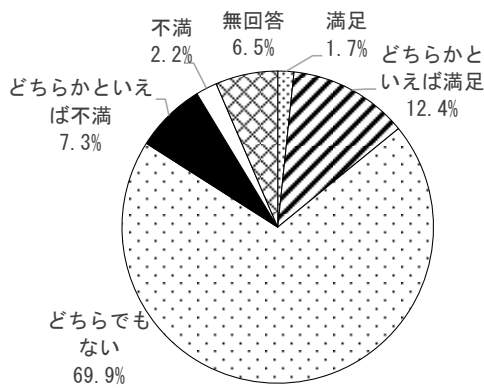
今後の『重要度』は73.9%（「重要」46.4%+「まあ重要」27.5%）で11番目となっており、加重平均値からみると第1象限に位置します。

性別にみると、『満足度』は男性（14.1%）が女性（14.0%）でほぼ同じとなっており、『不満度』は男性（10.2%）が女性（8.9%）をわずかに上回っています。

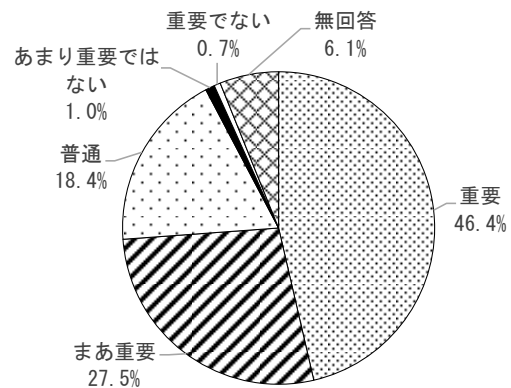
年代別にみると、『満足度』は20歳代以下（19.8%）で、『不満度』は50歳代と60歳代（11.5%）で最も高くなっています。

居住地区別にみると、『満足度』は地区B（17.1%）で、『不満度』は地区F（14.1%）で最も高くなっています。

図表 現在の満足度



図表 今後の重要度



図表 現在の満足度【性別】

	合計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満	無回答
男性	708	12	88	495	57	15	41
	100.0%	1.7%	12.4%	69.9%	8.1%	2.1%	5.8%
女性	950	16	117	665	64	21	67
	100.0%	1.7%	12.3%	70.0%	6.7%	2.2%	7.1%

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

図表 現在の満足度【年代別】

	合計	満足	どちらかとい えば満足	どちらでも ない	どちらかとい えば不満	不満	無回答
20歳代以下 (n=172)	172	10	24	127	9	2	0
	100.0%	5.8%	14.0%	73.8%	5.2%	1.2%	0.0%
30歳代 (n=229)	229	5	29	178	13	3	1
	100.0%	2.2%	12.7%	77.7%	5.7%	1.3%	0.4%
40歳代 (n=321)	321	6	41	240	18	10	6
	100.0%	1.9%	12.8%	74.8%	5.6%	3.1%	1.9%
50歳代 (n=295)	295	5	33	209	24	10	14
	100.0%	1.7%	11.2%	70.8%	8.1%	3.4%	4.7%
60歳代 (n=279)	279	0	32	194	24	8	21
	100.0%	0.0%	11.5%	69.5%	8.6%	2.9%	7.5%
70歳代以上 (n=364)	364	2	47	212	33	4	66
	100.0%	0.5%	12.9%	58.2%	9.1%	1.1%	18.1%

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

図表 現在の満足度【居住地区別】

	合計	満足	どちらかとい えば満足	どちらでもな い	どちらかとい えば不満	不満	無回答
地区A (n=268)	268	4	32	182	25	6	19
	100.0%	1.5%	11.9%	67.9%	9.3%	2.2%	7.1%
地区B (n=257)	257	7	37	170	21	5	17
	100.0%	2.7%	14.4%	66.1%	8.2%	1.9%	6.6%
地区C (n=449)	449	12	49	315	33	14	26
	100.0%	2.7%	10.9%	70.2%	7.3%	3.1%	5.8%
地区D (n=413)	413	2	53	306	24	7	21
	100.0%	0.5%	12.8%	74.1%	5.8%	1.7%	5.1%
地区E (n=184)	184	3	25	128	9	2	17
	100.0%	1.6%	13.6%	69.6%	4.9%	1.1%	9.2%
地区F (n=85)	85	0	9	59	9	3	5
	100.0%	0.0%	10.6%	69.4%	10.6%	3.5%	5.9%

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

4. 地域福祉

現在の『満足度』は15.6%（「満足」1.5%+「どちらかといえば満足」14.1%）、『不満度』は12.0%（「どちらかといえば不満」9.5%+「不満」2.5%）で、それぞれ13番目、15番目となっています。

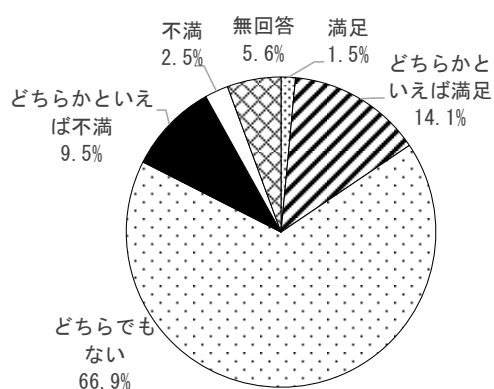
今後の『重要度』は75.0%（「重要」43.6%+「まあ重要」31.4%）で10番目となっており、加重平均値からみると第1象限と第2象限に位置します。

性別にみると、『満足度』は男性が14.8%、女性が16.4%となっており、『不満度』は男性(12.5%)が女性(11.5%)を上回っています。

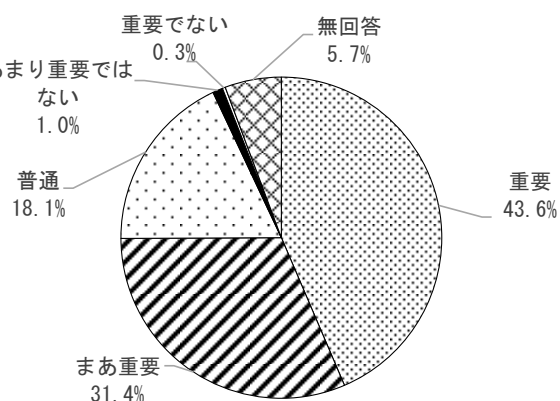
年代別にみると、『満足度』は20歳代以下(23.8%)で、『不満度』は70歳代以上(15.1%)で最も高くなっています。

居住地区別にみると、『満足度』は地区E(18.5%)で、『不満度』は地区F(17.6%)で最も高くなっています。

図表 現在の満足度



図表 今後の重要度



図表 現在の満足度【性別】

	合計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満	無回答
男性	708	13	92	481	69	20	33
	100.0%	1.8%	13.0%	67.9%	9.7%	2.8%	4.7%
女性	950	12	143	626	88	21	60
	100.0%	1.3%	15.1%	65.9%	9.3%	2.2%	6.3%

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

図表 現在の満足度【年代別】

	合計	満足	どちらかとい えば満足	どちらでも ない	どちらかとい えば不満	不満	無回答
20歳代以下 (n=172)	172	9	32	120	9	2	0
	100.0%	5.2%	18.6%	69.8%	5.2%	1.2%	0.0%
30歳代 (n=229)	229	3	35	174	10	5	2
	100.0%	1.3%	15.3%	76.0%	4.4%	2.2%	0.9%
40歳代 (n=321)	321	4	47	227	31	7	5
	100.0%	1.2%	14.6%	70.7%	9.7%	2.2%	1.6%
50歳代 (n=295)	295	5	31	207	29	10	13
	100.0%	1.7%	10.5%	70.2%	9.8%	3.4%	4.4%
60歳代 (n=279)	279	2	41	177	32	8	19
	100.0%	0.7%	14.7%	63.4%	11.5%	2.9%	6.8%
70歳代以上 (n=364)	364	2	49	204	46	9	54
	100.0%	0.5%	13.5%	56.0%	12.6%	2.5%	14.8%

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

図表 現在の満足度【居住地区別】

	合計	満足	どちらかとい えば満足	どちらでもな い	どちらかとい えば不満	不満	無回答
地区A (n=268)	268	5	43	166	31	4	19
	100.0%	1.9%	16.0%	61.9%	11.6%	1.5%	7.1%
地区B (n=257)	257	6	39	164	24	6	18
	100.0%	2.3%	15.2%	63.8%	9.3%	2.3%	7.0%
地区C (n=449)	449	8	56	304	44	16	21
	100.0%	1.8%	12.5%	67.7%	9.8%	3.6%	4.7%
地区D (n=413)	413	2	52	303	32	8	16
	100.0%	0.5%	12.6%	73.4%	7.7%	1.9%	3.9%
地区E (n=184)	184	4	30	120	14	4	12
	100.0%	2.2%	16.3%	65.2%	7.6%	2.2%	6.5%
地区F (n=85)	85	0	14	52	12	3	4
	100.0%	0.0%	16.5%	61.2%	14.1%	3.5%	4.7%

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

5. 健康づくり

現在の『満足度』は21.5%（「満足」2.3%+「どちらかといえば満足」19.2%）、『不満度』は13.9%（「どちらかといえば不満」11.3%+「不満」2.6%）で、それぞれ9番目、10番目となっています。

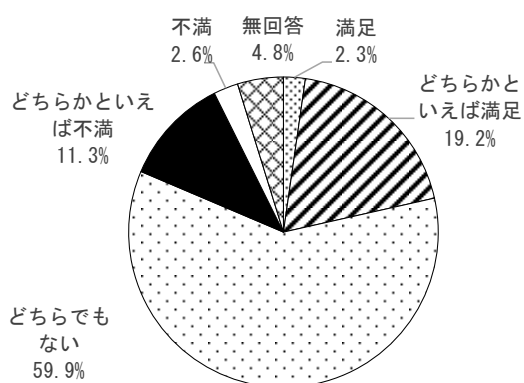
今後の『重要度』は74.2%（「重要」42.8%+「まあ重要」31.4%）で11番目となっており、加重平均値からみると第1象限に位置します。

性別にみると、『満足度』は女性（23.6%）が男性（18.9%）を上回っており、『不満度』は男性（15.2%）が女性（12.8%）を上回っています。

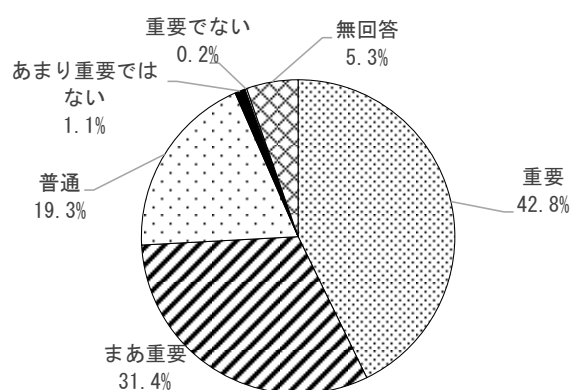
年代別にみると、『満足度』は20歳代以下（29.0%）で、『不満度』は60歳代（20.8%）で最も高くなっています。

居住地区別にみると、『満足度』は地区A～Eで22%前後となっており大きな差はありません。一方で、地区Fは『満足度』が14.1%と低く、『不満度』は22.4%と高くなっています。

図表 現在の満足度



図表 今後の重要度



図表 現在の満足度【性別】

	合計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満	無回答
男性	708	15	119	436	85	23	30
	100.0%	2.1%	16.8%	61.6%	12.0%	3.2%	4.2%
女性	950	23	201	555	102	20	49
	100.0%	2.4%	21.2%	58.4%	10.7%	2.1%	5.2%

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

図表 現在の満足度【年代別】

	合計	満足	どちらかとい えば満足	どちらでも ない	どちらかとい えば不満	不満	無回答
20歳代以下 (n=172)	172	4	46	107	13	2	0
	100.0%	2.3%	26.7%	62.2%	7.6%	1.2%	0.0%
30歳代 (n=229)	229	6	42	153	22	4	2
	100.0%	2.6%	18.3%	66.8%	9.6%	1.7%	0.9%
40歳代 (n=321)	321	10	66	213	22	5	5
	100.0%	3.1%	20.6%	66.4%	6.9%	1.6%	1.6%
50歳代 (n=295)	295	7	43	179	45	8	13
	100.0%	2.4%	14.6%	60.7%	15.3%	2.7%	4.4%
60歳代 (n=279)	279	4	45	156	41	17	16
	100.0%	1.4%	16.1%	55.9%	14.7%	6.1%	5.7%
70歳代以上 (n=364)	364	7	79	184	44	7	43
	100.0%	1.9%	21.7%	50.5%	12.1%	1.9%	11.8%

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

図表 現在の満足度【居住地区別】

	合計	満足	どちらかとい えば満足	どちらでもな い	どちらかとい えば不満	不満	無回答
地区A (n=268)	268	9	46	161	31	8	13
	100.0%	3.4%	17.2%	60.1%	11.6%	3.0%	4.9%
地区B (n=257)	257	6	52	152	29	7	11
	100.0%	2.3%	20.2%	59.1%	11.3%	2.7%	4.3%
地区C (n=449)	449	10	91	260	48	18	22
	100.0%	2.2%	20.3%	57.9%	10.7%	4.0%	4.9%
地区D (n=413)	413	4	86	260	45	3	15
	100.0%	1.0%	20.8%	63.0%	10.9%	0.7%	3.6%
地区E (n=184)	184	7	35	108	19	3	12
	100.0%	3.8%	19.0%	58.7%	10.3%	1.6%	6.5%
地区F (n=85)	85	2	10	51	15	4	3
	100.0%	2.4%	11.8%	60.0%	17.6%	4.7%	3.5%

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

6. 社会保障

現在の『満足度』は14.3%（「満足」1.2%+「どちらかといえば満足」13.1%）、『不満度』は16.3%（「どちらかといえば不満」12.1%+「不満」4.2%）で、それぞれ15番目、6番目となっています。

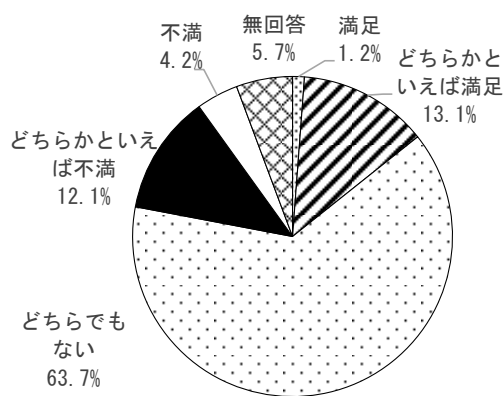
今後の『重要度』は75.8%（「重要」45.4%+「まあ重要」30.4%）で9番目となっており、加重平均値からみると第2象限に位置します。

性別にみると、『満足度』は男性（14.0%）が女性（14.4%）でほぼ同じとなっており、『不満度』は男性（17.4%）が女性（15.6%）を上回っています。

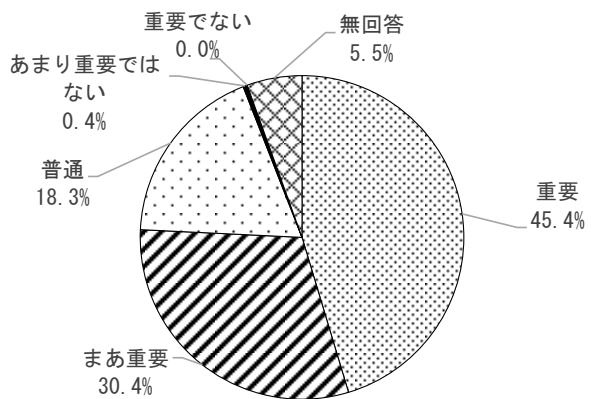
年代別にみると、『満足度』は20歳代以下（19.8%）で、『不満度』は60歳代（21.1%）で最も高くなっています。

居住地区別にみると、『満足度』は地区A（16.4%）で、『不満度』は地区F（21.2%）で最も高くなっています。

図表 現在の満足度



図表 今後の重要度



図表 現在の満足度【性別】

	合計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満	無回答
男性	708	9	90	456	89	34	30
	100.0%	1.3%	12.7%	64.4%	12.6%	4.8%	4.2%
女性	950	11	126	601	111	37	64
	100.0%	1.2%	13.3%	63.3%	11.7%	3.9%	6.7%

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

図表 現在の満足度【年代別】

	合計	満足	どちらかとい えば満足	どちらでも ない	どちらかとい えば不満	不満	無回答
20歳代以下 (n=172)	172	6	28	117	14	6	1
	100.0%	3.5%	16.3%	68.0%	8.1%	3.5%	0.6%
30歳代 (n=229)	229	3	28	160	26	8	4
	100.0%	1.3%	12.2%	69.9%	11.4%	3.5%	1.7%
40歳代 (n=321)	321	4	44	226	27	14	6
	100.0%	1.2%	13.7%	70.4%	8.4%	4.4%	1.9%
50歳代 (n=295)	295	3	26	189	47	14	16
	100.0%	1.0%	8.8%	64.1%	15.9%	4.7%	5.4%
60歳代 (n=279)	279	3	34	167	40	19	16
	100.0%	1.1%	12.2%	59.9%	14.3%	6.8%	5.7%
70歳代以上 (n=364)	364	1	57	198	47	10	51
	100.0%	0.3%	15.7%	54.4%	12.9%	2.7%	14.0%

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

図表 現在の満足度【居住地区別】

	合計	満足	どちらかとい えば満足	どちらでもな い	どちらかとい えば不満	不満	無回答
地区A (n=268)	268	4	40	172	23	13	16
	100.0%	1.5%	14.9%	64.2%	8.6%	4.9%	6.0%
地区B (n=257)	257	4	34	160	36	11	12
	100.0%	1.6%	13.2%	62.3%	14.0%	4.3%	4.7%
地区C (n=449)	449	4	54	289	54	24	24
	100.0%	0.9%	12.0%	64.4%	12.0%	5.3%	5.3%
地区D (n=413)	413	3	56	277	50	9	18
	100.0%	0.7%	13.6%	67.1%	12.1%	2.2%	4.4%
地区E (n=184)	184	5	24	107	24	9	15
	100.0%	2.7%	13.0%	58.2%	13.0%	4.9%	8.2%
地区F (n=85)	85	0	9	52	13	5	6
	100.0%	0.0%	10.6%	61.2%	15.3%	5.9%	7.1%

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

7. 防災・減災

現在の『満足度』は22.7%（「満足」2.3%+「どちらかといえば満足」20.4%）、『不満度』は15.8%（「どちらかといえば不満」12.9%+「不満」2.9%）で、それぞれ7番目、8番目となっています。

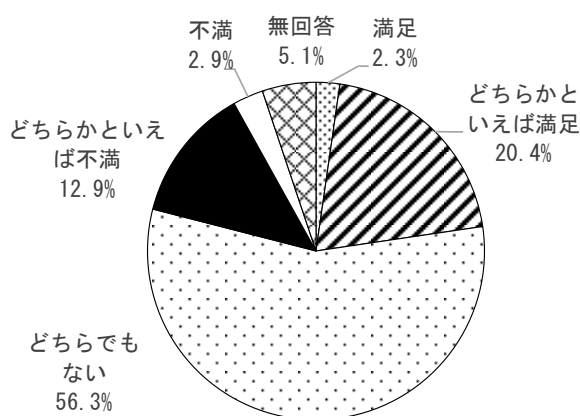
今後の『重要度』は81.9%（「重要」58.6%+「まあ重要」23.3%）で2番目となっており、加重平均値からみると第1象限に位置します。

性別にみると、『満足度』は女性（24.0%）が男性（21.2%）を上回っており、『不満度』は男性（16.8%）が女性（15.4%）を上回っています。

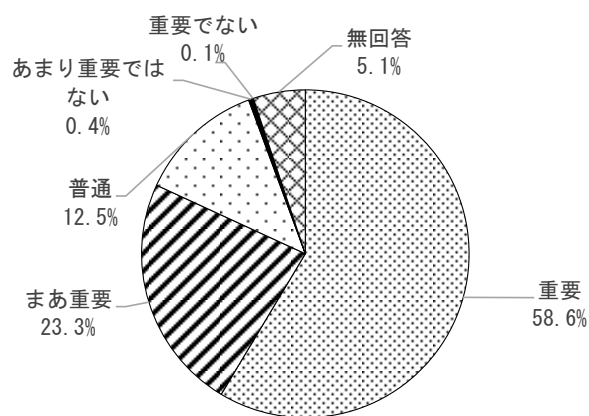
年代別にみると、『満足度』は20歳代以下（36.1%）で、『不満度』は40歳代（18.4%）で最も高くなっています。

居住地区別にみると、『満足度』は地区D（26.4%）で、『不満度』は地区F（24.7%）で最も高くなっています。

図表 現在の満足度



図表 今後の重要度



図表 現在の満足度【性別】

	合計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満	無回答
男性	708	13	137	412	90	29	27
	100.0%	1.8%	19.4%	58.2%	12.7%	4.1%	3.8%
女性	950	25	203	518	126	20	58
	100.0%	2.6%	21.4%	54.5%	13.3%	2.1%	6.1%

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

図表 現在の満足度【年代別】

	合計	満足	どちらかとい えば満足	どちらでも ない	どちらかとい えば不満	不満	無回答
20歳代以下 (n=172)	172	8	54	93	14	3	0
	100.0%	4.7%	31.4%	54.1%	8.1%	1.7%	0.0%
30歳代 (n=229)	229	6	47	140	29	6	1
	100.0%	2.6%	20.5%	61.1%	12.7%	2.6%	0.4%
40歳代 (n=321)	321	8	71	179	48	11	4
	100.0%	2.5%	22.1%	55.8%	15.0%	3.4%	1.2%
50歳代 (n=295)	295	6	47	177	41	10	14
	100.0%	2.0%	15.9%	60.0%	13.9%	3.4%	4.7%
60歳代 (n=279)	279	5	44	164	40	10	16
	100.0%	1.8%	15.8%	58.8%	14.3%	3.6%	5.7%
70歳代以上 (n=364)	364	5	78	178	44	9	50
	100.0%	1.4%	21.4%	48.9%	12.1%	2.5%	13.7%

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

図表 現在の満足度【居住地区別】

	合計	満足	どちらかとい えば満足	どちらでもな い	どちらかとい えば不満	不満	無回答
地区A (n=268)	268	5	58	153	27	9	16
	100.0%	1.9%	21.6%	57.1%	10.1%	3.4%	6.0%
地区B (n=257)	257	6	59	136	35	9	12
	100.0%	2.3%	23.0%	52.9%	13.6%	3.5%	4.7%
地区C (n=449)	449	13	78	256	66	15	21
	100.0%	2.9%	17.4%	57.0%	14.7%	3.3%	4.7%
地区D (n=413)	413	8	101	231	51	6	16
	100.0%	1.9%	24.5%	55.9%	12.3%	1.5%	3.9%
地区E (n=184)	184	4	31	110	19	6	14
	100.0%	2.2%	16.8%	59.8%	10.3%	3.3%	7.6%
地区F (n=85)	85	2	13	46	17	4	3
	100.0%	2.4%	15.3%	54.1%	20.0%	4.7%	3.5%

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

8. 消防・救急

現在の『満足度』は35.6%（「満足」5.7%+「どちらかといえば満足」29.9%）、『不満度』は7.6%（「どちらかといえば不満」5.7%+「不満」1.9%）で、それぞれ2番目、22番目となっています。

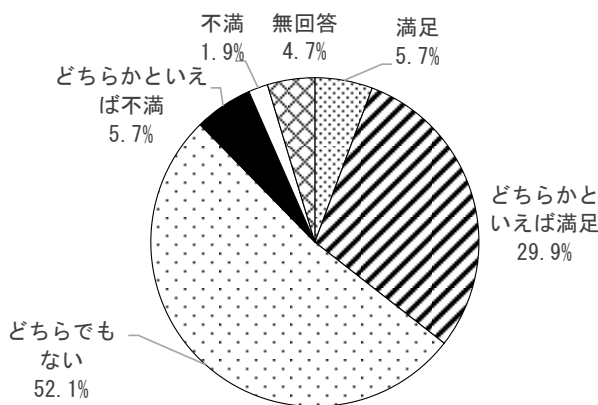
今後の『重要度』は81.6%（「重要」57.5%+「まあ重要」24.2%）で3番目となっており、加重平均値からみると第1象限に位置します。

性別にみると、『満足度』は女性（35.7%）が男性（35.3%）を上回っており、『不満度』は女性（7.9%）が男性（7.4%）を上回っています。

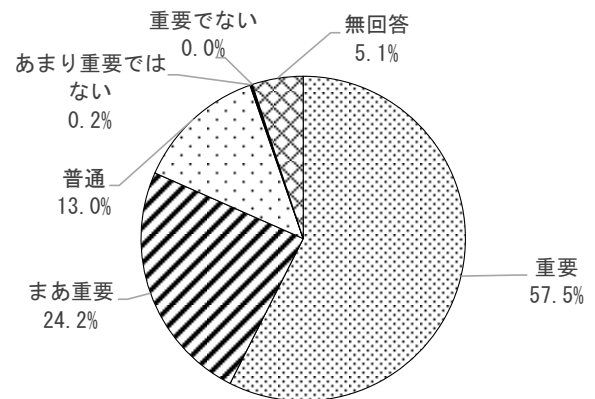
年代別にみると、『満足度』は20歳代以下（47.7%）で、『不満度』は40歳代（9.7%）で最も高くなっています。

居住地区別にみると、『満足度』は地区A（39.6%）で、『不満度』は地区F（30.6%）で最も高くなっています。

図表 現在の満足度



図表 今後の重要度



図表 現在の満足度【性別】

	合計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満	無回答
男性	708	31	219	380	36	16	26
	100.0%	4.4%	30.9%	53.7%	5.1%	2.3%	3.7%
女性	950	62	277	484	60	15	52
	100.0%	6.5%	29.2%	50.9%	6.3%	1.6%	5.5%

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

図表 現在の満足度【年代別】

	合計	満足	どちらかとい えば満足	どちらでも ない	どちらかとい えば不満	不満	無回答
20歳代以下 (n=172)	172	26	56	82	8	0	0
	100.0%	15.1%	32.6%	47.7%	4.7%	0.0%	0.0%
30歳代 (n=229)	229	8	56	147	15	2	1
	100.0%	3.5%	24.5%	64.2%	6.6%	0.9%	0.4%
40歳代 (n=321)	321	13	105	168	21	10	4
	100.0%	4.0%	32.7%	52.3%	6.5%	3.1%	1.2%
50歳代 (n=295)	295	19	68	168	21	6	13
	100.0%	6.4%	23.1%	56.9%	7.1%	2.0%	4.4%
60歳代 (n=279)	279	11	89	138	17	8	16
	100.0%	3.9%	31.9%	49.5%	6.1%	2.9%	5.7%
70歳代以上 (n=364)	364	17	123	160	14	6	44
	100.0%	4.7%	33.8%	44.0%	3.8%	1.6%	12.1%

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

図表 現在の満足度【居住地区別】

	合計	満足	どちらかとい えば満足	どちらでもな い	どちらかとい えば不満	不満	無回答
地区A (n=268)	268	19	87	131	11	5	15
	100.0%	7.1%	32.5%	48.9%	4.1%	1.9%	5.6%
地区B (n=257)	257	21	79	127	12	7	11
	100.0%	8.2%	30.7%	49.4%	4.7%	2.7%	4.3%
地区C (n=449)	449	21	138	240	23	7	20
	100.0%	4.7%	30.7%	53.5%	5.1%	1.6%	4.5%
地区D (n=413)	413	23	121	228	24	2	15
	100.0%	5.6%	29.3%	55.2%	5.8%	0.5%	3.6%
地区E (n=184)	184	8	54	99	8	3	12
	100.0%	4.3%	29.3%	53.8%	4.3%	1.6%	6.5%
地区F (n=85)	85	2	17	38	18	8	2
	100.0%	2.4%	20.0%	44.7%	21.2%	9.4%	2.4%

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

9. 防犯・交通安全・消費者保護

現在の『満足度』は25.4%（「満足」2.9%+「どちらかといえば満足」22.5%）、『不満度』は11.8%（「どちらかといえば不満」9.2%+「不満」2.6%）で、それぞれ5番目、16番目となっています。

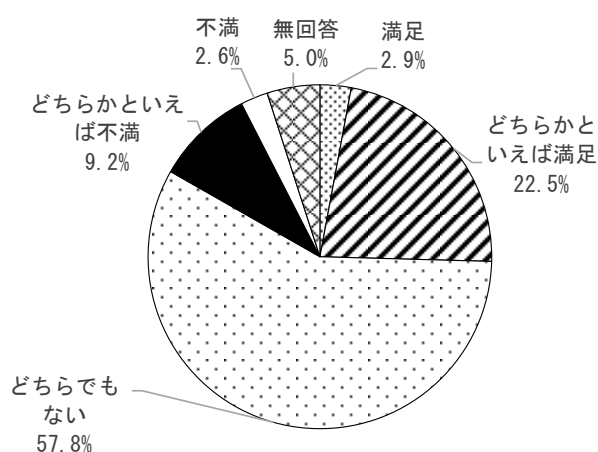
今後の『重要度』は78.3%（「重要」47.5%+「まあ重要」30.8%）で6番目となっており、加重平均値からみると第1象限に位置します。

性別にみると、『満足度』は女性（26.0%）が男性（24.9%）を上回っており、『不満度』は男性（13.8%）が女性（10.2%）を上回っています。

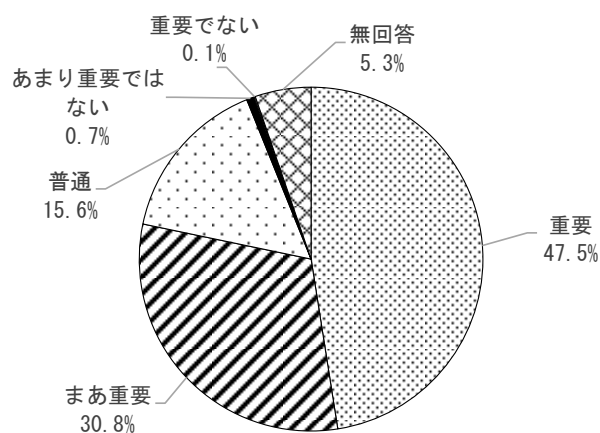
年代別にみると、『満足度』は20歳代以下（42.4%）で、『不満度』は30歳代（14.0%）で最も高くなっています。

居住地区別にみると、『満足度』は地区E（28.3%）で、『不満度』は地区F（20.0%）で最も高くなっています。

図表 現在の満足度



図表 今後の重要度



図表 現在の満足度【性別】

	合計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満	無回答
男性	708	14	162	408	76	22	26
	100.0%	2.0%	22.9%	57.6%	10.7%	3.1%	3.7%
女性	950	34	213	549	77	20	57
	100.0%	3.6%	22.4%	57.8%	8.1%	2.1%	6.0%

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

図表 現在の満足度【年代別】

	合計	満足	どちらかとい えば満足	どちらでも ない	どちらかとい えば不満	不満	無回答
20歳代以下 (n=172)	172	16	57	82	13	4	0
	100.0%	9.3%	33.1%	47.7%	7.6%	2.3%	0.0%
30歳代 (n=229)	229	9	43	144	29	3	1
	100.0%	3.9%	18.8%	62.9%	12.7%	1.3%	0.4%
40歳代 (n=321)	321	8	73	194	34	7	5
	100.0%	2.5%	22.7%	60.4%	10.6%	2.2%	1.6%
50歳代 (n=295)	295	9	47	186	26	12	15
	100.0%	3.1%	15.9%	63.1%	8.8%	4.1%	5.1%
60歳代 (n=279)	279	3	65	163	24	9	15
	100.0%	1.1%	23.3%	58.4%	8.6%	3.2%	5.4%
70歳代以上 (n=364)	364	4	90	188	27	8	47
	100.0%	1.1%	24.7%	51.6%	7.4%	2.2%	12.9%

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

図表 現在の満足度【居住地区別】

	合計	満足	どちらかとい えば満足	どちらでもな い	どちらかとい えば不満	不満	無回答
地区A (n=268)	268	9	62	151	23	5	18
	100.0%	3.4%	23.1%	56.3%	8.6%	1.9%	6.7%
地区B (n=257)	257	10	53	148	24	11	11
	100.0%	3.9%	20.6%	57.6%	9.3%	4.3%	4.3%
地区C (n=449)	449	14	99	265	41	10	20
	100.0%	3.1%	22.0%	59.0%	9.1%	2.2%	4.5%
地区D (n=413)	413	9	94	244	45	6	15
	100.0%	2.2%	22.8%	59.1%	10.9%	1.5%	3.6%
地区E (n=184)	184	4	48	104	11	3	14
	100.0%	2.2%	26.1%	56.5%	6.0%	1.6%	7.6%
地区F (n=85)	85	3	18	45	9	8	2
	100.0%	3.5%	21.2%	52.9%	10.6%	9.4%	2.4%

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

10. 子ども教育

現在の『満足度』は22.4%（「満足」2.2%+「どちらかといえば満足」20.2%）、『不満度』は10.5%（「どちらかといえば不満」7.6%+「不満」2.9%）で、それぞれ8番目、17番目となっています。

今後の『重要度』は77.0%（「重要」54.1%+「まあ重要」22.9%）で7番目となっており、加重平均値からみると第1象限に位置します。

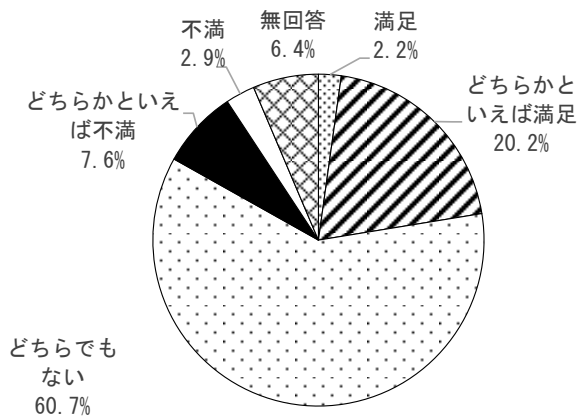
「小学校入学前の子どもがいる」世帯（196世帯）と「小・中学生の子どもがいる」世帯（294世帯）をみると、「小学校入学前の子どもがいる」世帯は、『満足度』が37.2%で市平均を上回っているものの、『不満度』も18.3%でやや高くなっています。また、「小・中学生の子どもがいる」世帯についても『満足度』が40.5%で市平均を上回っているものの、『不満度』も17.3%と高い水準にあります。

性別にみると、『満足度』は女性（23.3%）が男性（21.6%）を上回っており、『不満度』は男性（11.8%）が女性（9.6%）を上回っています。

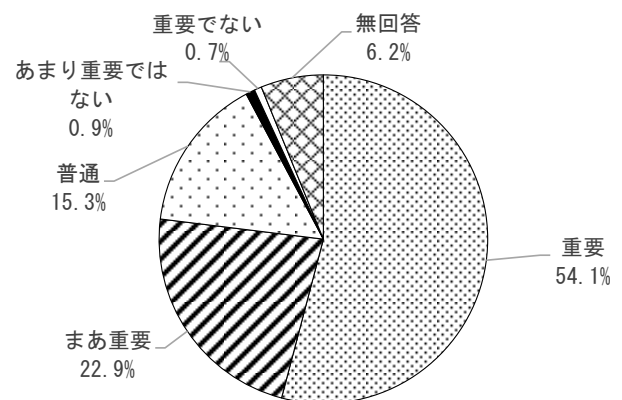
年代別にみると、『満足度』は30歳代（31.3%）で、『不満度』も30歳代（16.2%）で最も高くなっています。

居住地区別にみると、『満足度』は地区D（25.2%）で、『不満度』は地区A（13.1%）で最も高くなっています。

図表 現在の満足度



図表 今後の重要度



図表 現在の満足度（子どものいる世帯）

	合計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満	無回答
小学校入学前の子どもがいる	196	11	62	86	23	13	1
	100.0%	5.6%	31.6%	43.9%	11.7%	6.6%	0.5%
小・中学生の子どもがいる	294	15	104	120	41	10	4
	100.0%	5.1%	35.4%	40.8%	13.9%	3.4%	1.4%

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

図表 現在の満足度【性別】

	合計	満足	どちらかとい えば満足	どちらでも ない	どちらかとい えば不満	不満	無回答
男性	708	15	138	435	59	25	36
	100.0%	2.1%	19.5%	61.4%	8.3%	3.5%	5.1%
女性	950	21	200	568	68	23	70
	100.0%	2.2%	21.1%	59.8%	7.2%	2.4%	7.4%

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

図表 現在の満足度【年代別】

	合計	満足	どちらかとい えば満足	どちらでも ない	どちらかとい えば不満	不満	無回答
20歳代以下 (n=172)	172	14	39	102	9	8	0
	100.0%	8.1%	22.7%	59.3%	5.2%	4.7%	0.0%
30歳代 (n=229)	229	8	64	120	30	7	0
	100.0%	3.5%	27.9%	52.4%	13.1%	3.1%	0.0%
40歳代 (n=321)	321	6	92	179	26	12	6
	100.0%	1.9%	28.7%	55.8%	8.1%	3.7%	1.9%
50歳代 (n=295)	295	5	46	202	20	8	14
	100.0%	1.7%	15.6%	68.5%	6.8%	2.7%	4.7%
60歳代 (n=279)	279	2	42	188	23	5	19
	100.0%	0.7%	15.1%	67.4%	8.2%	1.8%	6.8%
70歳代以上 (n=364)	364	1	55	214	19	8	67
	100.0%	0.3%	15.1%	58.8%	5.2%	2.2%	18.4%

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

図表 現在の満足度【居住地区別】

	合計	満足	どちらかとい えば満足	どちらでもな い	どちらかとい えば不満	不満	無回答
地区A (n=268)	268	7	52	150	27	8	24
	100.0%	2.6%	19.4%	56.0%	10.1%	3.0%	9.0%
地区B (n=257)	257	8	44	158	19	11	17
	100.0%	3.1%	17.1%	61.5%	7.4%	4.3%	6.6%
地区C (n=449)	449	10	89	280	34	13	23
	100.0%	2.2%	19.8%	62.4%	7.6%	2.9%	5.1%
地区D (n=413)	413	4	100	255	28	9	17
	100.0%	1.0%	24.2%	61.7%	6.8%	2.2%	4.1%
地区E (n=184)	184	7	36	105	13	4	19
	100.0%	3.8%	19.6%	57.1%	7.1%	2.2%	10.3%
地区F (n=85)	85	1	17	55	6	3	3
	100.0%	1.2%	20.0%	64.7%	7.1%	3.5%	3.5%

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

11. 生涯学習

現在の『満足度』は13.0%（「満足」0.9%+「どちらかといえば満足」12.1%）、『不満度』は9.3%（「どちらかといえば不満」7.4%+「不満」1.9%）で、それぞれ18番目、20番目となっています。

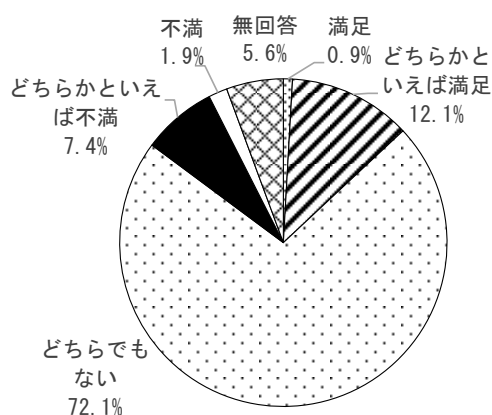
今後の『重要度』は49.4%（「重要」17.1%+「まあ重要」32.3%）で19番目となっており、加重平均値からみると第4象限に位置します。

性別にみると、『満足度』は女性（14.9%）が男性（10.5%）を上回っており、『不満度』では男性（9.3%）と女性（9.2%）ほとんど同じ割合となっています。

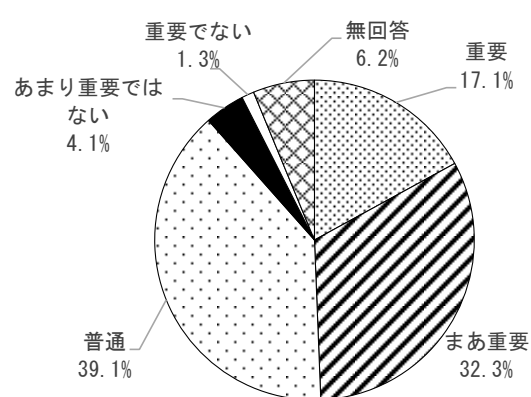
年代別にみると、『満足度』は20歳代以下（20.3%）で、『不満度』は60歳代（11.5%）で最も高くなっています。

居住地区別にみると、『満足度』は地区D（14.7%）で、『不満度』は地区B（12.1%）で最も高くなっています。

図表 現在の満足度



図表 今後の重要度



図表 現在の満足度【性別】

	合計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満	無回答
男性	708	9	65	534	52	14	34
	100.0%	1.3%	9.2%	75.4%	7.3%	2.0%	4.8%
女性	950	6	136	661	71	16	60
	100.0%	0.6%	14.3%	69.6%	7.5%	1.7%	6.3%

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

図表 現在の満足度【年代別】

	合計	満足	どちらかとい えば満足	どちらでも ない	どちらかとい えば不満	不満	無回答
20歳代以下 (n=172)	172	5	30	124	10	2	1
	100.0%	2.9%	17.4%	72.1%	5.8%	1.2%	0.6%
30歳代 (n=229)	229	2	24	180	15	5	3
	100.0%	0.9%	10.5%	78.6%	6.6%	2.2%	1.3%
40歳代 (n=321)	321	3	40	243	22	5	8
	100.0%	0.9%	12.5%	75.7%	6.9%	1.6%	2.5%
50歳代 (n=295)	295	2	27	223	23	4	16
	100.0%	0.7%	9.2%	75.6%	7.8%	1.4%	5.4%
60歳代 (n=279)	279	2	28	199	22	10	18
	100.0%	0.7%	10.0%	71.3%	7.9%	3.6%	6.5%
70歳代以上 (n=364)	364	1	52	228	31	4	48
	100.0%	0.3%	14.3%	62.6%	8.5%	1.1%	13.2%

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

図表 現在の満足度【居住地区別】

	合計	満足	どちらかとい えば満足	どちらでもな い	どちらかとい えば不満	不満	無回答
地区A (n=268)	268	3	36	189	19	3	18
	100.0%	1.1%	13.4%	70.5%	7.1%	1.1%	6.7%
地区B (n=257)	257	4	27	179	22	9	16
	100.0%	1.6%	10.5%	69.6%	8.6%	3.5%	6.2%
地区C (n=449)	449	2	45	338	32	8	24
	100.0%	0.4%	10.0%	75.3%	7.1%	1.8%	5.3%
地区D (n=413)	413	3	58	296	34	6	16
	100.0%	0.7%	14.0%	71.7%	8.2%	1.5%	3.9%
地区E (n=184)	184	2	24	133	10	2	13
	100.0%	1.1%	13.0%	72.3%	5.4%	1.1%	7.1%
地区F (n=85)	85	1	11	61	6	2	4
	100.0%	1.2%	12.9%	71.8%	7.1%	2.4%	4.7%

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

12. 文化、スポーツ

現在の『満足度』は15.2%（「満足」1.4%+「どちらかといえば満足」13.8%）、『不満度』は16.0%（「どちらかといえば不満」12.4%+「不満」3.6%）で、それぞれ14番目、7番目となっています。

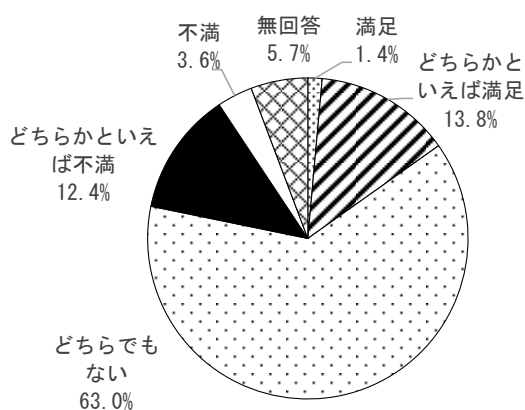
今後の『重要度』は49.1%（「重要」16.9%+「まあ重要」32.2%）で20番目となっており、加重平均値からみると第3象限に位置します。

性別にみると、『満足度』は女性（16.4%）が男性（13.7%）を上回っており、『不満度』は男性（19.4%）が女性（13.6%）を上回っています。

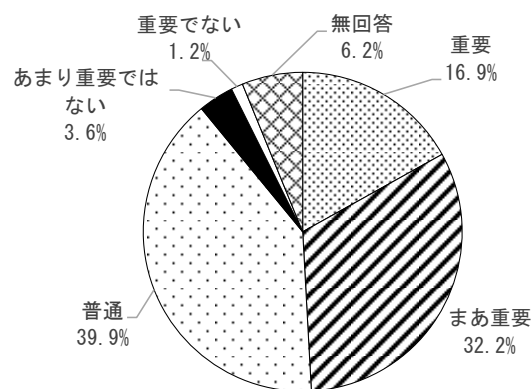
年代別にみると、『満足度』は20歳代以下（24.4%）で、『不満度』は30歳代（21.9%）で最も高くなっています。

居住地区別にみると、『満足度』は地区E（17.9%）で、『不満度』は地区D（18.6%）で最も高くなっています。

図表 現在の満足度



図表 今後の重要度



図表 現在の満足度【性別】

	合計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満	無回答
男性	708	13	84	439	105	32	35
	100.0%	1.8%	11.9%	62.0%	14.8%	4.5%	4.9%
女性	950	11	144	605	102	27	61
	100.0%	1.2%	15.2%	63.7%	10.7%	2.8%	6.4%

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

図表 現在の満足度【年代別】

	合計	満足	どちらかとい えば満足	どちらでも ない	どちらかとい えば不満	不満	無回答
20歳代以下 (n=172)	172	9	33	103	16	9	2
	100.0%	5.2%	19.2%	59.9%	9.3%	5.2%	1.2%
30歳代 (n=229)	229	4	23	149	40	10	3
	100.0%	1.7%	10.0%	65.1%	17.5%	4.4%	1.3%
40歳代 (n=321)	321	4	55	206	38	8	10
	100.0%	1.2%	17.1%	64.2%	11.8%	2.5%	3.1%
50歳代 (n=295)	295	2	35	196	33	12	17
	100.0%	0.7%	11.9%	66.4%	11.2%	4.1%	5.8%
60歳代 (n=279)	279	3	32	176	37	13	18
	100.0%	1.1%	11.5%	63.1%	13.3%	4.7%	6.5%
70歳代以上 (n=364)	364	2	50	216	43	7	46
	100.0%	0.5%	13.7%	59.3%	11.8%	1.9%	12.6%

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

図表 現在の満足度【居住地区別】

	合計	満足	どちらかとい えば満足	どちらでもな い	どちらかとい えば不満	不満	無回答
地区A (n=268)	268	3	40	166	30	10	19
	100.0%	1.1%	14.9%	61.9%	11.2%	3.7%	7.1%
地区B (n=257)	257	5	31	170	24	12	15
	100.0%	1.9%	12.1%	66.1%	9.3%	4.7%	5.8%
地区C (n=449)	449	5	51	288	63	16	26
	100.0%	1.1%	11.4%	64.1%	14.0%	3.6%	5.8%
地区D (n=413)	413	5	64	251	65	12	16
	100.0%	1.2%	15.5%	60.8%	15.7%	2.9%	3.9%
地区E (n=184)	184	5	28	116	16	6	13
	100.0%	2.7%	15.2%	63.0%	8.7%	3.3%	7.1%
地区F (n=85)	85	1	13	55	9	3	4
	100.0%	1.2%	15.3%	64.7%	10.6%	3.5%	4.7%

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

13. 環境保全

現在の『満足度』は20.3%（「満足」1.7%+「どちらかといえば満足」18.6%）、『不満度』は13.7%（「どちらかといえば不満」10.8%+「不満」2.9%）で、それぞれ5番目、8番目となっています。

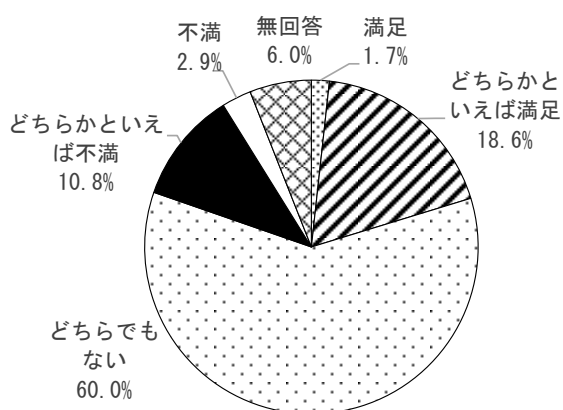
今後の『重要度』は68.2%（「重要」30.5%+「まあ重要」37.7%）で14番目となっており、加重平均値からみると第4象限に位置します。

性別にみると、『満足度』は女性（20.5%）が男性（19.9%）を上回っており、『不満度』も男性（15.8%）、女性（12.0%）で男性が上回っています。

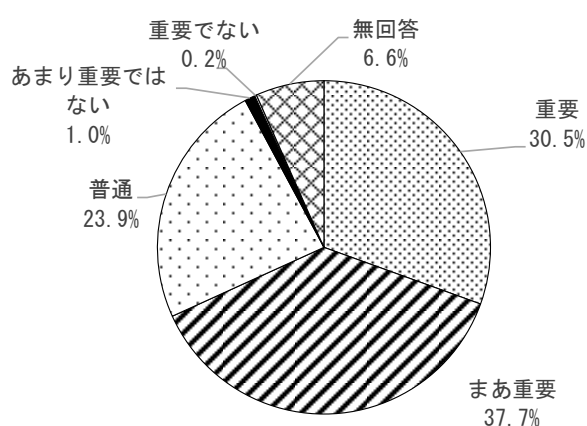
年代別にみると、『満足度』は20歳代以上（28.5%）で、『不満度』は70歳代以上（16.8%）で最も高くなっています。

居住地区別にみると、『満足度』は地区F（24.7%）で、『不満度』は地区E（16.3%）で最も高くなっています。

図表 現在の満足度



図表 今後の重要度



図表 現在の満足度【性別】

	合計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満	無回答
男性	708	10	131	419	83	29	36
	100.0%	1.4%	18.5%	59.2%	11.7%	4.1%	5.1%
女性	950	19	176	577	97	17	64
	100.0%	2.0%	18.5%	60.7%	10.2%	1.8%	6.7%

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

図表 現在の満足度【年代別】

	合計	満足	どちらかとい えば満足	どちらでも ない	どちらかとい えば不満	不満	無回答
20歳代以下 (n=172)	172	11	38	108	5	7	3
	100.0%	6.4%	22.1%	62.8%	2.9%	4.1%	1.7%
30歳代 (n=229)	229	5	41	150	25	5	3
	100.0%	2.2%	17.9%	65.5%	10.9%	2.2%	1.3%
40歳代 (n=321)	321	6	67	200	32	7	9
	100.0%	1.9%	20.9%	62.3%	10.0%	2.2%	2.8%
50歳代 (n=295)	295	4	43	188	37	7	16
	100.0%	1.4%	14.6%	63.7%	12.5%	2.4%	5.4%
60歳代 (n=279)	279	0	60	161	28	12	18
	100.0%	0.0%	21.5%	57.7%	10.0%	4.3%	6.5%
70歳代以上 (n=364)	364	3	60	189	53	8	51
	100.0%	0.8%	16.5%	51.9%	14.6%	2.2%	14.0%

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

図表 現在の満足度【居住地区別】

	合計	満足	どちらかとい えば満足	どちらでもな い	どちらかとい えば不満	不満	無回答
地区A (n=268)	268	6	55	147	34	9	17
	100.0%	2.2%	20.5%	54.9%	12.7%	3.4%	6.3%
地区B (n=257)	257	3	38	159	30	10	17
	100.0%	1.2%	14.8%	61.9%	11.7%	3.9%	6.6%
地区C (n=449)	449	7	73	292	43	10	24
	100.0%	1.6%	16.3%	65.0%	9.6%	2.2%	5.3%
地区D (n=413)	413	11	82	254	40	8	18
	100.0%	2.7%	19.9%	61.5%	9.7%	1.9%	4.4%
地区E (n=184)	184	1	41	96	24	6	16
	100.0%	0.5%	22.3%	52.2%	13.0%	3.3%	8.7%
地区F (n=85)	85	1	20	47	9	3	5
	100.0%	1.2%	23.5%	55.3%	10.6%	3.5%	5.9%

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

14. 循環型社会

現在の『満足度』は24.7%（「満足」2.8%+「どちらかといえば満足」21.9%）、『不満度』は17.7%（「どちらかといえば不満」14.1%+「不満」3.6%）で、それぞれ6番目、5番目となっています。

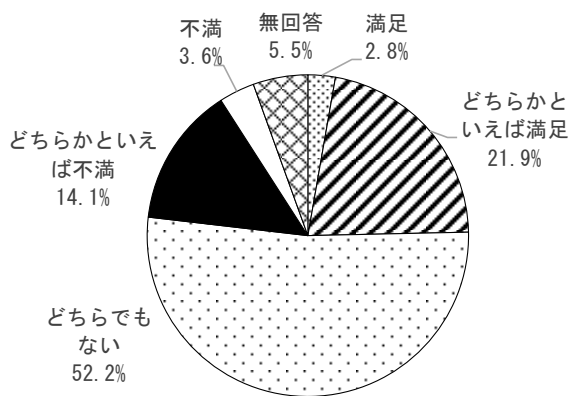
今後の『重要度』は73.8%（「重要」38.4%+「まあ重要」35.4%）で13番目となっており、加重平均値からみると第1象限に位置します。

性別にみると、『満足度』は女性（26.4%）が男性（22.5%）を上回っており、『不満度』は男性（18.8%）が女性（16.6%）を上回っています。

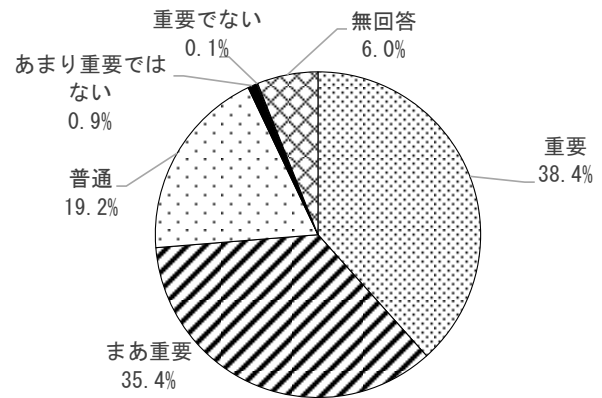
年代別にみると、『満足度』は20歳代以下（30.8%）で、『不満度』は30歳代（18.8%）で最も高くなっています。

居住地区別にみると、『満足度』は地区A（27.7%）で、『不満度』は地区E（22.2%）で最も高くなっています。

図表 現在の満足度



図表 今後の重要度



図表 現在の満足度【性別】

	合計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満	無回答
男性	708	16	143	382	104	29	34
	100.0%	2.3%	20.2%	54.0%	14.7%	4.1%	4.8%
女性	950	29	221	485	128	29	58
	100.0%	3.1%	23.3%	51.1%	13.5%	3.1%	6.1%

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

図表 現在の満足度【年代別】

	合計	満足	どちらかとい えば満足	どちらでも ない	どちらかとい えば不満	不満	無回答
20歳代以下 (n=172)	172	12	41	96	18	5	0
	100.0%	7.0%	23.8%	55.8%	10.5%	2.9%	0.0%
30歳代 (n=229)	229	11	39	134	33	10	2
	100.0%	4.8%	17.0%	58.5%	14.4%	4.4%	0.9%
40歳代 (n=321)	321	9	64	179	45	15	9
	100.0%	2.8%	19.9%	55.8%	14.0%	4.7%	2.8%
50歳代 (n=295)	295	1	60	171	42	6	15
	100.0%	0.3%	20.3%	58.0%	14.2%	2.0%	5.1%
60歳代 (n=279)	279	3	67	140	42	9	18
	100.0%	1.1%	24.0%	50.2%	15.1%	3.2%	6.5%
70歳代以上 (n=364)	364	10	94	146	53	13	48
	100.0%	2.7%	25.8%	40.1%	14.6%	3.6%	13.2%

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

図表 現在の満足度【居住地区別】

	合計	満足	どちらかとい えば満足	どちらでもな い	どちらかとい えば不満	不満	無回答
地区A (n=268)	268	9	65	132	35	8	19
	100.0%	3.4%	24.3%	49.3%	13.1%	3.0%	7.1%
地区B (n=257)	257	6	54	129	43	11	14
	100.0%	2.3%	21.0%	50.2%	16.7%	4.3%	5.4%
地区C (n=449)	449	14	90	240	67	15	23
	100.0%	3.1%	20.0%	53.5%	14.9%	3.3%	5.1%
地区D (n=413)	413	11	101	228	48	10	15
	100.0%	2.7%	24.5%	55.2%	11.6%	2.4%	3.6%
地区E (n=184)	184	3	36	90	31	10	14
	100.0%	1.6%	19.6%	48.9%	16.8%	5.4%	7.6%
地区F (n=85)	85	3	18	47	9	4	4
	100.0%	3.5%	21.2%	55.3%	10.6%	4.7%	4.7%

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

15. 住環境

現在の『満足度』は31.4%（「満足」3.5%+「どちらかといえば満足」27.9%）、『不満度』は13.8%（「どちらかといえば不満」10.4%+「不満」3.4%）で、それぞれ3番目、11番目となっています。

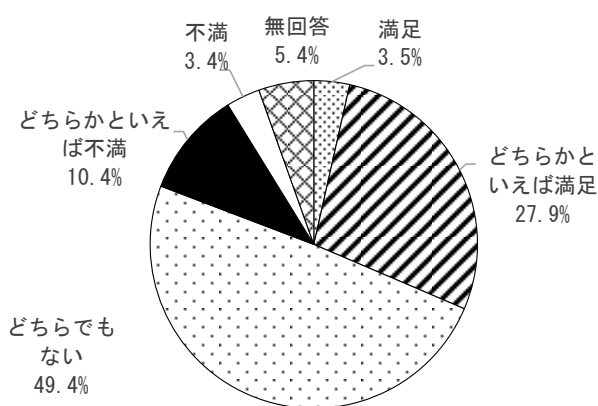
今後の『重要度』は67.7%（「重要」30.6%+「まあ重要」37.1%）で15番目となっており、加重平均値からみると第4象限に位置します。

性別にみると、『満足度』は女性（32.0%）が男性（30.7%）を上回っており、『不満度』は男性（14.7%）が女性（13.0%）を上回っています。

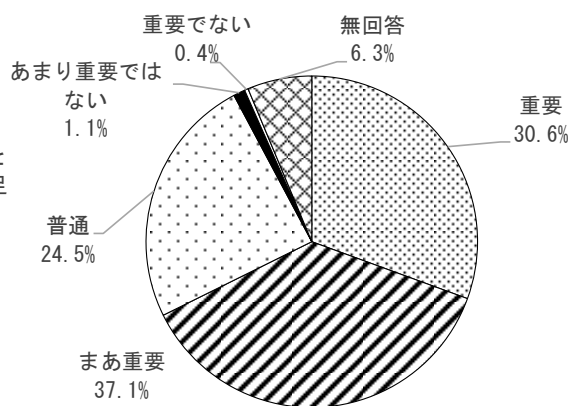
年代別にみると、『満足度』は40歳代（39.2%）で最も高く、『不満度』は30歳代（18.3%）で最も高くなっています。

居住地区別にみると、『満足度』は地区D（36.5%）で最も高く、『不満度』は地区F（20.0%）で最も高くなっています。

図表 現在の満足度



図表 今後の重要度



図表 現在の満足度【性別】

	合計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満	無回答
男性	708	24	193	356	79	25	31
	100.0%	3.4%	27.3%	50.3%	11.2%	3.5%	4.4%
女性	950	35	269	463	94	29	60
	100.0%	3.7%	28.3%	48.7%	9.9%	3.1%	6.3%

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

図表 現在の満足度【年代別】

	合計	満足	どちらかとい えば満足	どちらでも ない	どちらかとい えば不満	不満	無回答
20歳代以下 (n=172)	172	16	44	97	11	4	0
	100.0%	9.3%	25.6%	56.4%	6.4%	2.3%	0.0%
30歳代 (n=229)	229	14	63	108	33	9	2
	100.0%	6.1%	27.5%	47.2%	14.4%	3.9%	0.9%
40歳代 (n=321)	321	13	113	156	25	8	6
	100.0%	4.0%	35.2%	48.6%	7.8%	2.5%	1.9%
50歳代 (n=295)	295	6	73	161	32	6	17
	100.0%	2.0%	24.7%	54.6%	10.8%	2.0%	5.8%
60歳代 (n=279)	279	3	77	134	32	14	19
	100.0%	1.1%	27.6%	48.0%	11.5%	5.0%	6.8%
70歳代以上 (n=364)	364	7	95	162	40	13	47
	100.0%	1.9%	26.1%	44.5%	11.0%	3.6%	12.9%

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

図表 現在の満足度【居住地区別】

	合計	満足	どちらかとい えば満足	どちらでもな い	どちらかとい えば不満	不満	無回答
地区A (n=268)	268	13	84	120	27	7	17
	100.0%	4.9%	31.3%	44.8%	10.1%	2.6%	6.3%
地区B (n=257)	257	9	62	126	30	17	13
	100.0%	3.5%	24.1%	49.0%	11.7%	6.6%	5.1%
地区C (n=449)	449	10	109	248	48	9	25
	100.0%	2.2%	24.3%	55.2%	10.7%	2.0%	5.6%
地区D (n=413)	413	15	136	199	36	11	16
	100.0%	3.6%	32.9%	48.2%	8.7%	2.7%	3.9%
地区E (n=184)	184	7	50	89	17	8	13
	100.0%	3.8%	27.2%	48.4%	9.2%	4.3%	7.1%
地区F (n=85)	85	4	23	37	15	2	4
	100.0%	4.7%	27.1%	43.5%	17.6%	2.4%	4.7%

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

16. 生活基盤

現在の『満足度』は39.5%（「満足」7.2%+「どちらかといえば満足」32.3%）、『不満度』は12.8%（「どちらかといえば不満」9.1%+「不満」3.7%）で、それぞれ1番目、14番目となっています。

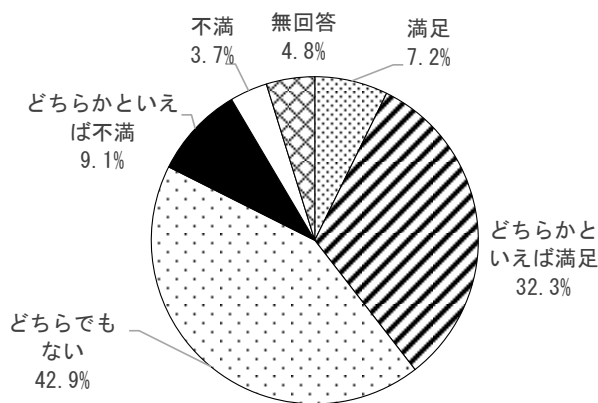
今後の『重要度』は79.6%（「重要」48.8%+「まあ重要」30.8%）で5番目となっており、加重平均値からみると第1象限に位置します。

性別にみると、『満足度』は男性（39.3%）、女性（39.6%）でほぼ同じとなっており、『不満度』は女性（13.2%）が男性（12.2%）を上回っています。

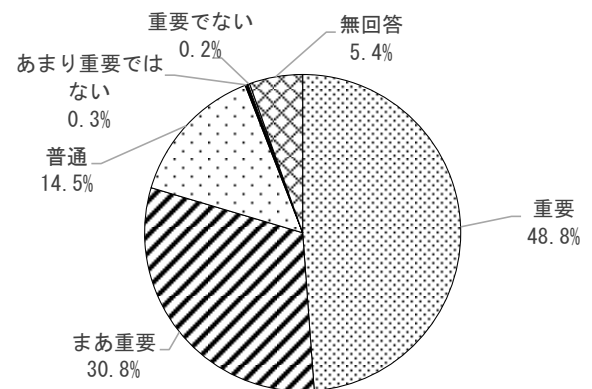
年代別にみると、『満足度』は20歳代以下（48.8%）で、『不満度』は30歳代と40歳代（14.9%）で最も高くなっています。

居住地区別にみると、『満足度』は地区A（47.4%）で、『不満度』は地区Bで（18.6%）で最も高くなっています。

図表 現在の満足度



図表 今後の重要度



図表 現在の満足度【性別】

	合計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満	無回答
男性	708	57	221	315	55	31	29
	100.0%	8.1%	31.2%	44.5%	7.8%	4.4%	4.1%
女性	950	61	315	398	96	29	51
	100.0%	6.4%	33.2%	41.9%	10.1%	3.1%	5.4%

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

図表 現在の満足度【年代別】

	合計	満足	どちらかとい えば満足	どちらでも ない	どちらかとい えば不満	不満	無回答
20歳代以下 (n=172)	172	41	43	78	8	2	0
	100.0%	23.8%	25.0%	45.3%	4.7%	1.2%	0.0%
30歳代 (n=229)	229	14	62	116	27	7	3
	100.0%	6.1%	27.1%	50.7%	11.8%	3.1%	1.3%
40歳代 (n=321)	321	18	110	139	35	13	6
	100.0%	5.6%	34.3%	43.3%	10.9%	4.0%	1.9%
50歳代 (n=295)	295	13	93	132	26	16	15
	100.0%	4.4%	31.5%	44.7%	8.8%	5.4%	5.1%
60歳代 (n=279)	279	11	95	119	27	11	16
	100.0%	3.9%	34.1%	42.7%	9.7%	3.9%	5.7%
70歳代以上 (n=364)	364	24	133	128	28	11	40
	100.0%	6.6%	36.5%	35.2%	7.7%	3.0%	11.0%

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

図表 現在の満足度【居住地区別】

	合計	満足	どちらかとい えば満足	どちらでもな い	どちらかとい えば不満	不満	無回答
地区A (n=268)	268	26	101	107	16	4	14
	100.0%	9.7%	37.7%	39.9%	6.0%	1.5%	5.2%
地区B (n=257)	257	13	77	105	33	15	14
	100.0%	5.1%	30.0%	40.9%	12.8%	5.8%	5.4%
地区C (n=449)	449	26	138	188	52	25	20
	100.0%	5.8%	30.7%	41.9%	11.6%	5.6%	4.5%
地区D (n=413)	413	36	137	185	34	5	16
	100.0%	8.7%	33.2%	44.8%	8.2%	1.2%	3.9%
地区E (n=184)	184	16	53	86	12	7	10
	100.0%	8.7%	28.8%	46.7%	6.5%	3.8%	5.4%
地区F (n=85)	85	4	31	39	4	4	3
	100.0%	4.7%	36.5%	45.9%	4.7%	4.7%	3.5%

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

17. 道路・交通

現在の『満足度』は18.9%（「満足」2.9%+「どちらかといえば満足」16.0%）、『不満度』は35.8%（「どちらかといえば不満」23.9%+「不満」11.9%）で、それぞれ12番目、1番目となっています。

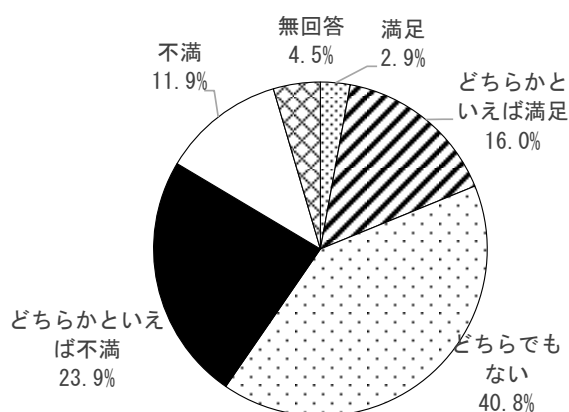
今後の『重要度』は81.2%（「重要」48.7%+「まあ重要」32.4%）で3番目となっており、加重平均値からみると第2象限に位置します。

性別にみると、『満足度』は女性（19.7%）が男性（17.5%）を上回っており、『不満度』は男性（37.6%）が女性（34.2%）を上回っています。

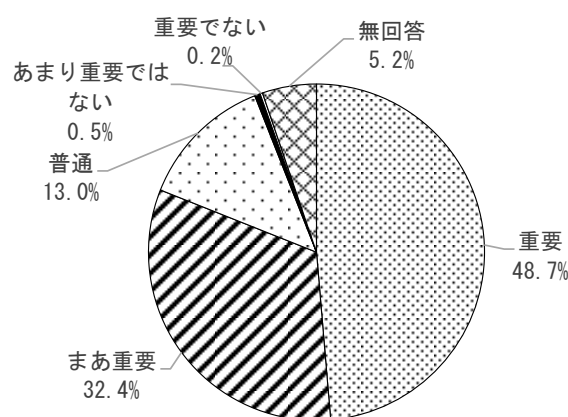
年代別にみると、『満足度』は20歳代以下（35.4%）で、『不満度』は30歳代（41.4%）で最も高くなっています。

居住地区別にみると、『満足度』は地区A（21.6%）で、『不満度』は地区F（41.2%）で最も高くなっています。

図表 現在の満足度



図表 今後の重要度



図表 現在の満足度【性別】

	合計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満	無回答
男性	708	20	104	293	180	86	25
	100.0%	2.8%	14.7%	41.4%	25.4%	12.1%	3.5%
女性	950	26	161	387	215	110	51
	100.0%	2.7%	16.9%	40.7%	22.6%	11.6%	5.4%

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

図表 現在の満足度【年代別】

	合計	満足	どちらかとい えば満足	どちらでも ない	どちらかとい えば不満	不満	無回答
20歳代以下 (n=172)	172	20	41	62	36	13	0
	100.0%	11.6%	23.8%	36.0%	20.9%	7.6%	0.0%
30歳代 (n=229)	229	7	35	90	64	31	2
	100.0%	3.1%	15.3%	39.3%	27.9%	13.5%	0.9%
40歳代 (n=321)	321	5	49	144	75	42	6
	100.0%	1.6%	15.3%	44.9%	23.4%	13.1%	1.9%
50歳代 (n=295)	295	5	44	119	67	45	15
	100.0%	1.7%	14.9%	40.3%	22.7%	15.3%	5.1%
60歳代 (n=279)	279	4	44	116	69	31	15
	100.0%	1.4%	15.8%	41.6%	24.7%	11.1%	5.4%
70歳代以上 (n=364)	364	7	52	147	85	35	38
	100.0%	1.9%	14.3%	40.4%	23.4%	9.6%	10.4%

※上段：実数（人）、下段：構成比（％）

図表 現在の満足度【居住地区別】

	合計	満足	どちらかとい えば満足	どちらでもな い	どちらかとい えば不満	不満	無回答
地区A (n=268)	268	10	48	102	64	28	16
	100.0%	3.7%	17.9%	38.1%	23.9%	10.4%	6.0%
地区B (n=257)	257	8	44	98	63	35	9
	100.0%	3.1%	17.1%	38.1%	24.5%	13.6%	3.5%
地区C (n=449)	449	11	68	191	107	51	21
	100.0%	2.4%	15.1%	42.5%	23.8%	11.4%	4.7%
地区D (n=413)	413	17	66	183	90	44	13
	100.0%	4.1%	16.0%	44.3%	21.8%	10.7%	3.1%
地区E (n=184)	184	2	27	70	49	26	10
	100.0%	1.1%	14.7%	38.0%	26.6%	14.1%	5.4%
地区F (n=85)	85	0	12	34	22	13	4
	100.0%	0.0%	14.1%	40.0%	25.9%	15.3%	4.7%

※上段：実数（人）、下段：構成比（％）

18. 市街地形成

現在の『満足度』は13.2%（「満足」2.2%+「どちらかといえば満足」11.0%）、『不満度』は30.1%（「どちらかといえば不満」21.1%+「不満」9.0%）で、それぞれ17番目、2番目となっています。

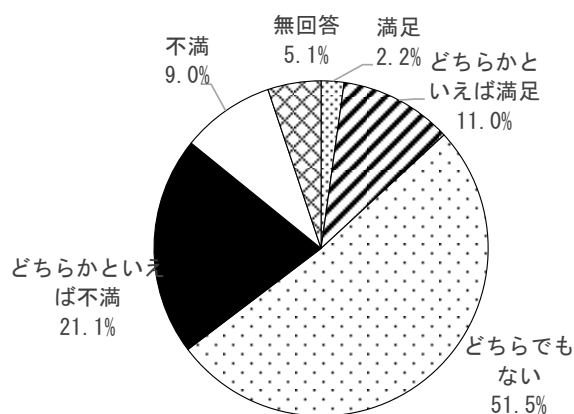
今後の『重要度』は66.1%（「重要」35.2%+「まあ重要」30.9%）で16番目となっており、加重平均値からみると第3象限に位置します。

性別にみると、『満足度』は女性（14.2%）が男性（11.5%）を上回っており、『不満度』は男性（33.0%）が女性（28.0%）を上回っています。

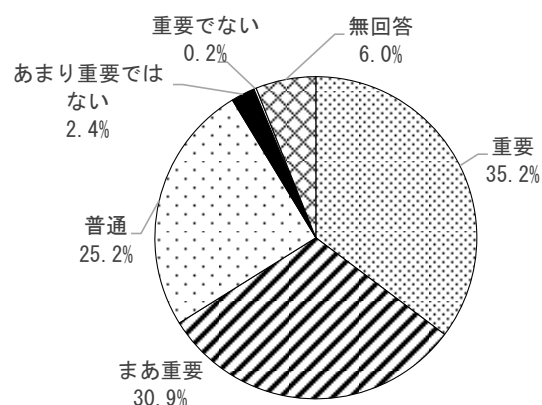
年代別にみると、『満足度』は20歳代以下（26.7%）で、『不満度』は30歳代（36.6%）で最も高くなっています。

居住地区別にみると、『満足度』は地区A（18.3%）で、『不満度』は地区E（35.3%）で最も高くなっています。

図表 現在の満足度



図表 今後の重要度



図表 現在の満足度【性別】

	合計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満	無回答
男性	708	14	67	362	163	71	31
	100.0%	2.0%	9.5%	51.1%	23.0%	10.0%	4.4%
女性	950	22	113	494	189	77	55
	100.0%	2.3%	11.9%	52.0%	19.9%	8.1%	5.8%

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

図表 現在の満足度【年代別】

	合計	満足	どちらかとい えば満足	どちらでも ない	どちらかとい えば不満	不満	無回答
20歳代以下 (n=172)	172	16	30	79	29	17	1
	100.0%	9.3%	17.4%	45.9%	16.9%	9.9%	0.6%
30歳代 (n=229)	229	8	20	115	64	20	2
	100.0%	3.5%	8.7%	50.2%	27.9%	8.7%	0.9%
40歳代 (n=321)	321	5	37	165	77	31	6
	100.0%	1.6%	11.5%	51.4%	24.0%	9.7%	1.9%
50歳代 (n=295)	295	3	25	163	58	30	16
	100.0%	1.0%	8.5%	55.3%	19.7%	10.2%	5.4%
60歳代 (n=279)	279	0	27	156	52	26	18
	100.0%	0.0%	9.7%	55.9%	18.6%	9.3%	6.5%
70歳代以上 (n=364)	364	5	42	178	71	25	43
	100.0%	1.4%	11.5%	48.9%	19.5%	6.9%	11.8%

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

図表 現在の満足度【居住地区別】

	合計	満足	どちらかとい えば満足	どちらでもな い	どちらかとい えば不満	不満	無回答
地区A (n=268)	268	7	42	132	48	22	17
	100.0%	2.6%	15.7%	49.3%	17.9%	8.2%	6.3%
地区B (n=257)	257	8	27	133	49	28	12
	100.0%	3.1%	10.5%	51.8%	19.1%	10.9%	4.7%
地区C (n=449)	449	7	48	235	98	38	23
	100.0%	1.6%	10.7%	52.3%	21.8%	8.5%	5.1%
地区D (n=413)	413	13	46	207	103	30	14
	100.0%	3.1%	11.1%	50.1%	24.9%	7.3%	3.4%
地区E (n=184)	184	2	12	93	41	24	12
	100.0%	1.1%	6.5%	50.5%	22.3%	13.0%	6.5%
地区F (n=85)	85	0	5	55	13	7	5
	100.0%	0.0%	5.9%	64.7%	15.3%	8.2%	5.9%

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

19. 産業・就業支援

現在の『満足度』は9.6%（「満足」1.6%+「どちらかといえば満足」8.0%）、『不満度』は21.2%（「どちらかといえば不満」15.6%+「不満」5.6%）で、それぞれ21番目、3番目となっています。

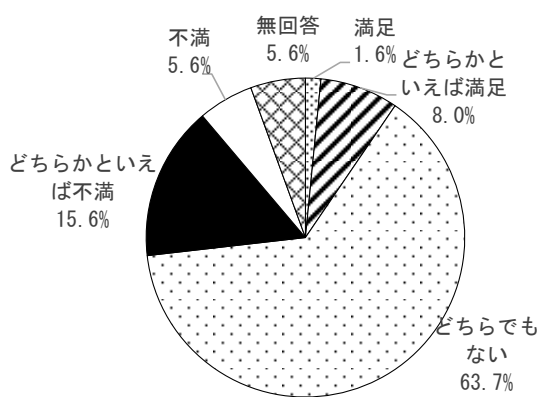
今後の『重要度』は61.4%（「重要」25.7%+「まあ重要」35.7%）で18番目となっており、加重平均値からみると第3象限に位置します。

性別にみると、『満足度』は男性（9.3%）、女性（9.5%）でほぼ同じとなっており、『不満度』は男性（22.6%）が女性（20.2%）を上回っています。

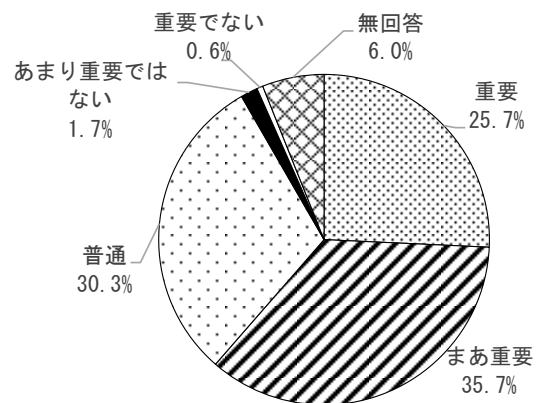
年代別にみると、『満足度』は20歳代以下（22.7%）で、『不満度』は60歳代（25.8%）で最も高くなっています。

居住地区別にみると、『満足度』は地区A（12.7%）で、『不満度』は地区E（25.5%）で最も高くなっています。

図表 現在の満足度



図表 今後の重要度



図表 現在の満足度【性別】

	合計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満	無回答
男性	708	15	51	451	112	48	31
	100.0%	2.1%	7.2%	63.7%	15.8%	6.8%	4.4%
女性	950	11	79	606	147	45	62
	100.0%	1.2%	8.3%	63.8%	15.5%	4.7%	6.5%

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

図表 現在の満足度【年代別】

	合計	満足	どちらかとい えば満足	どちらでも ない	どちらかとい えば不満	不満	無回答
20歳代以下 (n=172)	172	8	31	104	27	2	0
	100.0%	4.7%	18.0%	60.5%	15.7%	1.2%	0.0%
30歳代 (n=229)	229	6	20	152	30	17	4
	100.0%	2.6%	8.7%	66.4%	13.1%	7.4%	1.7%
40歳代 (n=321)	321	3	25	223	46	16	8
	100.0%	0.9%	7.8%	69.5%	14.3%	5.0%	2.5%
50歳代 (n=295)	295	1	15	203	44	16	16
	100.0%	0.3%	5.1%	68.8%	14.9%	5.4%	5.4%
60歳代 (n=279)	279	1	16	172	52	20	18
	100.0%	0.4%	5.7%	61.6%	18.6%	7.2%	6.5%
70歳代以上 (n=364)	364	7	24	204	60	22	47
	100.0%	1.9%	6.6%	56.0%	16.5%	6.0%	12.9%

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

図表 現在の満足度【居住地区別】

	合計	満足	どちらかとい えば満足	どちらでもな い	どちらかとい えば不満	不満	無回答
地区A (n=268)	268	5	29	170	31	14	19
	100.0%	1.9%	10.8%	63.4%	11.6%	5.2%	7.1%
地区B (n=257)	257	6	25	149	43	21	13
	100.0%	2.3%	9.7%	58.0%	16.7%	8.2%	5.1%
地区C (n=449)	449	3	31	287	78	27	23
	100.0%	0.7%	6.9%	63.9%	17.4%	6.0%	5.1%
地区D (n=413)	413	7	31	281	61	16	17
	100.0%	1.7%	7.5%	68.0%	14.8%	3.9%	4.1%
地区E (n=184)	184	5	11	108	35	12	13
	100.0%	2.7%	6.0%	58.7%	19.0%	6.5%	7.1%
地区F (n=85)	85	0	4	62	11	3	5
	100.0%	0.0%	4.7%	72.9%	12.9%	3.5%	5.9%

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

20. みんなで地域づくり

現在の『満足度』は12.0%（「満足」1.3%+「どちらかといえば満足」10.7%）、『不満度』は8.8%（「どちらかといえば不満」6.8%+「不満」2.0%）で、それぞれ19番目、21番目となっています。

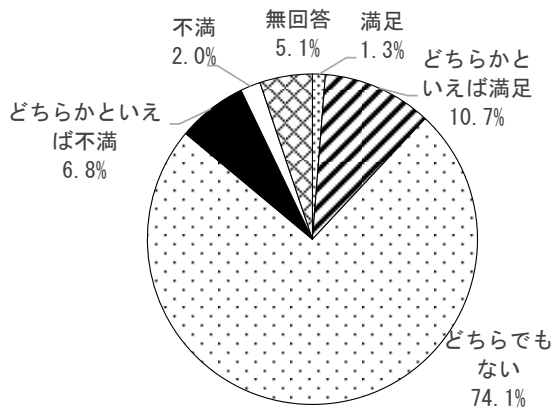
今後の『重要度』は47.7%（「重要」18.3%+「まあ重要」29.4%）で21番目となっており、加重平均値からみると第3象限に位置します。

性別にみると、『満足度』は女性（13.3%）が男性（10.4%）を上回っており、『不満度』は男性（9.4%）が女性（8.2%）を上回っています。

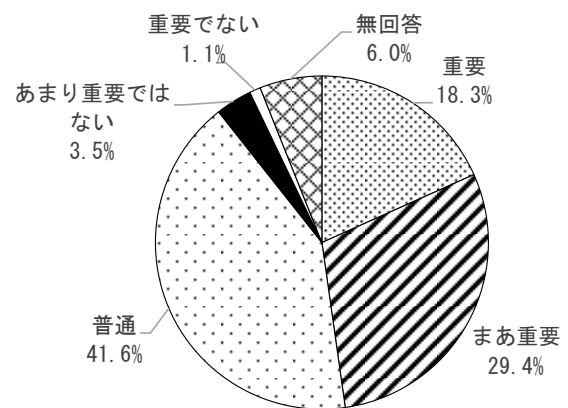
年代別にみると、20歳代以下が『満足度』（17.5%）、60歳代が『不満度』（13.7%）で最も高くなっています。

居住地区別にみると、『満足度』は地区A（15.3%）で、『不満度』は地区E（10.3%）で最も高くなっています。

図表 現在の満足度



図表 今後の重要度



図表 現在の満足度【性別】

	合計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満	無回答
男性	708	11	62	540	52	15	28
	100.0%	1.6%	8.8%	76.3%	7.3%	2.1%	4.0%
女性	950	10	116	688	61	17	58
	100.0%	1.1%	12.2%	72.4%	6.4%	1.8%	6.1%

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

図表 現在の満足度【年代別】

	合計	満足	どちらかとい えば満足	どちらでも ない	どちらかとい えば不満	不満	無回答
20歳代以下 (n=172)	172	6	24	133	8	1	0
	100.0%	3.5%	14.0%	77.3%	4.7%	0.6%	0.0%
30歳代 (n=229)	229	5	23	177	14	6	4
	100.0%	2.2%	10.0%	77.3%	6.1%	2.6%	1.7%
40歳代 (n=321)	321	3	32	266	12	2	6
	100.0%	0.9%	10.0%	82.9%	3.7%	0.6%	1.9%
50歳代 (n=295)	295	1	25	230	16	7	16
	100.0%	0.3%	8.5%	78.0%	5.4%	2.4%	5.4%
60歳代 (n=279)	279	3	29	191	30	8	18
	100.0%	1.1%	10.4%	68.5%	10.8%	2.9%	6.5%
70歳代以上 (n=364)	364	3	45	233	33	8	42
	100.0%	0.8%	12.4%	64.0%	9.1%	2.2%	11.5%

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

図表 現在の満足度【居住地区別】

	合計	満足	どちらかとい えば満足	どちらでもな い	どちらかとい えば不満	不満	無回答
地区A (n=268)	268	4	37	185	19	3	20
	100.0%	1.5%	13.8%	69.0%	7.1%	1.1%	7.5%
地区B (n=257)	257	3	27	196	14	7	10
	100.0%	1.2%	10.5%	76.3%	5.4%	2.7%	3.9%
地区C (n=449)	449	6	38	341	30	11	23
	100.0%	1.3%	8.5%	75.9%	6.7%	2.4%	5.1%
地区D (n=413)	413	5	52	308	30	4	14
	100.0%	1.2%	12.6%	74.6%	7.3%	1.0%	3.4%
地区E (n=184)	184	3	16	134	14	5	12
	100.0%	1.6%	8.7%	72.8%	7.6%	2.7%	6.5%
地区F (n=85)	85	0	8	65	6	2	4
	100.0%	0.0%	9.4%	76.5%	7.1%	2.4%	4.7%

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

21. シティセールス

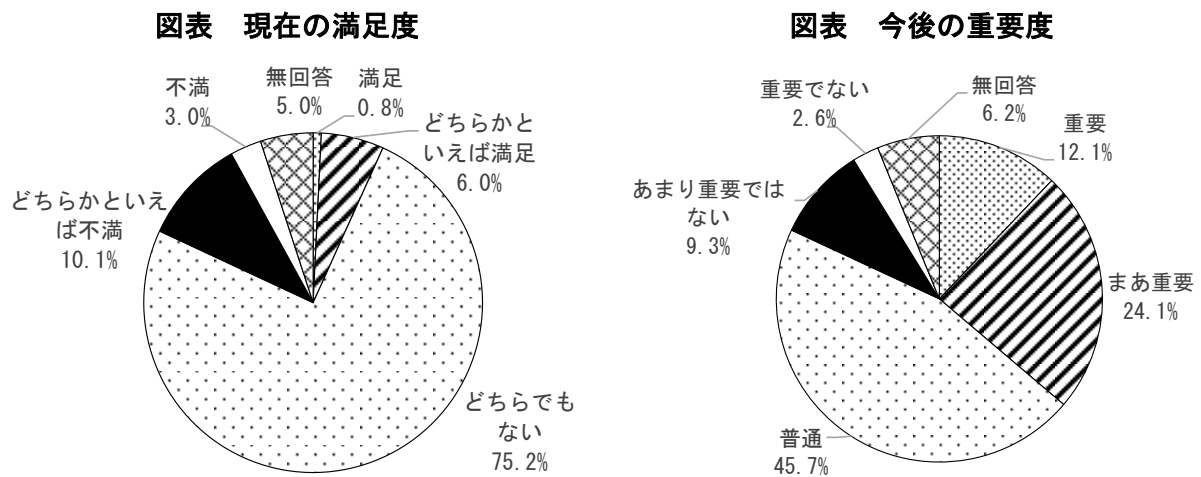
現在の『満足度』は6.8%（「満足」0.8%+「どちらかといえば満足」6.0%）、『不満度』は13.1%（「どちらかといえば不満」10.1%+「不満」3.0%）で、それぞれ23番目、13番目となっています。

今後の『重要度』は36.2%（「重要」12.1%+「まあ重要」24.1%）で23番目となっており、加重平均値からみると第3象限に位置します。

性別にみると、『満足度』は女性（6.9%）、男性（6.5%）とほぼ同じ割合となっており、『不満度』は男性（14.9%）が女性（11.7%）を上回っています。

年代別にみると、『満足度』は20歳代以下（10.4%）で、『不満度』は30歳代（14.4%）で最も高くなっています。

居住地区別にみると、『満足度』は地区Aと地区B（7.8%）で、『不満度』は地区E（16.8%）で最も高くなっています。



図表 現在の満足度【性別】

	合計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満	無回答
男性	708	10	36	525	77	28	32
	100.0%	1.4%	5.1%	74.2%	10.9%	4.0%	4.5%
女性	950	3	63	722	90	21	51
	100.0%	0.3%	6.6%	76.0%	9.5%	2.2%	5.4%

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

図表 現在の満足度【年代別】

	合計	満足	どちらかとい えば満足	どちらでも ない	どちらかとい えば不満	不満	無回答
20歳代以下 (n=172)	172	4	14	130	16	8	0
	100.0%	2.3%	8.1%	75.6%	9.3%	4.7%	0.0%
30歳代 (n=229)	229	3	11	178	21	12	4
	100.0%	1.3%	4.8%	77.7%	9.2%	5.2%	1.7%
40歳代 (n=321)	321	2	23	247	36	7	6
	100.0%	0.6%	7.2%	76.9%	11.2%	2.2%	1.9%
50歳代 (n=295)	295	1	12	236	25	8	13
	100.0%	0.3%	4.1%	80.0%	8.5%	2.7%	4.4%
60歳代 (n=279)	279	1	20	205	27	11	15
	100.0%	0.4%	7.2%	73.5%	9.7%	3.9%	5.4%
70歳代以上 (n=364)	364	2	19	253	42	3	45
	100.0%	0.5%	5.2%	69.5%	11.5%	0.8%	12.4%

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

図表 現在の満足度【居住地区別】

	合計	満足	どちらかとい えば満足	どちらでもな い	どちらかとい えば不満	不満	無回答
地区A (n=268)	268	2	19	195	29	4	19
	100.0%	0.7%	7.1%	72.8%	10.8%	1.5%	7.1%
地区B (n=257)	257	4	16	193	25	8	11
	100.0%	1.6%	6.2%	75.1%	9.7%	3.1%	4.3%
地区C (n=449)	449	4	22	346	44	12	21
	100.0%	0.9%	4.9%	77.1%	9.8%	2.7%	4.7%
地区D (n=413)	413	1	27	314	42	16	13
	100.0%	0.2%	6.5%	76.0%	10.2%	3.9%	3.1%
地区E (n=184)	184	1	11	128	24	7	13
	100.0%	0.5%	6.0%	69.6%	13.0%	3.8%	7.1%
地区F (n=85)	85	1	3	73	3	2	3
	100.0%	1.2%	3.5%	85.9%	3.5%	2.4%	3.5%

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

22. 行財政運営

現在の『満足度』は8.8%（「満足」0.8%+「どちらかといえば満足」8.0%）、『不満度』は21.0%（「どちらかといえば不満」14.7%+「不満」6.3%）で、それぞれ22番目、4番目となっています。

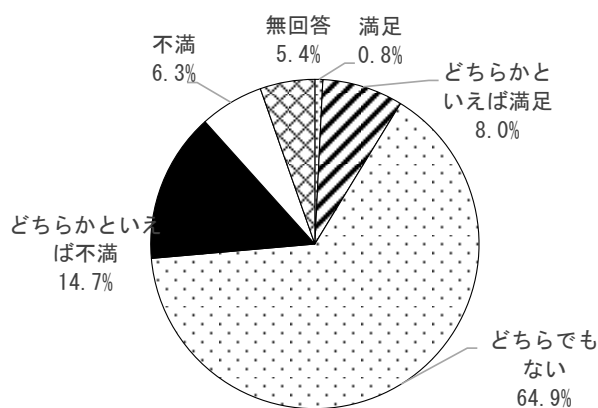
今後の『重要度』は63.7%（「重要」33.8%+「まあ重要」29.9%）で17番目となっており、加重平均値からみると第3象限に位置します。

性別にみると、『満足度』は男性も女性も同じ割合（8.8%）となっており、『不満度』は男性（24.5%）が女性（18.3%）を上回っています。

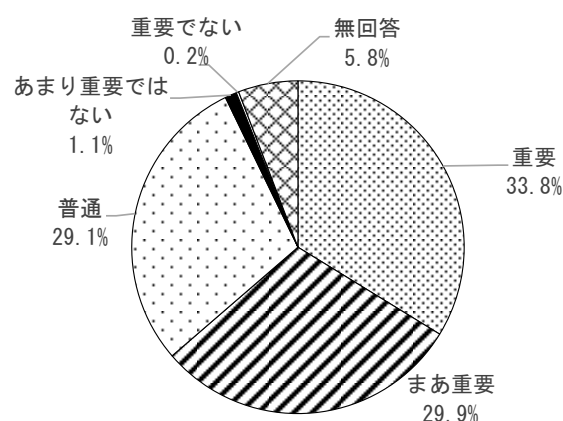
年代別にみると、『満足度』は20歳代以下（13.4%）で、『不満度』は60歳代（28.0%）で最も高くなっています。

居住地区別にみると、『満足度』は地区A（10.8%）で、『不満度』は地区F（27.1%）で最も高くなっています。

図表 現在の満足度



図表 今後の重要度



図表 現在の満足度【性別】

	合計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満	無回答
男性	708	7	55	441	111	62	32
	100.0%	1.0%	7.8%	62.3%	15.7%	8.8%	4.5%
女性	950	6	78	635	132	42	57
	100.0%	0.6%	8.2%	66.8%	13.9%	4.4%	6.0%

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

図表 現在の満足度【年代別】

	合計	満足	どちらかとい えば満足	どちらでも ない	どちらかとい えば不満	不満	無回答
20歳代以下 (n=172)	172	1	22	127	16	5	1
	100.0%	0.6%	12.8%	73.8%	9.3%	2.9%	0.6%
30歳代 (n=229)	229	2	17	167	26	13	4
	100.0%	0.9%	7.4%	72.9%	11.4%	5.7%	1.7%
40歳代 (n=321)	321	3	25	229	39	19	6
	100.0%	0.9%	7.8%	71.3%	12.1%	5.9%	1.9%
50歳代 (n=295)	295	2	18	203	41	16	15
	100.0%	0.7%	6.1%	68.8%	13.9%	5.4%	5.1%
60歳代 (n=279)	279	3	24	157	47	31	17
	100.0%	1.1%	8.6%	56.3%	16.8%	11.1%	6.1%
70歳代以上 (n=364)	364	2	27	194	75	20	46
	100.0%	0.5%	7.4%	53.3%	20.6%	5.5%	12.6%

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

図表 現在の満足度【居住地区別】

	合計	満足	どちらかとい えば満足	どちらでもな い	どちらかとい えば不満	不満	無回答
地区A (n=268)	268	3	26	175	31	12	21
	100.0%	1.1%	9.7%	65.3%	11.6%	4.5%	7.8%
地区B (n=257)	257	1	21	173	32	18	12
	100.0%	0.4%	8.2%	67.3%	12.5%	7.0%	4.7%
地区C (n=449)	449	3	27	297	69	30	23
	100.0%	0.7%	6.0%	66.1%	15.4%	6.7%	5.1%
地区D (n=413)	413	5	39	272	63	20	14
	100.0%	1.2%	9.4%	65.9%	15.3%	4.8%	3.4%
地区E (n=184)	184	1	14	107	31	18	13
	100.0%	0.5%	7.6%	58.2%	16.8%	9.8%	7.1%
地区F (n=85)	85	0	6	53	17	6	3
	100.0%	0.0%	7.1%	62.4%	20.0%	7.1%	3.5%

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

23. 共生社会

現在の『満足度』は9.9%（「満足1.3%+「どちらかといえば満足」8.6%）、『不満度』は7.6%（「どちらかといえば不満」5.3%+「不満」2.3%）で、それぞれ20番目、23番目となっています。

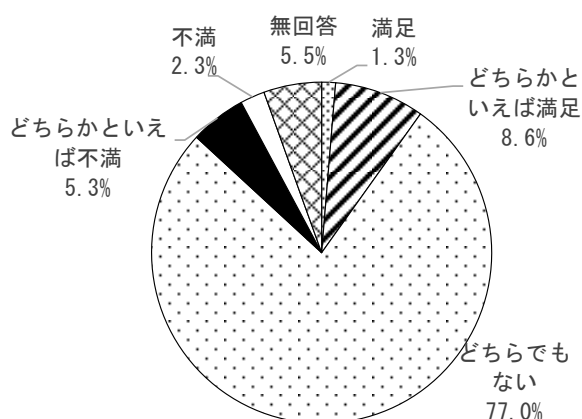
今後の『重要度』は41.2%（「重要」15.1%+「まあ重要」26.1%）で22番目となっており、加重平均値からみると第3象限に位置します。

性別にみると、『満足度』は女性（10.9%）が男性（8.6%）を上回っており、『不満度』も女性（8.1%）が男性（7.1%）を上回っています。

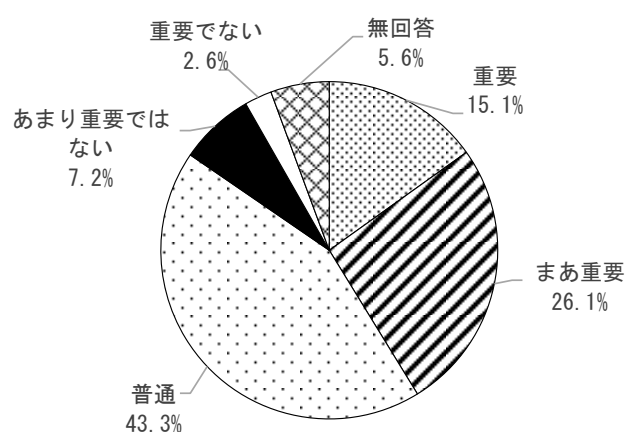
年代別にみると、『満足度』は20歳代以下（22.7%）で、『不満度』は60歳代（11.9%）で最も高くなっています。

居住地区別にみると、『満足度』は地区A（12.7%）で、『不満度』は地区B（8.5%）で最も高くなっています。

図表 現在の満足度



図表 今後の重要度



図表 現在の満足度【性別】

	合計	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満	無回答
男性	708	12	49	564	34	16	33
	100.0%	1.7%	6.9%	79.7%	4.8%	2.3%	4.7%
女性	950	10	93	712	55	22	58
	100.0%	1.1%	9.8%	74.9%	5.8%	2.3%	6.1%

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

図表 現在の満足度【年代別】

	合計	満足	どちらかとい えば満足	どちらでも ない	どちらかとい えば不満	不満	無回答
20歳代以下 (n=172)	172	10	29	125	8	0	0
	100.0%	5.8%	16.9%	72.7%	4.7%	0.0%	0.0%
30歳代 (n=229)	229	2	23	183	11	5	5
	100.0%	0.9%	10.0%	79.9%	4.8%	2.2%	2.2%
40歳代 (n=321)	321	5	25	263	17	4	7
	100.0%	1.6%	7.8%	81.9%	5.3%	1.2%	2.2%
50歳代 (n=295)	295	1	22	231	19	7	15
	100.0%	0.3%	7.5%	78.3%	6.4%	2.4%	5.1%
60歳代 (n=279)	279	4	21	203	18	15	18
	100.0%	1.4%	7.5%	72.8%	6.5%	5.4%	6.5%
70歳代以上 (n=364)	364	0	23	272	16	7	46
	100.0%	0.0%	6.3%	74.7%	4.4%	1.9%	12.6%

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

図表 現在の満足度【居住地区別】

	合計	満足	どちらかとい えば満足	どちらでもな い	どちらかとい えば不満	不満	無回答
地区A (n=268)	268	1	33	200	11	4	19
	100.0%	0.4%	12.3%	74.6%	4.1%	1.5%	7.1%
地区B (n=257)	257	7	21	194	16	6	13
	100.0%	2.7%	8.2%	75.5%	6.2%	2.3%	5.1%
地区C (n=449)	449	6	33	349	25	13	23
	100.0%	1.3%	7.3%	77.7%	5.6%	2.9%	5.1%
地区D (n=413)	413	5	42	319	25	8	14
	100.0%	1.2%	10.2%	77.2%	6.1%	1.9%	3.4%
地区E (n=184)	184	2	12	142	7	6	15
	100.0%	1.1%	6.5%	77.2%	3.8%	3.3%	8.2%
地区F (n=85)	85	0	2	73	5	1	4
	100.0%	0.0%	2.4%	85.9%	5.9%	1.2%	4.7%

※上段：実数（人）、下段：構成比（%）

6. 目指すべき将来の四街道市について

(1) 目指すべきまちの姿

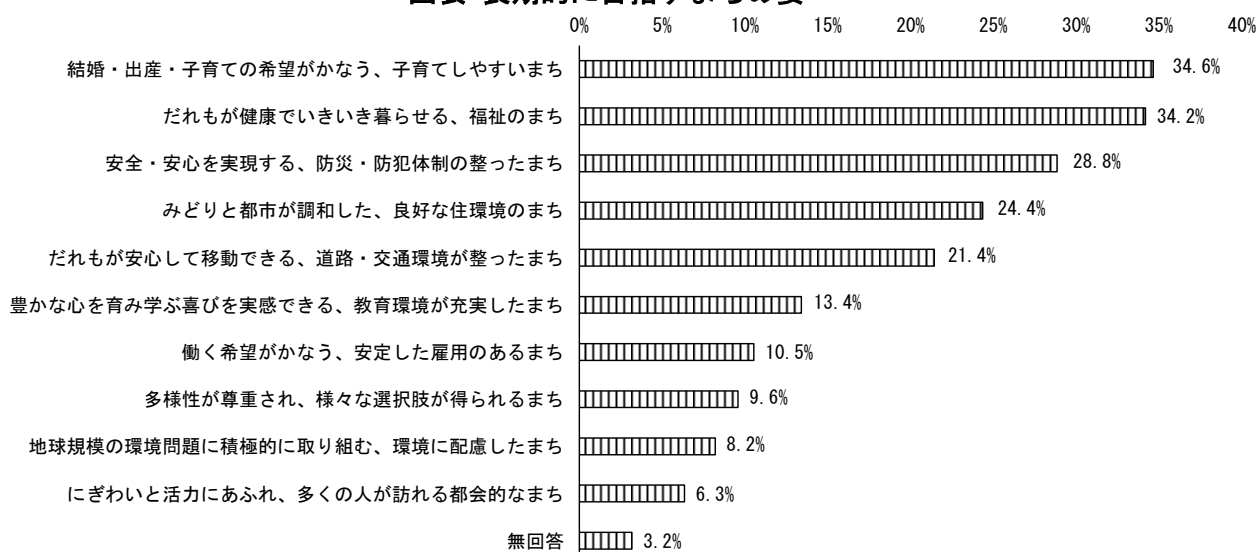
問 11 四街道市は、みどりと都市が調和した住宅都市として発展し、現在も人口が増加している数少ないまちです。しかし、日本全体では急速な少子高齢化の進行により人口減少が加速しています。また、2020年以降、新型コロナウイルス感染症が市民生活や地域経済に大きな影響を与えています。

あなたは、このような中、四街道市は長期的にどのようなまちを目指せば良いと考えますか。次の中から、あなたの考えに近い番号を2つまで選んで○をつけてください。

目指すべきまちの姿は「子育て」や「福祉」の充実したまちが3割台半ば

長期的に目指すべきまちの姿については、「結婚・出産・子育ての希望がかなう、子育てしやすいまち」が34.6%と最も高く、次いで「だれもが健康でいきいき暮らせる、福祉のまち」が34.2%、「安全・安心を実現する、防災・防犯体制の整ったまち」が28.8%、「みどりと都市が調和した、良好な住環境のまち」が24.4%となっています。

図表 長期的に目指すまちの姿



番号	目指すべきまちの姿	回答者数(人)	構成比 (%)
1	結婚・出産・子育ての希望がかなう、子育てしやすいまち	579	34.6%
2	豊かな心を育み学ぶ喜びを実感できる、教育環境が充実したまち	224	13.4%
3	だれもが健康でいきいき暮らせる、福祉のまち	571	34.2%
4	安全・安心を実現する、防災・防犯体制の整ったまち	482	28.8%
5	だれもが安心して移動できる、道路・交通環境が整ったまち	358	21.4%
6	働く希望がかなう、安定した雇用のあるまち	176	10.5%
7	みどりと都市が調和した、良好な住環境のまち	407	24.4%
8	にぎわいと活力にあふれ、多くの人が訪れる都会的なまち	106	6.3%
9	地球規模の環境問題に積極的に取り組む、環境に配慮したまち	137	8.2%
10	多様性が尊重され、様々な選択肢が得られるまち	160	9.6%
	無回答	53	3.2%
	回答数	3,253	194.7%
	全体	1,671	100.0%

【年代別】

40歳代以下は「結婚・出産・子育ての希望がかなう、子育てしやすいまち」が、50歳代以上では「だれもが健康でいきいき暮らせる、福祉のまち」が最も高くなっています。

図表 長期的に目指すまちの姿【年代別】

	結婚・出産・子育ての希望がかなう、子育てしやすいまち	豊かな心を育み学ぶ喜びを実感できる、教育環境が充実したまち	だれもが健康でいきいき暮らせる、福祉のまち	安全・安心を実現する、防災・防犯体制の整ったまち	だれもが安心して移動できる、道路・交通環境が整ったまち	働く希望がかなう、安定した雇用のあるまち
20歳代以下 (n=172)	51.7%	11.6%	17.4%	27.3%	21.5%	11.0%
30歳代 (n=229)	59.0%	24.9%	17.5%	23.1%	17.9%	10.0%
40歳代 (n=321)	34.0%	18.4%	25.5%	30.5%	24.6%	11.5%
50歳代 (n=295)	27.5%	7.5%	40.3%	33.6%	21.4%	14.2%
60歳代 (n=279)	30.1%	9.7%	40.1%	29.0%	22.2%	9.0%
70歳代以上 (n=364)	21.7%	10.4%	51.1%	27.5%	20.1%	8.2%

	みどりと都市が調和した、良好な住環境のまち	にぎわいと活力にあふれ、多くの人が訪れる都会的なまち	地球規模の環境問題に積極的に取り組む、環境に配慮したまち	多様性が尊重され、様々な選択肢が得られるまち	無回答
20歳代以下 (n=172)	26.7%	8.7%	4.1%	11.6%	1.2%
30歳代 (n=229)	25.3%	5.2%	4.4%	10.5%	1.7%
40歳代 (n=321)	22.7%	8.4%	6.2%	10.3%	2.5%
50歳代 (n=295)	23.4%	4.7%	7.5%	9.5%	3.7%
60歳代 (n=279)	24.0%	6.5%	10.4%	9.3%	3.9%
70歳代以上 (n=364)	24.7%	5.5%	13.2%	7.4%	4.4%

【居住地区別】

地区A～Eでは「だれもが健康でいきいき暮らせる、福祉のまち」が30%を超えて高くなっているのに対し、地区Fでは「安全・安心を実現する、防災・防犯体制の整ったまち」が45%を超えて最も高くなっています。

また、すべての地区で「結婚・出産・子育ての希望がかなう、子育てしやすいまち」が上位2位以内に入っています。

図表 長期的に目指すまちの姿【居住地区別】

	結婚・出産・子育ての希望がかなう、子育てしやすいまち	豊かな心を育み学ぶ喜びを実感できる、教育環境が充実したまち	だれもが健康でいきいき暮らせる、福祉のまち	安全・安心を実現する、防災・防犯体制の整ったまち	だれもが安心して移動できる、道路・交通環境が整ったまち	働く希望がかなう、安定した雇用のあるまち
地区A (n=268)	35.4%	17.9%	35.8%	27.6%	19.8%	10.1%
地区B (n=257)	30.7%	12.8%	31.5%	24.5%	26.1%	9.7%
地区C (n=449)	38.5%	13.6%	35.4%	28.5%	20.9%	12.9%
地区D (n=413)	34.6%	13.8%	34.9%	32.7%	14.8%	9.7%
地区E (n=184)	30.4%	10.3%	33.7%	20.7%	28.8%	9.8%
地区F (n=85)	35.3%	5.9%	29.4%	45.9%	31.8%	9.4%

	みどりと都市が調和した、良好な住環境のまち	にぎわいと活力にあふれ、多くの人が訪れる都会的なまち	地球規模の環境問題に積極的に取り組む、環境に配慮したまち	多様性が尊重され、様々な選択肢が得られるまち	無回答
地区A (n=268)	22.4%	7.5%	8.2%	7.8%	2.6%
地区B (n=257)	28.8%	7.8%	6.2%	10.9%	3.5%
地区C (n=449)	19.4%	6.0%	7.8%	8.7%	3.1%
地区D (n=413)	28.6%	4.1%	8.2%	11.4%	2.9%
地区E (n=184)	26.1%	10.3%	10.9%	10.3%	3.8%
地区F (n=85)	18.8%	3.5%	10.6%	4.7%	1.2%

(2) 新しい生活様式に向けた取組

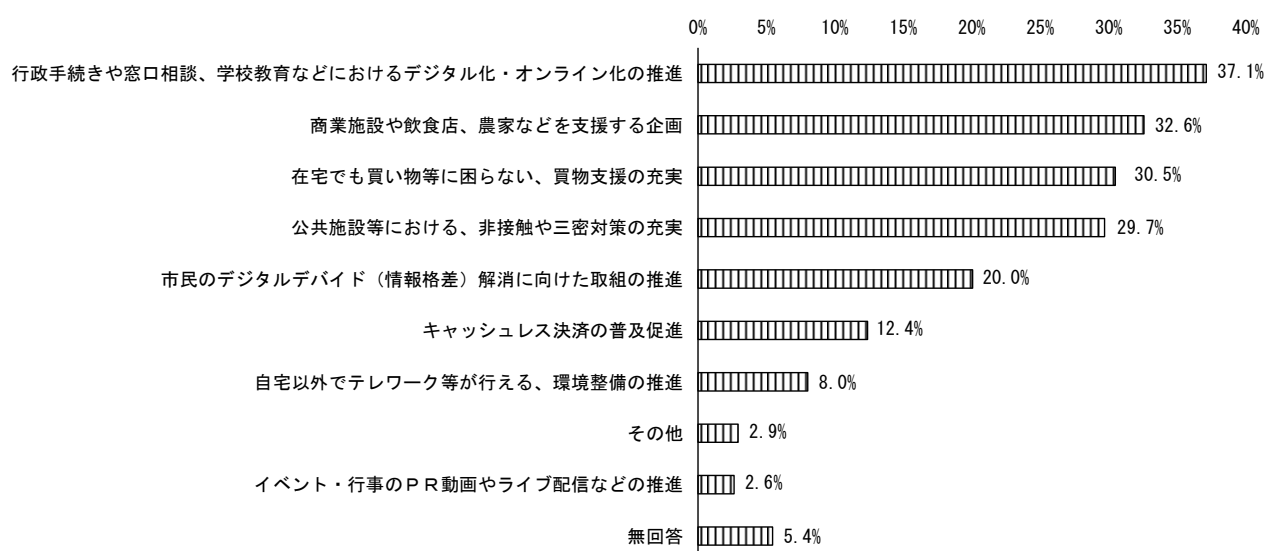
問 12 あなたは、新型コロナウイルス感染症を想定した新しい生活様式として、四街道市には特にどのような取組が今後も必要とお考えですか。

次の中から2つまで選んで○をつけてください。

新しい生活様式では、特にデジタル化・オンライン化の推進が必要

新しい生活様式に向けた取組については、「行政手続きや窓口相談、学校教育などにおけるデジタル化・オンライン化の推進」37.1%と最も高くなっており、次いで「商業施設や飲食店、農家などを支援する企画」32.6%、「在宅でも買い物等に困らない、買物支援の充実」30.5%、「公共施設等における、非接触や三密対策の充実」29.7%となっています。

図表 新しい生活様式の取組



	回答者数(人)	構成比 (%)
1 公共施設等における、非接触や三密対策の充実	496	29.7%
2 行政手続きや窓口相談、学校教育などにおけるデジタル化・オンライン化の推進	620	37.1%
3 市民のデジタルデバインド（情報格差）解消に向けた取組の推進	335	20.0%
4 自宅以外でテレワーク等が行える、環境整備の推進	134	8.0%
5 イベント・行事のPR動画やライブ配信などの推進	44	2.6%
6 商業施設や飲食店、農家などを支援する企画	544	32.6%
7 在宅でも買い物等に困らない、買物支援の充実	509	30.5%
8 キャッシュレス決済の普及促進	207	12.4%
9 その他	49	2.9%
無回答	91	5.4%
回答数	3,029	181.3%
全体	1,671	100.0%

7. 四街道市の情報発信について

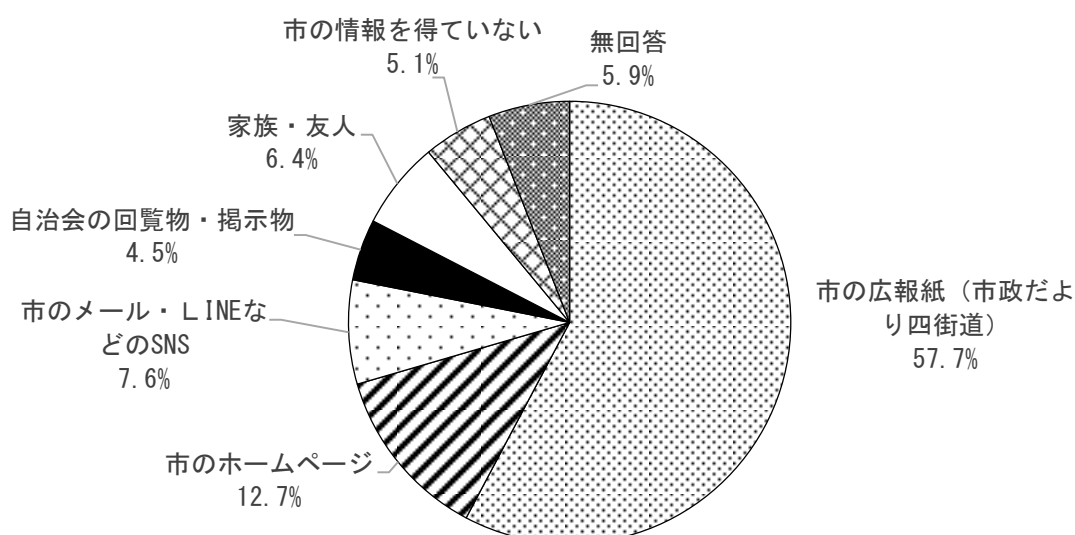
(1) 四街道市の情報発信

問 13 あなたは、四街道市の情報を主にどのような媒体で得ていますか。
次の中から1つだけ選んで○をつけてください。

半数以上が、主に「市政だより」から市の情報を得ている

市の情報をどのように得るかについては、「市の広報紙（市政だより四街道）」が57.7%と最も高くなっており、次いで「市のホームページ」12.7%、「市のメール・LINEなどのSNS」7.6%となっています。

図表 市の情報をどのように得るか



	回答者数(人)	構成比(%)
1 市の広報紙（市政だより四街道）」	965	57.7%
2 市のホームページ	213	12.7%
3 市のメール・LINEなどのSNS	127	7.6%
4 自治会の回覧物・掲示物	75	4.5%
5 家族・友人	107	6.4%
6 市の情報を得ていない	85	5.1%
無回答	99	5.9%
全体	1,671	100.0%

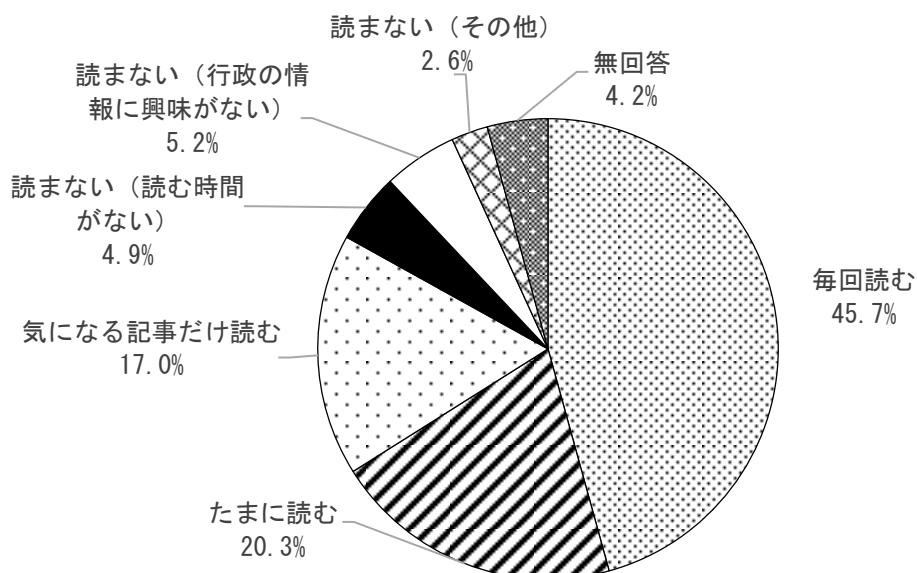
(2) 四街道市の広報紙

問 14 あなたは、四街道市の広報紙（市政だより四街道）をどの程度読まれますかまた、読まれない方については、それはどのような理由からですか。
次の中から1つだけ選んで○をつけてください。

8割以上が、「市政だより」を読んでいる

の広報紙をどの程度読むかについては、「毎回読む」が45.7%と最も高く、次いで「たまに読む」20.3%、「気になる記事だけ読む」17.0%となっています。

図表 市の広報紙をどの程度読むか



	回答者数(人)	構成比(%)
1 毎回読む	764	45.7%
2 たまに読む	340	20.3%
3 気になる記事だけ読む	284	17.0%
4 読まない（読む時間がない）	82	4.9%
5 読まない（行政の情報に興味がない）	87	5.2%
6 読まない（その他）	43	2.6%
無回答	71	4.2%
全体	1,671	100.0%

問 14-1 【問 1 4 で「1」～「3」のいずれかをお答えの方】におうかがいします。
 あなたは、四街道市の広報紙（市政だより四街道）についてどのように感じて
 いますか。それぞれの項目について、最もよくあてはまる番号を1つずつ選ん
 で○をつけてください。

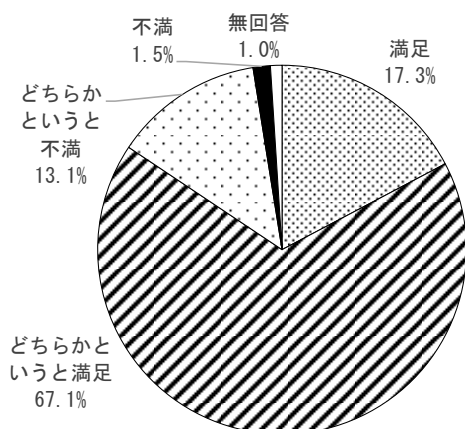
「市政だより」の満足度は8割台半ば

全体の満足度については、『満足度』（「満足」17.3%+「どちらかという満足」67.1%）が84.4%、『不満度』（「どちらかという不満」13.1%+「不満」1.5%）が14.6%となっています。

情報量については、『多い』（「多すぎる」0.9%+「どちらかという多い」5.3%）が6.2%、『少ない』（「どちらかという少ない」19.8%+「少なすぎる」3.1%）が22.9%となっています。

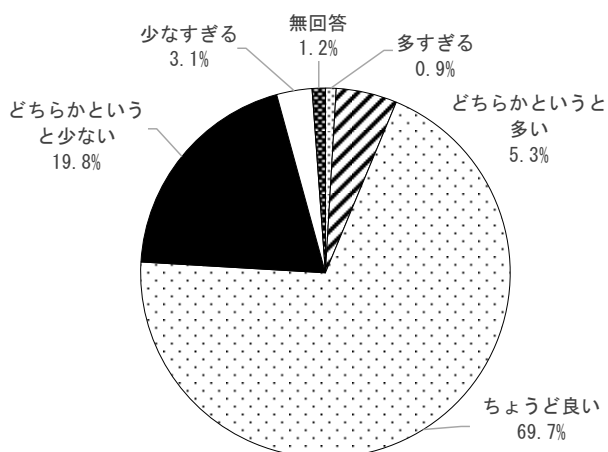
記事の配置・デザインについては、『満足度』（「満足」23.7%+「どちらかという満足」59.8%）が83.5%、『不満度』（「どちらかという不満」13.5%+「不満」1.3%）が14.8%となっています。

図表 全体の満足度



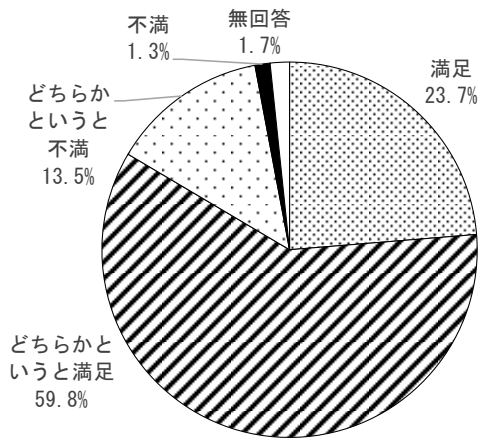
	回答者数 (人)	構成比 (%)
満足度	1,171	84.4%
満足	240	17.3%
どちらかという満足	931	67.1%
不満度	203	14.6%
どちらかという不満	182	13.1%
不満	21	1.5%
無回答	14	1.0%
全体	1,388	100.0%

図表 情報量



	回答者数	構成比
多い	87	6.2%
多すぎる	13	0.9%
どちらかという多い	74	5.3%
ちょうど良い	967	69.7%
少ない	318	22.9%
どちらかという少ない	275	19.8%
少なすぎる	43	3.1%
無回答	16	1.2%
全体	1,388	100.0%

図表 記事の配置・デザイン



	回答者数	構成比
満足度	1,159	83.5%
満足	329	23.7%
どちらかという満足	830	59.8%
不満度	206	14.8%
どちらかという不満	188	13.5%
不満	18	1.3%
無回答	23	1.7%
全体	1,388	100.0%

8. 四街道駅北口広場の交通施設について

(1) 四街道駅北口広場の各施設

問 15 あなたは、四街道駅北口広場の交通に関する各施設について、どのように感じていますか。それぞれの施設について、最もよくあてはまる番号を次の中から1つずつ選んで○をつけてください。

一般車乗降場の改善を要望する声が利用者から上がっている

四街道駅北口広場の交通施設の利便性について、「利用しているが、今の形態で特に不便さはない」は歩道で36.4%、次いでバス乗降場で15.6%、タクシー乗降場で11.0%となっています。一方、「ほとんど利用しないので、わからない」は、乗降場で77.4%、バス乗降場で65.8%、一般車乗降場で54.0%となっています。

① バス乗降場

「ほとんど利用しないので、わからない」が65.8%と最も高く、「利用しているが、今の形態で特に不便さはない」が15.6%、「利用しているが、改善してほしい点がある」が7.6%となっています。

② タクシー乗降場

「ほとんど利用しないので、わからない」が77.4%と最も高く、「利用しているが、今の形態で特に不便さはない」が11.0%、「利用しているが、改善してほしい点がある」が2.2%となっています。

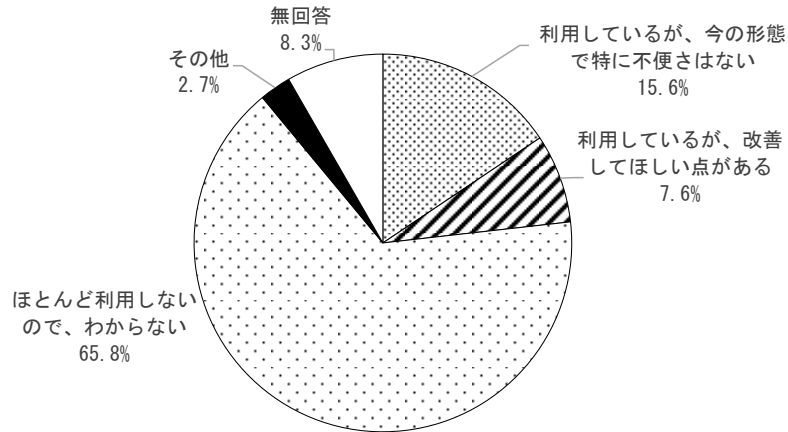
③ 一般車乗降場

「ほとんど利用しないので、わからない」が54.0%と最も高く、「利用しているが、今の形態で特に不便さはない」が9.9%、「利用しているが、改善してほしい点がある」が22.6%となっています。

④ 歩道

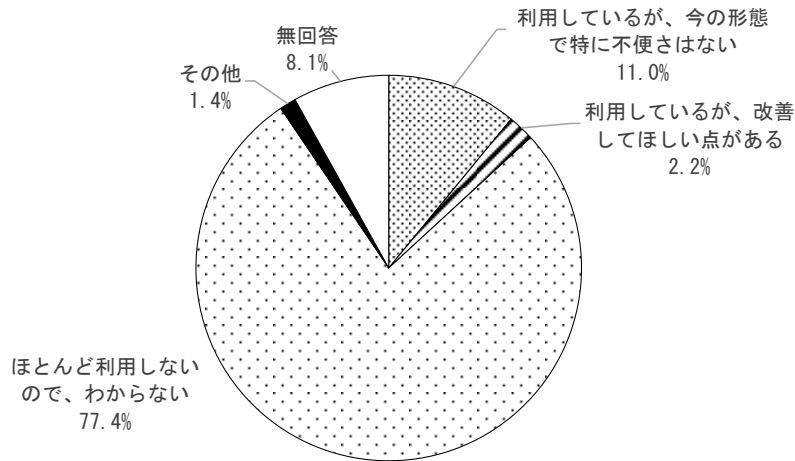
「利用しているが、今の形態で特に不便さはない」が38.2%と最も高く、次いで「ほとんど利用しないので、わからない」が36.4%、「利用しているが、改善してほしい点がある」が14.8%となっています。

図表 バス乗降場



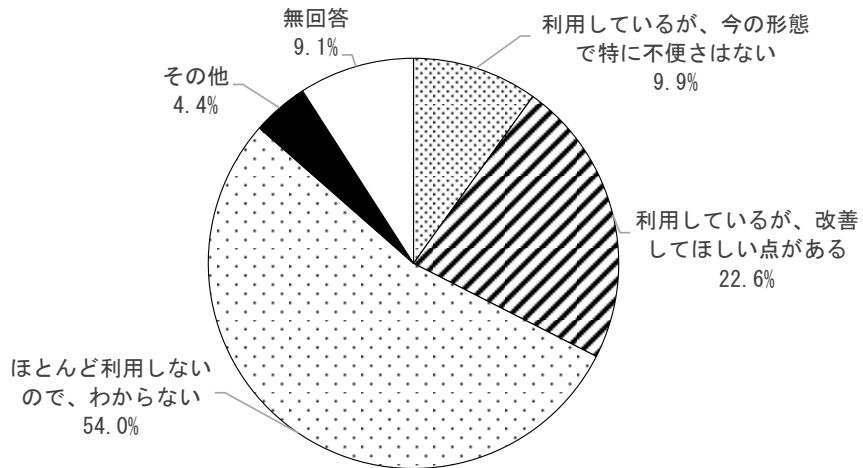
		回答者数(人)	構成比(%)
1	利用しているが、今の形態で特に不便さはない	261	15.6%
2	利用しているが、改善してほしい点がある	127	7.6%
3	ほとんど利用しないので、わからない	1,099	65.8%
4	その他	45	2.7%
	無回答	139	8.3%
	全体	1,671	100.0%

図表 タクシー乗降場



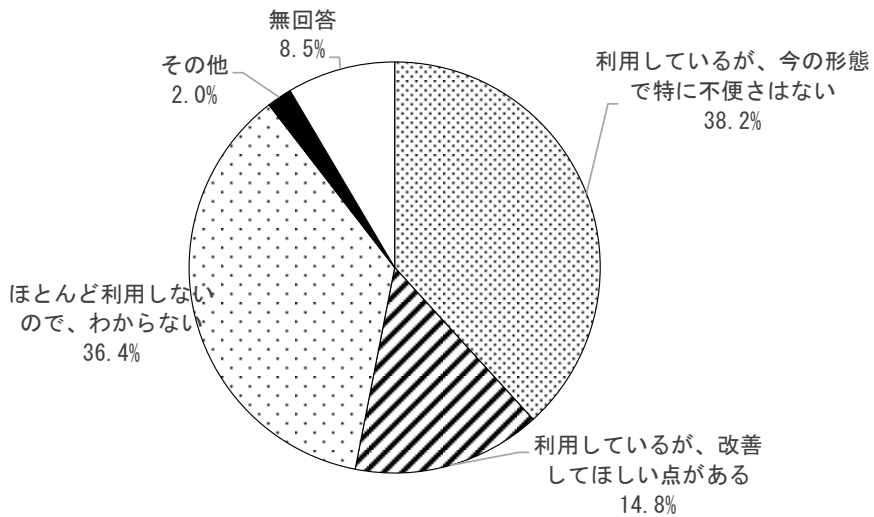
		回答者数(人)	構成比(%)
1	利用しているが、今の形態で特に不便さはない	183	11.0%
2	利用しているが、改善してほしい点がある	37	2.2%
3	ほとんど利用しないので、わからない	1,293	77.4%
4	その他	23	1.4%
	無回答	135	8.1%
	全体	1,671	100.0%

図表 一般車乗降場（送迎用）



		回答者数(人)	構成比 (%)
1	利用しているが、今の形態で特に不便さはない	165	9.9%
2	利用しているが、改善してほしい点がある	378	22.6%
3	ほとんど利用しないので、わからない	902	54.0%
4	その他	74	4.4%
	無回答	152	9.1%
	全体	1,671	100.0%

図表 歩道



		回答者数(人)	構成比 (%)
1	利用しているが、今の形態で特に不便さはない	639	38.2%
2	利用しているが、改善してほしい点がある	248	14.8%
3	ほとんど利用しないので、わからない	609	36.4%
4	その他	33	2.0%
	無回答	142	8.5%
	全体	1,671	100.0%

9. 自由意見

自由記述には628人から市政の各分野に関するさまざまな意見が寄せられました。分野別意見は下表のとおり延べ981件となりました。なお、分野別にその代表的な意見を掲載していますが、主旨を尊重しながら表現をまとめるとともに、誤字などを訂正しました。

表 自由意見の件数

	意見内容	件数		意見内容	件数
1	子ども家庭支援	37	14	循環型社会	51
2	高齢者支援	15	15	住環境	86
3	障害者支援	11	16	生活基盤	20
4	地域福祉	12	17	道路・交通	200
5	健康づくり	23	18	市街地形成	73
6	社会保障	2	19	産業・就業支援	49
7	防災・減災	20	20	みんなで地域づくり	9
8	消防・救急	3	21	シティセールス	23
9	防犯・交通安全・消費者保護	64	22	行財政運営	79
10	子ども教育	20	23	共生社会	15
11	生涯学習	20	24	アンケート	21
12	文化・スポーツ	20	25	その他	56
13	環境保全	17	26	新型コロナ	35
			合計		981

1. 子ども家庭支援（37件）

昨年、子どもが産まれて、四街道市は医療費が助成されるので、とても助かっています。私は、子どもが生後8ヶ月の時から、正職員で職場復帰していますが、保育料の無償化が生後3歳からではなく、1歳からになればとても有難いし、仕事復帰も悩まずにしやすいのと思います。（女性、30歳代）

子ども医療費助成はありがたいが、市の今後のことを考えると、いくらかは支払う方向へ変えていった方がよいのではないかと。無駄な受診も減らせるのではないかと。子どもの受診のたびに思っています。（男性、40歳代）

年々、新しく開園される保育園が増えているように思い、とても嬉しく思っています。ですが住んでいる地域によっては空きがなく、入りたくても入れない状況です。なので、市内数ヶ所に子ども達を集めて、そこから各園へバスで送迎してくれるサービスがあると遠くの園でも兄弟で違う園であっても問題なく通うことができるかと思っています。そのようなサービスがあったら良いと思います。（女性、30歳代）

子どもが室内で遊べる広い施設があればうれしい。支援センターは数が多いが、大型遊具も置いてあるような広いところが少ない。（女性、30歳代）

若い子育て世代は千葉市に流れているのではないかと感じる。医療費の補助だけでなく、公園や子育て支援施設、室内外の遊び場の充実、オムツ代の補助など四街道市は子育てがしやすいと世間から感じてもらえるようなポイントが必要だと思う。（女性、20歳代以下）

高齢者に住み良い環境等は、至極当然ですが、四街道に未来を求めるなら、子育て世代、若者に手厚くする方が良いと思います。（四街道に限らず、日本全体の話ですが）未来への投資です。今ではない、未来へ。（男性、30歳代）

高齢者が増加していく現状、一方では若い人が結婚をしない（できない）人も私の周りにはみられません。そこで四街道市として、結婚につながる事業等計画し公的機関の主催ですと安心感が持てるので試みていただけないでしょうか。現状では、結婚相談やスマホでのマッチングアプリ等ありますが、トラブル等もあるように聞かれます。市で主催となると親の方のとらえ方も良いと思われれます。検討、実行お願いします。（女性、70歳代以上）

2. 高齢者支援 (15件)

お年寄りにとっても、住みやすい環境となって行くようにしたらもっと安心できると思います。 (女性、40歳代)
子どもばかりではなく老人福祉の方にも、もう少し気を配っていただけたらと思います。 (女性、30歳代)
高齢者に対するケアは手厚い。 (女性、40歳代)
高齢化に向けての取り組みの強化。働く場所60歳代～70歳の確保。健康づくりの場所。コミュニティーづくり。 (女性、60歳代)
高齢者も多く住んでいる地域にいるが歩いていけるスペースがない。高齢者が安心して運転免許証を返納できるような環境に整備してほしい。 (女性、30歳代)

3. 障害者支援 (11件)

健常者、精神・身体障害者が、もっとわかりやすく、利用しやすい“街”にして頂ければ…。 (女性、50歳代)
県立盲学校の人達への支援(通学路)を市としても、もっと考えてあげたらと思います。車いすでも自転車でも段差がありすぎ。関係者の方は、時々体験してチェックして下さい。 (女性、70歳代以上)
文化センターや市役所、図書館などの施設をもう少しバリアフリーにしてほしい。 (女性、20歳代以下)
障害者が住みやすい町をめざすために、障害者雇用の機会を増やす。障害者の出会いの場(結婚)を増やす。障害者優遇の施設を増やす。 (男性、50歳代)
障がい者のための就労支援施設、及びそれに類する場所を作してほしい。 (女性、30歳代)

4. 地域福祉 (12件)

子育て世帯、高齢者世帯、単身、夫婦のみと色々なのでかたよらない福祉を。 (女性、40歳代)
民生委員にもっとお金をかけるべき。ボランティアなのに、何でも任せてしまうのは都合がよすぎる。 (女性、40歳代)
最近車イスを借りる機会があった。社会福祉協議会で借りる事ができとても助かった。そういう風に便利に使える情報の提供があるとうれしい。 (女性、60歳代)
わろうべのような学習スペース、談話スペースを作って(学区にほしい)飲食の自動販売機を置く。又はシルバー人材の活用、障害者が有志・サークル等の物品販売の場をつくる。 (女性、30歳代)
温泉施設が無く、佐倉までいかないといけない。市民の憩いの場所としても温泉施設は必要だと考える。 (男性、30歳代)

5. 健康づくり (23件)

人口の減少が悩みの市域が多い現在において、税収を増加させる方法については困難な事も多いと思うが、医療面での施設の充実が気にかかります。 (男性、70歳代以上)
医療技術の風通しと活性化…施設を外から見ても、中を覗いても、かかりたい病院がみつけれない。築年数ある病院も多く、最新技術や機器が盛んに流動され行き渡っているか疑問。新設の総合病院が1つ欲しいところ。 (女性、30歳代)
南口側病院等も増えて暮らしやすさが上がりました。医療や福祉サービスの充実は生活しやすくなる実感します。 (女性、40歳代)
出産に関わる制度の充実を希望(例えば、産後2週間、1ヶ月健診の補助等) (女性、30歳代)
健康診断にもっと補助金を出してほしい。早期発見できれば、医療費も少なくなる。 (女性、40歳代)
日本全体が高齢社会になっていくと分かっているなら子どもや孫に介護のめんどうをかけたくない。その為に今から体を健康にし老後も笑顔でくらすようまちづくりをお願いします。 (男性、50歳代)

6. 社会保障（2件）

年金は生活できる金額を支給してほしい。	(女性、70歳代以上)
一定の条件を付けて、低所得者の支援を願いたい。	(男性、30歳代)

7. 防災・減災（20件）

災害が多くなっていますので災害に強いまちづくりをしてほしいです。	(女性、30歳代)
地球温暖化による自然災害の大規模化等に対するまちづくりと防災対策。(停電、断水対策等)	(男性、60歳代)
防災対策：大雨、水害、地震、火災等に備えた準備や復旧作業等大変な御苦労だと思うが、安全に留意してよろしく願いたい。	(女性、70歳代)
市役所からのお知らせの放送について。もう少しゆっくり、言葉を区切って放送してほしい。音が広がり、ちゃんと聞こえないことがよくあります。雨が降っている時などは音の通りも悪いため、スピーカーを別に置いてもいいかもしれません。	(女性、40歳代)
防災無線、今は朝8時と17時に音楽を流していますが、12時と17時が良いと思う。12時に流してくれるとどこにいても「あ、お昼だな」と分かり便利だ。8時は何の意味もない。	(女性、70歳代以上)
大きな川や山もなく地盤も、しっかりしていて比較的、安全な市であるので、災害に対する市民の意識が低いように思います。自治会の自主防災組織に、補助金をつけるだけでなく、非常時のための人材育成にもっと力を入れてもらいたい。	(女性、60歳代)

8. 消防・救急（3件）

夜中の緊急車の音をひくくしてほしい。	(女性、70歳代以上)
救急車を千葉市と共用できるよう希望します。	(女性、50歳代)

9. 防犯・交通安全・消費者保護（64件）

外灯がLEDに変わって、道路が明るくなりましたが、まだまだ外灯のない暗い道も多く感じます。商店街だけでなく、住居近くの道路を明るくすると、事故や事件が少なくなると思います。	(女性、50歳代)
千葉市よりも圧倒的に安心感があります！（特に夜）そういう面でも女性でも子供でも安心して暮らせていて住みやすいです！	(女性、20歳代以下)
ガス灯通りのLEDの色について、信号周辺は赤や緑の色は使用しないでほしい。信号色に近いと誤認につながり、事故の危険性が高まります。	(男性、50歳代)
数年前、街灯がLEDライトに変わり、防犯面では良いかも知れないが、星が全然見えなくなった。以前は、町中でも星が見えていた。地域によっては、上に光がいかない街灯等工夫している街もあるので環境や、光害を考慮し、光が上に飛びちらない街灯等の設置を推進してほしい。	(女性、50歳代)
子供の通学路に信号を付けて欲しい。道が細い所は、ガードレールの設置をして欲しい。安心安全な登下校環境を整えて欲しい。	(女性、30歳代)
通学路の安全：新たな横断歩道設置や信号を「歩・車分離」にしてほしい所がある。事故が起こってからでは遅いので調査、要望を聞く等を早目にして実現してほしい。	(女性、70歳代以上)
インフラ整備も不満が多い。通学路に大型車の通行が多く歩道も無い道を小学生が通学している。八街市の事故を思い出す。インフラ整備費が無いのであれば、交通規制を変えるなど、今できる事を実施してほしい。	(男性、40歳代)
市政というよりは県の警察行政に関わる分野ではありますが、狭い生活道路を暴走する自動車や自転車も対応が必要です。市としても「ハンプ」の設置など、できることはいくつもあると思います。	(男性、50歳代)
カーブミラーが曇っていてまったく見えない所があります。そういった点検もしていただきたいです。よろしくお願いします。	(女性、40歳代)
バイクや車輦で爆音や騒音をあげて深夜に走っている方々を取り締まっていただきたい。住環境を著しく下げている。	(男性、40歳代)

四街道駅南口の一般車の待機について。駅のロータリーを1周できる作りになっているかと思うが、車が道をふさいでおり1周することは不可。クラクションで合図したものの、どかなかったり非常に不満に移動されるので、何らかの標識などを置くべき。上記の件にしろ、餃子の王将前の駐車待機にしろ、南口は独自の暗黙のルールが多く非常に戸惑う。
(女性、20歳代以下)

10. 子ども教育 (20件)

子育て、教育は、これから先の未来にとって必要と思います。
(男性、40歳代)

教育にもっと力を入れてほしい。教員を増やすとか、備品を揃えるとか、少人数制にするとか。
(女性、40歳代)

この先10年もすると、AI(人口知能)やロボットが活躍して、働くのも大変になるそうですね。出遅れないように、必要な知識や教育を、しっかりと子ども達にしてください。四街道に住む子ども達、障害者の方達、高齢者すべての市民が明るい未来で安心してくらせる市を望みます。
(女性、70歳代以上)

四街道市の小学校のトイレを、和式から洋式にしていきたい。
(女性、40歳代)

もねの里近辺に子育て世帯が増加しているため、小学校の教室の不足や、学童の空きがなくなるのではないかと不安。
(男性、30歳代)

中学3年生の英検受験料の補助、中学1年生から可能にしてほしい。

小中学生向け「発明クラブ」がない。四街道市の子どもが科学や工作に触れられる機会が不足しているように感じています。いきなりクラブを立ち上げるのは大変なので、すでにある千葉市や佐倉市などへ四街道市民枠を確保するなどできないのでしょうか。
(男性、40歳代)

11. 生涯学習 (20件)

図書館を広くし、蔵書を増やしてほしいです。
(女性、60歳代)

図書館のサービス、蔵書は満足。
(男性、50歳代)

図書館の蔵書にない本についてもホームページから取り寄せ等の予約ができるようにしてほしい。
(男性、30歳代)

図書館の充実。千葉市図書館や県立図書館に行かないとない場合が多い。
(女性、50歳代)

学生時代から、四街道図書館に不満があった。蔵書数はもちろんだが、学習できるスペースなどに問題があり、結局、千葉市の図書館まで通っていた。今後、図書館(本)については、難しい面も多いが、多面的な情報収集の場として、幅広い年代が利用できる施設であってほしいと思う。
(男性、20歳代以下)

千葉市「習い事キャンペーン」を参考にしてほしい！千葉市民との補助の格差に唖然としております。できれば、平等の対応をお願いしたいと思います。千葉市民との健康づくりのエネルギー感も助長されており、我ながら格差を感じております。
(男性、60歳代)

12. 文化、スポーツ (20件)

四街道市は、もっと緑にあふれていて、文化が充実した街になって欲しい。
(男性、40歳代)

人口が増えている様ですが図書館、コンサートホールなどが貧しく、文化圏ではありません。催し物をもっと増して下さい。
(女性、70歳代以上)

歴史資料保存：四街道の歴史がわかる貴重な資料を常設展示して、市民(大人)や子ども達の学習に生かしたい(文化センター内へという動きがあるようなので推進してほしい)。文化・芸術：活動の主旨を理解していただき、会場費免除や補助金等の支援をお願いしたい。
(女性、70歳代以上)

気軽に、思いっきりバスケットができる公園や、サッカーやキャッチボールができる公園があると、スポーツにも触れることができるといいと思います。近くに本屋が欲しいです。
(女性、40歳代)

一般市民が手軽に利用できるスポーツ施設や機会を増やしてほしい。バドミントン・スポーツジム・個人の集いで集団スポーツが楽しめる機会・将棋文化を広めてほしい。
(男性、50歳代)

皆の考えを取り入れることは難しいと思いますが、もっと快適なスポーツ施設が欲しいです。夏は、マスクをしているのに、エアコンもなく、たおれます！また、運動公園の体育館の電気を、使用しているところがある場合は消さないで欲しいです。少しでも、ストレスのない空間が良いまちづくりになると思います！
(女性、20歳代以下)

13. 環境保全 (17件)

子ども達が安心して暮らしていけるように、ぜひ地球温暖化対策に力を入れてほしいです。自然を多く残してください。	(男性、30歳代)
歩行喫煙者が多く迷惑です。	(男性、50歳代)
美化活動というか、清掃や花の植え込みなど美のあるところでは犯罪や忌まわしいことが減るというニューヨーク地下鉄車両の話もあるので取り入れられたらと思います。	(男性、20歳代以下)
ヤードが多いが、農地などの間につくられ、自然環境が四街道の魅力なのに残念。土壌が油で汚染され、地下水にも影響がでないか心配。	(男性、60歳代)
市営霊園に応募して数回落選している。数を増やしてほしい。	(女性、50歳代)

14. 循環型社会 (51件)

省資源・省エネルギーの実践はまず役所や公共機関が先んじて取り組んで欲しい。	(女性、30歳代)
漠然とではありますが、今後の四街道市のごみ処理・廃棄物処理の問題等が気になります。	(女性、50歳代)
ごみ処理場もいつまでかかるのか、余計な問題が発生しているのは承知しておりますが、別々に、進めるべきものは進めることはできないのかと思います。	(男性、50歳代)
クリーンセンターの新設問題を早期に解決し、安定した廃棄物処理行政を行う必要がある。	(男性、70歳代以上)
有害ゴミ置場の缶を置いて捨てるシステムはやめて見直して欲しい。	(女性、40歳代)
市指定のゴミ袋が1枚ずつ取り出せる取り出し口があるのに、折り方的に1枚ずつ取り出すことができず、不便。千葉市のものを参考にして欲しい。	(女性、20歳代以下)
ごみの回収を祝日でもしていただけるようになった事、また草などを捨てる際は指定以外の袋でも回収していただける事、とてもありがたく思います。	(女性、40歳代)
他市でごみの収集を夜に行っているところがあるそうです。日中よりも利用しやすそうです。ゴミ袋、値段は上がりましたが、ごみをなるべく減らそうと意識するようになりました。10Lは1人暮らしの用にちょうどいいです。分別アプリも活用しています。	(女性、20歳代以下)
住んでいる地区のゴミのマナー違反が気になります。対処方法に困ることが多い。	(女性、40歳代)

15. 住環境 (86件)

小さい市ではあるが、色々な施設があるのでコロナ禍でも不便していません。とても住みよいです。	(女性、20歳代以下)
賃貸物件の値段は高くなく、食料品、衣類品などを購入できる店なども多くあるため、現在でも十分住みやすいと感じています。改善していただきたい点は、駅周辺やイトーヨーカドー周辺など、施設がある拠点との距離が多少あることです。限界はあると思いますが、施設やお店などが密集していると、車や自転車を持たなくても、とても住みやすい市になると思います。	(男性、20歳代以下)
子育てはしやすく素敵な街なので、都市化ばかりするのではなく、適度に田舎っぽさを残し日々の利便性ばかりを追いもとめないで欲しいです。	(女性、30歳代)
買物などは、とても便利だと思っています。それでいて、静かで、良い環境です。	(女性、60歳代)
四街道はとても暮らしやすいので緑地を残してほしい。頑張ってください。	(女性、70歳代以上)
公園と道端の雑草をこまめに手入れして下さい。そこだけが非常に残念。	(男性、30歳代)
公園整備や遊具の充実もお願いしたいです。	(女性、20歳代以下)
緑が多く、子どもたちにとって、とても暮らしやすいまちだと思います。ただ、ボール遊び禁止の公園ばかりで、ボールを使って思いきり遊ぶことができないのが残念です。	(女性、30歳代)
公共の公園にドッグランを作してほしい。	(男性、30歳代)
森林公園等の整備充実。市民の憩いの場となる様な森林公園等を整備し遊戯等の施設を充実させ、子どもから大人まで老若男女が楽しめる場所を多くの市民が望んでいます。自然の中の憩いの場や整備充実を是非図っていただきたいと思います。	(男性、60歳代)
空き屋対策について、行政も関与した方が良いのではないかと。住環境・防犯の意味でも重要。	(男性、70歳代以上)
駅前付近のムクドリ問題なんかかなりませんか。鳴き声、フン害がひどいです。	(女性、30歳代)

16. 生活基盤 (20件)

水道水がおいしいと思うので、これからも守ってほしい。	(女性、40歳代)
水道は民営化しないでほしい。	(女性、60歳代)
停電時の赤水への対策もしていただけると嬉しい。	(女性、20歳代以下)
排水施設の整備。公共下水道の整備。	(男性、70歳代以上)
大雨になるといつも冠水してしまう場所等、整備して欲しい。見えない場所、水道管工事等は、起こってからでは遅いので早めの定期確認整備をしてほしい。	(女性、50歳代)
40年程で老朽化すると言われている水道管を交換して欲しい。漏水してからでは遅すぎるから。	(女性、50歳代)

17. 道路・交通 (200件)

人が歩いたり、自転車が安全に走行できる様な道作りをお願いしたい。非常に危険な歩道等が多い。	(女性、30歳代)
狭い道が多く、また都市計画道路が全く完成しないのは残念。まずは安全、安心な町、そして道路の問題を少しずつ改善して便利な町にしていってもらえればと思います。	(男性、50歳代)
歩道のバリアフリーを進めてほしい。幼稚園の送迎で子どもを乗せていると段差ばかりで痛がってかわいそう。	(女性、30歳代)
道路の広さはもちろんの事、歩道の作りが古すぎるのではないかと思う。例えば歩道を広く取り、随所に高齢者や障害者、幼い子ども、妊産婦が一息つけるスペースを歩道とセットで出来ると良いと思う。長く居住したい為期待しています。	(男性、70歳代以上)
四街道駅周辺の道路がいつも渋滞していて車での便が非常に悪い。いつも渋滞しているので通りたくなくなるのが難点なので、アクセス、通りやすい道路の構築を検討していただきたい。	(男性、30歳代)
四街道駅南側から北側に行くための道の整備(駅より西側)を計画してほしい。	(男性、40歳代)
通勤で毎日吉岡十字路を通るのですが、渋滞がすごい。道路が広がりましたが、それでも緩和されていません。右折信号も付きましたが短すぎて右折車が全然さばけない。また、吉岡十字路は中学生の通学路でもあるので、歩車分離式にするなど改善してほしい。	(男性、30歳代)
51号〜みそら〜物井、立派な橋と道路は完成したが、その先の道路はカーブが多くて狭い。通過する車が増えてとても危険。	(女性、70歳代以上)
バスの時間が早くに終わってしまうところが少し不便に感じています。	(女性、20歳代以下)
バスの本数が少ないので増やしてほしい。ヨッピーのルートを増やしてほしい。	(女性、40歳代)
できれば四街道駅だけでなく物井駅周辺の設備やバスの本数などを充実させて欲しい。	(男性、20歳代以下)
駅前バス乗り場について。千代田団地行きのバス乗り場ですが、先頭の人はどこから並べば良いのか、わかりづらいです。“こちらが先頭”とわかるような目印になるものを考えて頂けると助かります。又、市内全体のバス路線案内のようなものがあると、遠方から来た人やたまにしかバスに乗らない人もわかりやすいと思います。	(女性、40歳代)
小さなところではありますが、JRで快速がとまってくれる、バスの運行等交通機関に関してはとても充実していると思います。	(20歳代以下)
千葉市とのすみ分け、交通手段の多様化もお願いします。	(男性、60歳代)
四街道市は都市と田舎の「はざま」にあると考えています。そのため、鉄道交通等の公共交通機関の使い勝手がギリギリ良い一方、車社会でもあります。公共交通機関と自家用車、ともに使い勝手が良いよう、「パークアンドライド」施設の充実等、行政としての新たな施策を期待します。	(男性、20歳代以下)

18. 市街地形成 (73件)

今後のインフラのことを考えて、人が住むところを集約した方がいいのでは。空き地、人が住んでいない家をもっと積極的に人が住めるように誘導してはどうでしょう。空き家が増えていて気になります。昔、畑だったところも家がたっていますが、水道管などの整備に今後お金がかかってくるのではないかと心配。	(50歳代)
テレワークができる場所。図書館が古い、市民会館が古い。大型ショッピングセンターがあるといい。勉強できる場所がほしい。	(男性、20歳代以下)

遊歩道、公園を増やしてほしい。サイクリングロードを作って欲しい。	(男性, 70歳代以上)
四街道駅、そしてその周辺をもっと活性化してほしい。例えば駅のリニューアルをして、もっとおしゃれで清潔、上品な雰囲気にするだけで、四街道という市全体のイメージが良くなるのではないのでしょうか。そして同時に駅ビルのようなお買い物や飲食店などが（この街の規模に見合う感じの程度で良いので）充実することによって、安心、安全で住みやすいというイメージアップにつながると思います。	(女性, 40歳代)
北口の作りは、送迎車とバスとごっちゃになって事故がおきそうで怖い。ムダに広いので、整備してほしい	(女性, 20歳代以下)
駅北口広場の一般車乗降場：敷地の事情は分かるが狭くて不便。改善の要望を他からも聞いた。北口広場の真中の土地：今後有効活用できないか。北口と南口の往来：踏み切りの2ヶ所のみで不便。	(女性, 70歳代以上)
南口側でも車利用なしで買い物できる施設がもっとあるといいと思います。高齢化社会に備え、福祉に強い四街道市に住みやすい四街道市になって欲しいと思います。	(女性, 50歳代)
物井駅佐倉市側広場へのスムーズなアクセスを希望。なぜできないのか不思議に思います。四街道駅南口の貧相な街並みの改善を望みます。	(男性, 60歳代)
JR物井駅周辺の利便性を高めて欲しい。さびれた感じがあり、駅なのに駅員が居ない事。子どもが大きくなった時に、使うのに不便そう。成山周辺の工事は、いつ頃終わってイオンが出来るのか。イオンが出来ると聞いていて、便利そうだと思い引越して来たのもあるので、早く出来て欲しい。	(女性, 30歳代)
物井から千代田（坂戸）までの道をつなげて、イオンの招致を早くしてほしいです。	(女性, 40歳代)
鷹の台地区は千葉市に隣接している地域であり千葉市の公共機関や商業施設、医療機関を利用することが多い。四街道市の公共機関が地区に無く、不便さを感じている。保育施設もなく共働き世帯は千葉市の施設を利用させていただいている方が多い。市民が集い合えるコミュニティ施設や図書館等も設置していただきたい。	(女性, 60歳代)

19. 産業・就業支援（49件）

市内で就職できるよう企業の誘致を。	(男性, 20歳代以下)
大型商業施設や企業をもっと誘致して四街道市が潤う仕組みを作るべきと思う。お金のない市では何もできません。	(女性, 50歳代)
積極的に企業誘致する。市郊外にまだ土地はある。微増ながら人口は増加傾向との事。企業誘致が進めば雇用が生まれ、若い世代が増え、少子化問題も解決、税収も増えるという良い連鎖になる。	(男性, 70歳代以上)
昨今、コロナ禍でテレワークを行う方が増えているが、市内にも自宅以外でテレワークなどが行えるワークスペース等があるととても助かる。	(女性, 20歳代以下)
市役所の朝市は、とても良いと思う。地産地消は大事。もっと規模を大きくした方が良いのでは。	(男性, 30歳代)
小さくて良いので映画館ができれば個人的にはとても嬉しい。	(女性, 40歳代)
欲をいえば、素敵なデート場所、友人との遊び場等の、SNS映えや、観光スポットの増加をもとめます。老若男女、皆が楽しめるところが良いです。→老人も、SNSを使うようになる→情報格差減少。	(女性, 20歳代以下)
観光客が来るような街づくりを目指してもらいたいです。宿泊施設の誘致等を積極的に行ってもらいたいです。知名度UPできるようなアピールをしてもらいたいです。	(男性, 40歳代)

20. みんなで地域づくり（9件）

「隣は何する人ぞ」感では、老後はさびしい。住人同士がもっと気軽にふれあえる様な町内会があると良い。	(女性, 70歳代以上)
自治会の人数があまりにも多くて、活動が身近に感じられない気がします。役員さんの仕事は大変だろうなど、心配になります。	(女性, 50歳代)
自治会の回覧物は不要不急の内容が多い。コロナになって回覧板が回らなくなり良かった。皆がさり、真っ黒で回ってくる、不潔だった。重要な書類のみ回覧すべきだ。	(女性, 70歳代以上)
他市の友人から四街道市は、いろいろなイベントやお祭り等があって良いと言われた。主催者のご苦労や努力に感謝。人は人と集い、楽しみたいのでコロナ禍の早い収束を望んでいる。	(女性, 70歳代以上)

21. シティセールス (23件)

都心に出掛けるのには便利。家族の通勤、通学にも便利。適度な自然とバランスが良いが「四街道市」という認知度が低い。特色もあまりないが、住みやすい。しかし、人口があつてこそ豊かな行政もできると思うので、人口増を願う。(女性, 50歳代)

シティセールス：ロゴマーク用のキャッチコピーの募集、お疲れ様です。町の活性化のための手立ての工夫として、キャラクターのアピール活動、駅前商店街やイベントの紹介、アニメとコラボ、映画やドラマの撮影場所(学校や施設や小さな店等でも)ワンシーンに使ってもらおう。(女性, 70歳代以上)

市政だよりもWebで届くようにしてほしい。(女性, 50歳代)

市の広報紙は希望者だけ、全戸配付は廃止(パソコン、携帯スマホ所持した事がないので情報を知る大切な市政だよりです。希望する1人です。)(女性, 70歳代以上)

市からの広報情報は千葉市みたいに大きな新聞紙に近いサイズでアップされるといいかと。(女性, 30歳代)

市で受けられる各種補助がホームページから分かりづらい。辿り着きづらい位置にある。例えば宅配ボックス購入支援事業に関する補助等、ホームページのトップからどのように移動すれば閲覧できるのかが不明。(男性, 30歳代)

22. 行財政運営 (79件)

どんな事でもかまわないので、何かに特化した特色ある市になるとよいと思います。バランスも大事ですが、飛びぬけたものが1つあるというのは魅力的だと思います。前例や他の市町村の政策にとらわれず思い切ったことに踏みきれれる市であってほしいです。(男性, 30歳代)

将来、人口が高年齢化していく中で、市の施策を充実させていくためには、税収入の十分な確保が必要となります。今後、流山市のように若い子育て世代が移住したくなるような魅力あるまちづくりをしていき、人口の増加が見込めるようにしてほしいです。(女性, 50歳代)

便利になることはいいのですが、お金がかかります。新しいことはやらずに現状維持の市でいてください。若者世代に負担を回さないようお願いします。(女性, 20歳代以下)

健全財政が第一。行政のマンパワーも含め、市の分を越えた企画はせず、必要なことを的確にスピーディーに実施することを誇れる計画にしてください。(男性, 50歳代)

市役所の職員の対応が悪い。いろんな県・市に住んでいるがここまでひどいのははじめてです。(女性, 30歳代)

窓口・電話の職員の対応がよく、手続き等で分からないことでも親切に教えてくれるので、ありがたいです。以前は他市に住んでいましたが、対応の仕方が全然違ったので、引越した当時は感動しました。10年近く経った現在でも、対応にはとても満足しています。(女性, 40歳代)

四街道駅にある、市民サービスセンターは非常に便利です。住民票とか施設、商店等の案内も、丁寧に案内してくれる。(女性, 70歳代以上)

土、日しか休みがない人向けに市役所をもう少し開放して欲しい。LINEでも市の情報をもう少しわしく発信して欲しい。(女性, 40歳代)

デジタル化、オンラインをもっと活用し、高齢者にもやり方を教えて、公民館、公共施設などの予約などもそのようになると助かります。(女性, 40歳代)

政府がデジタル化を推進しようとしているが、そもそも様々な行政サービスに難しい書類が多い。情報の管理など難しい点も多いと思うが、窓口サービスの書類記入を便利にできないか。(男性, 60歳代)

予算等の問題があるからいたしかたないのだが、市役所、文化センター、市営プール、武道館など施設全般が古めかしい。(女性, 40歳代)

市中心地区の整備だけでなく、とり残されている地区にも目を向け、利便性を図って欲しい。千葉市と施設併用できるような制度を考えていただきたい。(女性, 60歳代)

23. 共生社会 (15件)

子育て世帯や高齢者世帯の使用を基準にユニバーサルなまちづくりを行ってほしい。(女性, 30歳代)

小さい子どもから高齢者まで、幅広い年代の方々、障がいのある方(四街道は盲学校、特別支援学校があるので、在校生・卒業生の皆さん等)が教育・労働・社会参加し、共生できるような市になるとよいと思います。(安全・安楽第一)今までも、行政の方々がんばってやってくれていると思いますが、今後さらにより良い市になっていくことを望みます。(女性, 50歳代)

近年、四街道市に暮らす外国人が増えたと感じます。そのため、公共施設等にある案内表示板や、市のホームページの日本語を「やさしい日本語」に訂正していただけるとより良いまちになると思います。
(女性, 20歳代以下)

四街道市にアフガニスタンの方や中国の方など在住外国人にとって暮らしやすいように、アフガニスタンや中国の言語、母語の絵本や児童書を図書館でそろえることや、文化理解を図ること、市民生活に必要な情報提供も多文化社会として検討してはいかがでしょうか。
(男性, 50歳代)

アフガニスタンの人々やイスラムを信仰する人がいたり、盲学校や特別支援学校があったり、さまざまな多様性をサポートできる四街道市であって欲しい。
(男性, 60歳代)

24. アンケートについて (21件)

紙媒体ではなくQRコードからアンケートに答えられるようなシステムを作っていただきたい。
(女性, 20歳代以下)

アンケート、冊子ではないほうが良いです。封筒に入れにくいです。
(男性, 40歳代)

インターネットのアンケートフォームの活用を考えれば良かったのではないかと少々思いました。集計大変ですね。
(女性, 60歳代)

70歳以上の人間としては解答の判断が難しいところがある。
(男性, 70歳代以上)

25. その他 (56件)

政策の成功や失敗に関係なく、すべて公にすること。例え政道に間違いがあったとしても、人道で間違いを犯さぬこと。
(男性, 40歳代)

安心安全住みよいまちを期待しています。
(女性, 40歳代)

いつもご尽力ありがとうございます。これからの発展に期待しております。
(女性, 40歳代)

四街道駅だけでなく、都賀駅、モノレールの各駅周辺の活性化。
(男性, 50歳代)

26. 新型コロナウイルス関連 (35件)

新型コロナウイルスのような事が起こった際、PCR検査、ワクチン接種、抗体カクテル等、自治体によって対応が様々なんだなあと、ニュースを見て感じました。自分が住んでいる四街道市が、そのような時に安心して過ごす事ができる場所であって欲しいと切に願います。
(女性, 40歳代)

コロナワクチンを保健センターで打ったのですが、職員の方々の手際の良さや、会場へ入ってからワクチンを打って帰るまでのスムーズな流れに感動しました。
(女性, 40歳代)

コロナにかかった時、市内の病院で診てくれる所が少ない。以前、家族がコロナ疑いだった時、センターの対応が悪かったのが残念。夜間には見てくれる病院もなかったし、救急病院は全て受け入れ不可能。千葉市の病院をやっと探して見てもらいました。またコロナがひどくなった時、四街道市では不安だと強く感じました。コロナ専門の病院を早急に整備して欲しいです。
(女性, 50歳代)

コロナワクチン予約、検診予約について。Web予約の際の予約手順を同封してほしい。不慣れな上、あまり得意でないため、事前に把握しておきたかった。入力に必要なことを書き出しておけるので助かります。
(女性, 50歳代)

コロナワクチン接種の子ども達の対応が遅すぎる。他の市は高3・中3の受験生が優先されているのに四街道は配慮が足りない。
(男性, 50歳代)

新型コロナウイルスの影響で子どもたちが損をすることがないようにしてもらいたいです。
(女性, 30歳代)

コロナ禍での飲食支援、素晴らしかったです。教育でのオンライン活用を進めて下さい。
(女性, 20歳代以下)

Ⅲ. アンケート票サンプル

四街道市市民意識調査

—新たな総合計画の策定に向けて—

日ごろより、市政にご協力をいただきまして、ありがとうございます。

四街道市では、社会動向の変化に対応した新たなまちづくりを進め、より多くの方々から「住み続けたい」、「住んでみたい」と思っただけの四街道の実現に向け、市の計画行政の中心的な役割を担う新たな総合計画の策定準備を進めています。

このアンケート調査は、その一環として、市民の皆様に住み良さのほか、四街道市のまちづくりに対する満足度や今後の重要度などについてご意見をお伺いし、令和6年度を開始年度とする新たな総合計画策定の参考とさせていただくことを目的とするものです。

アンケート調査の実施にあたり、市内にお住まいの18歳以上の方から3,000人を無作為に抽出しましたところ、あなたを対象とさせていただくことになりました。

お忙しいところ、誠に恐れ入りますが、アンケート調査の趣旨をご理解いただき、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

令和3年10月

四街道市長 佐渡 斉

このアンケートは、無記名ですべて統計的に処理いたしますので、お答えをいただいた皆様にご迷惑をおかけすることはありません。

◆記入にあたってのお願い

- ・お答えは、この調査（封筒）のあて名の方ご本人がご記入ください。
- ・お答えは、このアンケート調査票に直接ご記入ください。
- ・黒のボールペンまたはHBより濃い鉛筆でご記入ください。
- ・お答えの中で「その他」を選択した場合、その内容をカッコ内に具体的に記入ください。
- ・アンケート調査票は、無記名式ですので、住所・氏名の記入は一切必要ありません。

◆返送期限に関するお願い

- ・ご記入いただいたアンケート調査票は、同封の返信用封筒に入れて、

10月18日（月曜）までに

郵便ポストへ投函してください。（※切手を貼る必要はありません。）

<本調査に関する問い合わせ先>

問1～14 に関して

四街道市役所 経営企画部 政策推進課 担当：企画係
TEL：043-421-6161

問15（四街道駅北口広場の交通施設）に関して

四街道市役所 都市部 土木課 担当：施設係
TEL：043-421-6143



1. はじめにあなたご自身のことについておうかがいします

※ 統計処理を行うために必要な情報です。全員の方がお答えください。(令和3年10月1日現在)

F1 あなたの戸籍上の性別を次のうちどちらかを選んで○をつけてください。

- | | |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

F2 あなたの年齢を次の中から1つだけ選んで○をつけてください。

- | | |
|-----------|-----------|
| 1. 20歳代以下 | 4. 50歳代 |
| 2. 30歳代 | 5. 60歳代 |
| 3. 40歳代 | 6. 70歳代以上 |

F3 あなたのお住まいの地域を次の中から1つだけ選んで○をつけてください。

- | | | |
|-----------|-----------------|----------|
| 1. 旭ヶ丘 | 13. 下志津新田 | 25. みそら |
| 2. 池花 | 14. 大日(緑ヶ丘、桜ヶ丘) | 26. みのり町 |
| 3. 上野 | 15. 大日(14. 以外) | 27. めいわ |
| 4. 内黒田 | 16. 鷹の台 | 28. もねの里 |
| 5. 美しが丘 | 17. 中央 | 29. 物井 |
| 6. 小名木 | 18. 千代田 | 30. 山梨 |
| 7. 亀崎 | 19. つくし座 | 31. 吉岡 |
| 8. 萱橋 | 20. 長岡 | 32. 四街道 |
| 9. 栗山 | 21. 中台 | 33. 鹿放ヶ丘 |
| 10. さつきヶ丘 | 22. 中野 | 34. 和田 |
| 11. さちが丘 | 23. 南波佐間 | 35. 和良比 |
| 12. 鹿渡 | 24. 成山 | ※五十音順 |

F4 あなたのご家族の構成について、次の中から1つだけ選んで○をつけてください。

- | | |
|----------------------|-------------------|
| 1. 単身(ひとり暮らし) | 4. 3世代以上(親と子と孫など) |
| 2. 1世代(夫婦のみ ※事実婚を含む) | 5. その他() |
| 3. 2世代(親と子) | |

F5 あなたを含め、現在、同居されているご家族について、次の中からあてはまる番号をすべて選んで○をつけてください。(該当する番号がなければ回答不要です。)

- | | |
|---------------|--------------|
| 1. 小学校入学前の子ども | 4. 介護を必要とする方 |
| 2. 小・中学生の子ども | 5. 障害をお持ちの方 |
| 3. 65歳以上の方 | |

F6 あなたのご職業を次の中から1つだけ選んで○をつけてください。

1. 自営業（家族従業者を含む）	5. 専業主婦・専業主夫
2. 会社役員・団体役員	6. 学生
3. 正規の職員・従業員	7. 無職
4. 非正規の職員・従業員 （パート・派遣社員・契約社員など）	8. その他（ <input type="text"/> ）

F7 あなたの主な勤務地（通学地）を次の中から1つだけ選んで○をつけてください。

1. 自宅	6. 八千代市
2. 自宅以外の四街道市	7. その他の県内（1～6 以外）
3. 千葉市	8. 東京都内
4. 佐倉市	9. その他の県外（千葉県・東京都以外）
5. 成田市	10. どこにも通勤（通学）していない

F8 あなたが四街道市にお住まいになってからの通算居住年数について、次の中から1つだけ選んで○をつけてください。（生まれたときからお住まいになっている方は、年数にかかわらず「1」に○をつけてください。）

1. 生まれたときから住んでいる	5. 10年以上20年未満
2. 1年未満	6. 20年以上30年未満
3. 1年以上5年未満	7. 30年以上
4. 5年以上10年未満	

F9 あなたのお住まいの形態を次の中から1つだけ選んで○をつけてください。

1. 持ち家（一戸建て）	3. 賃貸住宅、公営住宅、社宅など
2. 持ち家（マンション、テラスハウスなど）	4. その他（ <input type="text"/> ）

2. 四街道市の住み心地についておうかがいします

問1 あなたにとって、四街道市は、住み良いところですか。
次の中から1つだけ選んで○をつけてください。

1. 非常に住み良い	4. やや住みにくい
2. まあ住み良い	5. 非常に住みにくい
3. どちらともいえない	

問2 あなたは、これからも四街道市に住み続けたいと思いますか。
次の中から1つだけ選んで○をつけてください。

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. ずっと住み続けたい | 4. できれば移転したい |
| 2. 当分は住んでいたい | 5. すぐに移転したい |
| 3. どちらともいえない | |

問3 あなたは、四街道市を好きと感じていますか。
次の中から1つだけ選んで○をつけてください。

- | | |
|---------------|---------------|
| 1. 好きと感じている | 4. やや嫌いと感じている |
| 2. まあ好きと感じている | 5. 嫌いと感じている |
| 3. どちらともいえない | |

問4 あなたにとって、四街道市の良いところや悪いところはどのような点ですか。
次の中からそれぞれ3つまで選んで○をつけてください。

良いところ	悪いところ
1. 日常生活（買い物など）に便利	1. 日常生活（買い物など）に不便
2. 近隣のレジャー施設や大型商業施設へのアクセスが良い	2. 近隣のレジャー施設や大型商業施設へのアクセスが悪い
3. 通勤、通学先に近い	3. 通勤、通学先から遠い
4. バスや電車などの公共交通が便利	4. バスや電車などの公共交通が不便
5. 道路などのインフラが整っている	5. 道路などのインフラが整っていない
6. 自然環境に恵まれている	6. 自然環境が良くない
7. 騒音や大気汚染などの公害が少ない	7. 騒音や大気汚染などの公害が多い
8. 災害や交通事故などが少ない	8. 災害や交通事故などが多い
9. 医療や福祉サービスが充実している	9. 医療や福祉サービスが不足している
10. 子育て環境が充実している	10. 子育て環境が不足している
11. 教育環境が整っている	11. 教育環境が整っていない
12. 文化、スポーツ施設が整っている	12. 文化、スポーツ施設が整っていない
13. まちなみやまちの雰囲気が良い	13. まちなみやまちの雰囲気が悪い
14. その他（ ）	14. その他（ ）

2-1. 10年以内に四街道市に移り住んだ方におうかがいします

※直近11年以上（平成22年以前より）四街道市にお住まいいただいている方は、
問7へお進みください

問5 あなたが四街道市に移り住んだきっかけは何ですか、
次の中から1つだけ選んで○をつけてください。

- | | |
|---------------------|-------------------------------|
| 1. 自分を含む家族の就職・転職のため | 5. 親や子どもとの同居・近居のため |
| 2. 自分を含む家族の転勤のため | 6. より良い住宅を求めて |
| 3. 自分を含む家族の学校の都合 | 7. より良い環境を求めて |
| 4. 同棲・結婚・出産のため | 8. その他（ ） |

問6 あなたがお住まいとして四街道市を選ぶ際の決め手は何でしたか。
次の中から3つまで選んで○をつけてください。

- | | |
|-------------------------------|--------------------------------|
| 1. 手ごろな価格・賃料の住宅 | 8. 災害や治安の面 |
| 2. 日常生活（買い物など）の利便性 | 9. 子育て環境 |
| 3. レジャー施設や大型商業施設などへの
アクセス性 | 10. 医療や福祉サービス |
| 4. 通勤・通学に便利な立地 | 11. 文化、スポーツ環境 |
| 5. バスや電車などの公共交通の利便性 | 12. まちなみやまちの雰囲気 |
| 6. 道路などのインフラ | 13. 家族や友人などが近くに住んでいる |
| 7. 良好な自然環境 | 14. 過去に住んでおり愛着がある |
| | 15. その他（ ） |

3. 日常生活の活動についておうかがいします

問7 あなたは、日常生活における次の活動について、主にどの市町村を利用していますか。
それぞれの活動について、最もよくあてはまる市町村などを1つずつ選んで○をつけてください。

項 目	四 街 道 市 内	千 葉 県 内					県 外	・ オン ライ ン ・ 通 販 な ど	該 当 な し
		千 葉 市	佐 倉 市	八 千 代 市	印 西 市	其 他 県 内			
① 食料品の買い物									
② 衣料品の買い物									
③ 家電製品・家具などの買い物									
④ 芸術鑑賞・映画鑑賞など									
⑤ スポーツ・サークル活動など									
⑥ 病院・福祉施設への通院・通所など									

問8 あなたは、日常生活における次の交通手段について、どのくらいの頻度で利用しますか。それぞれの交通手段について、最もよくあてはまる利用頻度を1つずつ選んで○をつけてください。

項 目	ほぼ毎日	週に数回程度	月に数回程度	年に数回程度	(ほとんど)使わない
① 鉄道					
② バス					
③ タクシー					
④ 自家用車					
⑤ バイク・原動機付自転車					
⑥ 自転車					

問9 コロナ禍において、あなたの就労・就学や買い物は、どの程度変化しましたか。それぞれの活動について、最もよくあてはまる番号を1つずつ選んで○をつけてください。

① 就労・就学の変化	1. 就労・就学日数に変化はない 2. 就労・就学日数(時間)が減少した 3. 就労・就学日数が(ほとんど)なくなった 4. 休業・休学している、退職・退学した 5. 就労・就学していない
② 就労・就学の変化(テレワーク等)	1. 出勤(登校)日のほとんどが在宅(テレワーク等)となった 2. 出勤(登校)日の半分程度が在宅(テレワーク等)となった 3. 週1日～月1日程度が在宅(テレワーク等)となった 4. 在宅(テレワーク等)は、ほとんど行っていない 5. 就労・就学していない
③ 買い物(日用品)	1. 日用品の買い物のほとんどを通販や宅配にしている 2. 日用品の買い物の半分程度を通販や宅配にしている 3. 日用品の買い物の1～2割を通販や宅配にしている 4. 通販や宅配は、ほとんど利用していない

4. 四街道市のまちづくりについておうかがいします

問10 あなたは、次の項目(1～23)について、どの程度満足されていますか。また、今後どのくらい重要だと思えますか。

「現在の満足度」は日ごろの印象や日常生活から、「これからの重要度」は市全体のことをお考えいただきながら、あなたのお考えに最もよくあてはまる「現在の満足度」と「これからの重要度」をそれぞれ1つずつ選んで○をつけてください。

項 目	現在の満足度				これからの重要度					
	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満	重要	まあ重要	普通	あまり重要ではない	重要でない
記入例) 「現在の満足度」と「これからの重要度」 それぞれ1つずつ○を記載してください。		○				○				
① 子ども家庭支援 保育の充実や施設の整備、子どもたちが 成長できる環境づくり ひとり親家庭等の生活安定の取組										
② 高齢者支援 高齢者やその家庭の状況に合わせた福祉 サービスの提供と生きがいづくり 地域包括ケア体制の整備充実										
③ 障害者支援 障害の特性に合わせた生活支援の充実 障害児の集団生活への適応訓練や障害者 の就労支援などの充実										
④ 地域福祉 障害の有無や年齢の相違にかかわらず すべての人々が助け合い・支え合える地域 づくり										
⑤ 健康づくり 健康は自分で守るという考え方の普及と 各年齢層に合わせた健康づくり活動の促進 広域的な医療連携体制の充実										
⑥ 社会保障 社会保障制度の周知・啓発と適正な運用 ・運営										
⑦ 防災・減災 防災・危機管理体制の強化、事業者を含 めた地域と連携した防災対策の推進 公共施設耐震化と避難所の防災機能の強化										
⑧ 消防・救急 市民の生命と財産を守るための消防・救 急体制の強化										
⑨ 防犯・交通安全・消費者保護 関係機関や地域住民等と協力・連携した 交通安全・防犯対策の実施 消費生活センターの相談機能の充実										
⑩ 子ども教育 幼児・義務教育の教育内容の充実と教育 環境の整備、家庭・学校・地域の連携 青少年健全育成の推進										

項 目	現在の満足度				これからの重要度					
	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満	重要	まあ重要	普通	あまり重要ではない	重要でない
⑪ 生涯学習 市民の生涯にわたる主体的な学習活動の幅広い支援 社会教育施設の整備と学習機会の提供										
⑫ 文化、スポーツ 文化に触れる機会の充実と活動の場の確保 スポーツ・レクリエーション環境の整備										
⑬ 環境保全 総合的かつ計画的な環境行政の推進 優良な自然環境の保全と環境美化活動や公害防止対策、環境衛生対策の推進										
⑭ 循環型社会 省資源・省エネルギーの実践や3Rの取組の推進 ごみに対する意識の高揚と適正処理										
⑮ 住環境 公園整備や緑地、里山、谷津田などの保全 総合的な住宅施策の推進と良好な住環境の形成										
⑯ 生活基盤 河川、排水路、排水施設の整備 公共下水道の整備と安全で安定した水の供給										
⑰ 道路・交通 利便性を高める幹線道路、生活道路整備 道路のバリアフリー化や適切な維持管理、バス路線の充実										
⑱ 市街地形成 市街地における居住環境の向上や成台中等の土地区画整理事業の支援 JR駅周辺の機能強化										
⑲ 産業・就業支援 空き店舗等の解消や地域イベントなどによる中心市街地の活性化、創業支援や中小企業者支援、農林業の生産基盤の整備										
⑳ みんなで地域づくり 市民と行政が協力した地域課題の解決や市民参加機会の拡充 コミュニティ活動や活動拠点整備支援										

項 目	現在の満足度					これからの重要度				
	満 足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不 満	重 要	まあ重要	普 通	あまり重要ではない	重要でない
⑳ シティセールス 交流人口や定住人口の増加のためのシティセールスの推進、市民も来訪者も楽しめるイベントなどの開催										
㉑ 行財政運営 継続的な行財政改革と計画的な行政運営、市政に関する情報の公開 健全な財政運営の推進										
㉒ 共生社会 男女共同参画社会のための施策の推進 市民の国際理解を深め、外国人が地域で暮らせる環境づくり										

5. 目指すべき将来の四街道市についておうかがいします

問11 四街道市は、みどりと都市が調和した住宅都市として発展し、現在も人口が増加している数少ないまちです。しかし、日本全体では急速な少子高齢化の進行により人口減少が加速しています。また、2020年以降、新型コロナウイルス感染症が市民生活や地域経済に大きな影響を与えています。

あなたは、このような中、四街道市は長期的にどのようなまちを目指せば良いと考えますか。

次の中から、あなたの考えに近い番号を2つまで選んで○をつけてください。

1. 結婚・出産・子育ての希望がかなう、子育てしやすいまち
2. 豊かな心を育み学ぶ喜びを実感できる、教育環境が充実したまち
3. だれもが健康でいきいき暮らせる、福祉のまち
4. 安全・安心を実現する、防災・防犯体制の整ったまち
5. だれもが安心して移動できる、道路・交通環境が整ったまち
6. 働く希望がかなう、安定した雇用のあるまち
7. みどりと都市が調和した、良好な住環境のまち
8. にぎわいと活力にあふれ、多くの人を訪れる都会的なまち
9. 地球規模の環境問題に積極的に取り組む、環境に配慮したまち
10. 多様性が尊重され、様々な選択肢が得られるまち

問12 あなたは、新型コロナウイルス感染症を想定した新しい生活様式として、四街道市には特にどのような取組が今後必要とお考えですか。

次の中から2つまで選んで〇をつけてください。

- | |
|---|
| 1. 公共施設等における、非接触や三密対策の充実 |
| 2. 行政手続きや窓口相談、学校教育などにおけるデジタル化・オンライン化の推進 |
| 3. 市民のデジタルデバイド（情報格差）解消に向けた取組の推進 |
| 4. 自宅以外でテレワーク等が行える、環境整備の推進 |
| 5. イベント・行事のPR動画やライブ配信などの推進 |
| 6. 商業施設や飲食店、農家などを支援する企画 |
| 7. 在宅でも買い物等に困らない、買物支援の充実 |
| 8. キャッシュレス決済の普及促進 |
| 9. その他（) |

6. 四街道市の情報発信についておうかがいします

問13 あなたは、四街道市の情報を主にどのような媒体で得ていますか。

次の中から1つだけ選んで〇をつけてください。

- | | |
|---------------------|----------------|
| 1. 市の広報紙（市政だより四街道） | 4. 自治会の回覧物・掲示物 |
| 2. 市のホームページ | 5. 家族・友人 |
| 3. 市のメール・LINEなどのSNS | 6. 市の情報を得ていない |

問14 あなたは、四街道市の広報紙（市政だより四街道）をどの程度読まれますか。また、読まれない方については、それはどのような理由からですか。

次の中から1つだけ選んで〇をつけてください。

- | | |
|---------------|----------------------|
| 1. 毎回読む | 4. 読まない（読む時間がない） |
| 2. たまに読む | 5. 読まない（行政の情報に興味がない） |
| 3. 気になる記事だけ読む | 6. 読まない（その他：) |

問14-1へお進みください

問15へお進みください

問14-1 【問14で「1」～「3」のいずれかをお答えの方】におうかがいします。

あなたは、四街道市の広報紙(市政だより四街道)についてどのように感じていますか。
それぞれの項目について、最もよくあてはまる番号を1つずつ選んで○をつけてください。

① 全体の満足度	1. 満足 2. どちらかという満足	3. どちらかという不満 4. 不満
② 情報量	1. 多すぎる 2. どちらかという多い 3. ちょうど良い	4. どちらかという少ない 5. 少なすぎる
③ 記事の配置や デザイン	1. 満足 2. どちらかという満足	3. どちらかという不満 4. 不満

7. 四街道駅北口広場の交通施設についておうかがいします

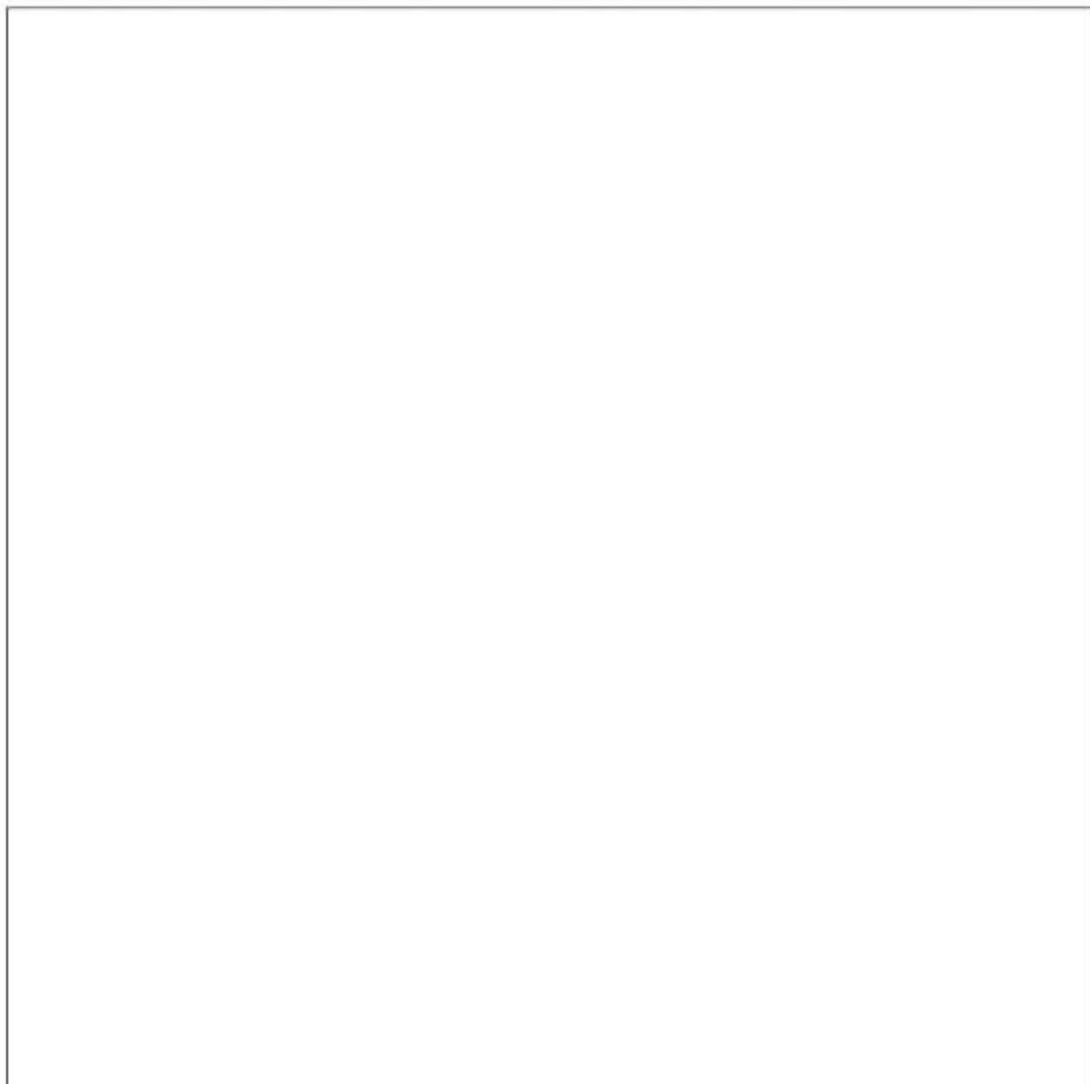
問15 あなたは、四街道駅北口広場の交通に関する次の各施設について、どのように感じていますか。

それぞれの施設について、最もよくあてはまる番号を1つずつ選んで○をつけてください。

① バス乗降場	1. 利用しているが、今の形態で特に不便さはない 2. 利用しているが、改善してほしい点がある (改善点:) 3. ほとんど利用しないので、わからない 4. その他 ()
② タクシー乗降場	1. 利用しているが、今の形態で特に不便さはない 2. 利用しているが、改善してほしい点がある (改善点:) 3. ほとんど利用しないので、わからない 4. その他 ()
③ 一般車乗降場 (送迎用)	1. 利用しているが、今の形態で特に不便さはない 2. 利用しているが、改善してほしい点がある (改善点:) 3. ほとんど利用しないので、わからない 4. その他 ()
④ 歩道	1. 利用しているが、今の形態で特に不便さはない 2. 利用しているが、改善してほしい点がある (改善点:) 3. ほとんど利用しないので、わからない 4. その他 ()

おわりに

四街道市の市政やまちづくりについて、ご意見やご要望がございましたら、
ご自由にご記入ください。



アンケートは以上です。

お忙しいところ最後までご協力いただきまして、誠にありがとうございました。